

## 展開科目 社会科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31671	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	源河 達史	法学部	火 5	116 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ローマ法演習 W. W. Buckland, A Textbook of Roman Law from Augustus to Justinian, CPU, Cambridge (1921)から幾つかの節を取り上げ、引用されたローマ法の原文(ラテン語)にあたりながら、少しずつゆっくりと読みます。1年生の時にラテン語を学んでいる方を想定していますが、2年生でラテン語を学びながら参加して下さる方も歓迎します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と発言などを通じた貢献度で評価します。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31672	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	原田 央	法学部	金 5	117 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	グローバル社会と法 グローバル社会における様々な問題(多国籍企業の活動から生ずる人権侵害、グローバル・カルテルの規制、など)につき、英文教材を用いた事例研究を行う。基本的な法的素養を習得するだけでなく、それを活かしつつ創造的に未解決の問題に取り組む姿勢を養う。英語文献、英文外国判決を精確に読むトレーニングと、そして事例を構造的・文脈的に理解し分析するトレーニングも兼ねる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業内で取り上げた事例(またはそれ以外に教員が指定した事例のいずれか)に関する、レポート評価による。 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31748	S	社会科学ゼミナール (法・政治)	伊藤 武	法・政治	金 2	515 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	デモクラシーと政党—その両義的關係の探究 Democracy and Parties: Exploring the Ambivalent Relationship 近年「民主主義の後退」論や「ポピュリズム」論など民主主義の質を問い直す議論が盛んとなる中、改めて注目されているのが政党の役割です。近代デモクラシーにおいて、政党は不可欠な存在として認められてきました。しかし、現代では、政党はもはや旧い時代の遺物で、むしろデモクラシーの機能を阻害していると批判を浴びています。さらに、政党が機能するのは何もデモクラシーに限られず、権威主義体制でも一部は似たような機能を果たしていることも分かり始めています。						
評価方法 教科書 ガイダンス	デモクラシーと政党の關係は、複雑で陰影に富んだ、両義的關係です。本ゼミナールでは、現代・近代の政党とデモクラシーをめぐる重要な英語文献を購読しながら、その關係を考察していきます。 ゼミでは、英語文献を読むことで、専門分野に進む上で必須となる、社会科学的分野(および人文科学分野)の英語文献を読みこなす基礎訓練を積むことも目的としています。課題文献は、一流の政治学研究者の手によるものながら、一般読者も意識した比較的平易な内容です。文献を読む速度などは参加者のレベルに合わせて調整し、読解に必要な邦語参考文献も適宜明示します。科類・文理を問わず、意欲的な方の参加を期待しています。 履修希望者は、課題文献の紹介ページ( <a href="https://yalebooks.yale.edu/book/9780300232752/responsible-parties">https://yalebooks.yale.edu/book/9780300232752/responsible-parties</a> )にある文献紹介("Description")の和訳、大学の英語関連科目の成績・外部英語試験スコア・留学経験などの参考情報をA4で1~2枚にまとめた資料を作成し、初回授業(4月5日[金])に必ず持参してください。必要に応じて、その内容と履修人数(最大20名程度)を勘案して選考を行います。受講許可者は、4月9日までに掲示で告知します。 ・全回事前資料の提出と出席を前提に、報告内容、研究論文の内容を総合的に判断して決定します。 ・やむを得ぬ理由のない欠席者には単位を付与できないので、注意して下さい。 次の教科書を使用する。 書名 Responsible Parties: Saving Democracy from Itself 著者(訳者) Rosenbluth, Frances M. and Ian Shapiro 出版社 Yale University Press ISBN 978-0300232752 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30239	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	佐藤 俊樹	経済・統計	月 4	117 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ルーマンを読む(1) - マスメディアのリアリティ(5)</p> <p>教員の所属組織上「経済学・統計学」になっているが、内容は社会学のマスメディア論とシステム論である。ルーマンの『マスメディアのリアリティ』を読んでいく。担当教員の専門と関心から、厳密なテキスト読解ではなく、あくまでも分析手法として読み、経験的な社会科学的探究に役立てることをめざしている。それぞれの水準でかまわないから、意欲をもって自分で考えていくことを身につけるのが目標。基本的には昨年度からの続きである。</p>						
評価方法	<p>授業時間中の参加度と学期末に提出してもらってレポートで評価する。授業時間中に頭をしっかりと使ってもらうことになるので、授業に参加していればレポートの方の課題は重いものではない。</p>						
教科書	<p>「授業の方法」項目も参照。 次の教科書を使用する。 書名 マスメディアのリアリティ 著者(訳者) ニクラス・ルーマン (林香里訳) 出版社 木鐸社 ISBN 4-8332-2366-X</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31288	S	社会科学ゼミナール (経済・統計)	竹野 太三	経済・統計	金 5	K213	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>社会科学ゼミナール (マイクロ経済学)</p> <p>このゼミナールは、2018年 A セメスターに竹野が担当した基礎科目「経済学 I I」を履修された方を想定しています。勿論、履修されなかった方も受講できますが、「経済 I I」で紹介された価格理論の講義について、さらに詳しく学びたい方、理解を深めたい方に、少人数クラスの特徴を生かして、講義とゼミ形式でマイクロ経済学について学びたいと思います。具体的なトピックについては、「経済学 II」では紹介しなかった概念(例えばコアの理論)や、履修者の方の関心にもよりますが、ゲーム理論、国際貿易論からのトピック、あるいは経済学で用いられる数学(例えば Lagrange 乗数法など)について、時間をかけて学ぶことなども検討しています。学期末には、履修者の方に発表をしていただくことを予定しています。</p>						
評価方法	<p>出席、講義での発言に加えて、グループによるプレゼンをしていただきます。</p>						
教科書	<p>その他 レジュメをアップします。英語の学術論文を読みますので、レジュメも英語の場合もありますが、講義は日本語で行われます。</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。</p>						

## 展開科目 人文科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31673	S	人文科学ゼミナール (哲学・科学史)	鈴木 泉	文学部	水 5	120 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	レヴィナス『全体性と無限』を読む 現代フランスを代表するユダヤ系の哲学者エマニュエル・レヴィナス (Emmanuel Lévinas) の主著の一つ『全体性と無限 Totalité et infini』(1961 年) を精読し、レヴィナス哲学、さらには現代フランス哲学の豊穡さを掴み取ることを目指す。併せて、諸概念のテキスト内における相互連関、フッサール・ハイデガーを始めとする古典的現象学の理解を必須の要件とする、現代哲学の古典文献に関する読解技法のトレーニングを行い、人文学の基本的な方法論を身につけることをも目指す。さらに、適宜フランス語原文をも参照することを通して、フランス語読解に関する基本的なトレーニングも行う。						
評価方法 教科書	平常点・期末レポート 次の教科書を使用する。 書名 『全体性と無限』(上)・(下) 著者(訳者) エマニュエル・レヴィナス(熊野純彦訳) 出版社 岩波書店 ISBN 4003369114/978-4003369111、4003369122/978-4003369128						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30337	S	人文科学ゼミナール (歴史学)	山口 輝臣	歴史学	火 2	114 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「歴史的音源」による歴史学への誘い 目標は、歴史学の作法、とりわけ史料への向き合い方を体得してもらうこと。そのための共通の素材として、この授業では「歴史的音源」を用いる。ここでの「歴史的音源」とは、国立国会図書館がデジタル化し公開している音声資料のことで、20 世紀前半に日本国内で製造された SP 盤等に収録された音楽や演説などからなる。この授業では「歴史的音源」を実際に聴き、文字に起こすところからはじめ、それが作成された経緯や内容などについて丹念に調べ、その成果を小論文へと仕上げしてみる。この作業を通じて、歴史学の作法を体得してもらいたい。なお、「歴史的音源」を用いる関係から、研究対象となるのは主として 20 世紀前半の日本となる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、報告および議論への貢献等の平常点と小論文とで判断する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31674	S	人文科学ゼミナール (歴史学)	村 和明	文学部	金 5	106 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	史料で読む江戸時代の天皇 江戸時代の史料(古文書)の読み方を学び、実際に読み、その文意や作成意図、時代背景などについて考察することにより、歴史学の基本的な考え方を理解できるようになる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席・授業参加・レポートによる。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30841	S	人文科学ゼミナール (テキスト分析)	吉川 雅之	中国語	水 5	116 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代中国語の読解 現代中国語で書かれた専門書を読解し、中国語の読解能力を高める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と定期試験の点数を重視します。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31289	S	人文科学ゼミナール (テキスト分析)	毛利 公美	ロシア語	金 5	115 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ロシア語テキスト購読</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロシア語の初級文法を習得した学生を対象に、テキスト読解を通して中級レベルの文法、語彙、構文の習得を目指す。必要に応じ、基礎文法の確認のための練習問題の実施、関連語彙や構文の解説、リーディング（音読）の練習も行うことで、総合的なロシア語運用能力を高める。</li> <li>・学習を目的にしたテキストではなく、読むことで何らかの知識や満足が得られるような文章を読む。具体的な内容については、受講者の関心を考慮して決める。例えば、誰もが知っている文学作品の冒頭や有名な一節を読み、ロシア文学についての基本的知識を身につけ、韻律などの技法や文体の違いを理解する。また、ロシアの社会や文化についてのテキストを読み、ロシアについての常識を身に付ける。ジェスチャー、マナー、慣習、迷信、ジョークなど。</li> </ul>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験と平常点（授業への取り組み、担当箇所について正確にできているかどうか）により総合的に評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>						

## 展開科目 自然科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31128	S	自然科学ゼミナール (生命科学)	伊藤 元己	生物	金 2	K401	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	自然史生物学：植物野外観察と博物館体験 基礎知識を学ぶ講義と野外生物の観察、標本作成および博物館におけるキューレーションや展示作成の実習を行い、多様性生物学を支える基盤について学ぶ。 実習を伴うため、受講者を15名程度に制限する。受講希望者が受講可能数を超える場合は、レポート課題により受講者を選抜する。その他、詳しい内容はガイダンスにおいて説明・指示する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポート・参加姿勢 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31669	S	自然科学ゼミナール (生命科学)	和田 洋一郎	アイソトープ 総合センター	火 1	518 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	放射線に対する生物応答の分子機序と放射線利用の最先端 東京大学では放射線に関して、生命科学から工学、物理学、数理科学まで広範な領域にわたる研究が行われている。全学センターとしてアイソトープ総合センターはその拠点となり、学内の放射線利用者への教育と同時に、放射線を使った先端的研究が行われている。学外に向けては原子力発電所事故の被災自治体や地元教育研究機関と協力して、除染・測定を含む学術的活動を継続的にを行い、帰還を支援している。当センターはこれらの活動を通じて、被災地住民にとって真に重要な課題を明らかにし、これに取り組むために従来の学問の限界や枠組みを押し広げる努力を行っている。放射線影響、特に低線量の内部被ばくメカニズム解明やそれに対する防護については未知の点が多く、集学的な対応が必要であることから、その全貌を把握する系統的機会は少ない。そこで、本講義においては可及的に多様な視点から放射線が生体に及ぼす現象平易に解説することを目的とする。また、当センターは放射線を製造する加速器研究者や、分析装置の研究者と共に、生体イメージングや、 $\alpha$ 線核種を用いた医薬品開発を行っており、最先端なアイソトープ利用の拠点としての役割も果たしているため、最新の学問的潮流を踏まえて、放射線の有効利用の現状と次の展開についても解説することが可能である。特に、アイソトープ総合センターの教職員が取り組む研究とその成果をとりあげることににより、現実的な課題から最先端の科学研究に至るまで概観することを本講義の目的とする。 「放射線影響と利用」では、(受講希望者が多数の場合には、)、受講を希望する理由書に基づき選抜を実施する。履修希望者は本講義の受講を希望する理由をA4用紙1枚程度に記載し、第1回講義の際に提出すること。選抜結果は、第2回講義前までに掲示する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	それぞれの講義のうち幾つかを選択した上でレポート提出を求め、最終回に予定している測定演習の成績と総合して理解度を判定、評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31667	S	自然科学ゼミナール (数理科学)	儀我 美一	数理科学研究科	金 2	シラバス 参照	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	微分方程式による結晶成長現象の解析 結晶表面の現象をモデルに微分方程式の基礎を学ぶ。結晶には雪結晶のようなものから体内の結石までさまざまなものがある。特に、どのようにしてその形状が変わっていくかを解明することは応用上重要である。結晶は成長や融解によりその表面の形が変化していくので、その動きを記述するためにさまざまなモデルが提案されているが、微分方程式によるモデルは極めて有効である。例えば、金属の焼きなまし時における結晶粒界の動きを記述するために平均曲率流方程式が60年前に提案されている。この方程式は曲面をその面積の減少率が最も大きくなるように法線方向に動かすことを要請するものであるが、非線形偏微分方程式であるために、当時の数学の水準では難しく扱えなかった。しかし、20世紀後半の非線形解析学の進展により、今日はそのような方程式も扱えるようになった。本セミナーではこの種の方程式を題材に、微分積分学の自然な発展としての数学解析のさまざまな考え方に触れる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席とレポート 次の教科書を使用する。 書名 動く曲面を追いかけて 著者(訳者) 儀我・陳 出版社 日本評論社 ISBN 978-4-535-78598-4 その他 2015 新版 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31668	S	自然科学ゼミナール (数理科学)	植田 一石	数理科学研究科	金 3	K211	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	自然科学に現れる微分方程式 本ゼミナールでは、自然科学において、さまざまな現象を記述する微分方程式について学ぶ。力学に現れる運動方程式から始めて、波動方程式、熱方程式、ラプラス方程式などを扱う。また、将来、解析力学などで必要になる変分法にもふれる。自然現象に現れる課題について、受講者がワークの形で取り組めるようにする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	発表を中心とした授業への参加によって評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31670	S	自然科学ゼミナール (情報科学)	伊東 乾	情報学環	火 4	E41 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	暗号資産と経済成長戦略 「ビットコイン」に代表される<暗号通貨>のブームが終わり、汎用技術としてのブロックチェーンを代表とする<暗号資産>の可能性が残った。成長公会計のLS行列モデルを軸に、「諸国民の富」の成長戦略を実践的に考える。						
評価方法 教科書	出席と小テストを予定している。 次の教科書を使用する。 書名 「ブロックチェーンと国富」 著者(訳者) 伊東 乾編 出版社 東大出版会 ISBN 2019年春刊行予定						
ガイダンス	その他 刊行が間に合わなかったときはコピーで配布 第一回授業日に行う。						

## 総合科目 L (言語・コミュニケーション)

英語中級 クラス指定ターム型 火3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30419	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	英語	火 3	1341 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
40045	S 2						1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	Futurology: Imagining the World of Tomorrow Futurology (or Futures Studies) involves the study of the past and present to make educated guesses about the future. It draws on both the arts and sciences as a field of inquiry. It does this by grappling with complex philosophical questions concerning economic, political, cultural, and technological change but also by analyzing scientific data to make forecasts and predictions. In this introductory course we will examine how the future has been imagined in the past eras but also in our own era. Interdisciplinary in nature, the course will refer to ideas expressed in popular culture and the humanities as well as scientific studies. Upon completing the course, students will be familiar with key debates in futurology, possess their own viewpoints about emerging developments, and be more adept at envisioning and understanding social, environmental, and technological change.						
評価方法	Writing Assignment: 40% Final Exam: 40% Participation: 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30420	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	佐原 彩子	英語	火 3	523 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
40049	S 2						1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	New Windows on America: Reading the Atlantic Articles The goal is to read articles in English (specifically articles from The Atlantic Magazine) to understand current issues of the U.S. in English. Students need to read an article a week to gain information in English and to be familiar with various issues in English. Through this course, students will improve their reading skills qualitatively as well as quantitatively through various activities in classes and at home.						
評価方法	Quizzes and Class Activities (including discussions (70%)/An Essay (30%)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30421	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	大井 赤亥	英語	火 3	154 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
40048	S 2						1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要	現代政治思想の「方向感覚 (Orientation)」 19・20世紀から現代にかけての代表的な政治思想 (イデオロギー) について、それらが生じてきた歴史的背景、掲げた目的、達成や現状について、英語圏で使用されている標準的な教科書を通して理解を深める。具体的には、20世紀の思想と体制を大きく規定した、①共産主義、②全体主義、③リベラリズム (「リベラルな平等」および新自由主義)、④デモクラシーを取りあげ、それらの表象で括られた思想と政治体制について理解し、議論を行う。これらの内容に習熟することは、政治概念についての基本的教養をもたらすのみならず、現代世界の動向を把握するためのシティズンシップ教育としての目的も帯びている。						
評価方法	授業内でのプレゼンテーション (40%)、レポート (40%)、出席 (20%) によって判断する。						
教科書	次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 Political Ideologies (Sixth Edition) 著者 (訳者) Andrew Heywood 出版社 Palgrave, 2017 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30422	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	高橋 英海	英語	火 3	103 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
40047	S 2						1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要		英語で世界を見聞きする 英語はいまや英米豪などの英語圏のみの言語ではなく、事実上の世界の共通語であり、世界への扉である。本授業では、世界の中の英米豪以外の地域、特にアジアや中東・アフリカ地域から発信されるニュースなどの視聴覚教材を見聞きしながら、世界への視野を広めるとともに英語の理解力を高める。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業への参加度およびテストによる。 授業中に指示をする。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30423	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 3	156 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
40044	S 2						1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要		Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.					
評価方法		Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%					
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30424	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 3	159 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
40050	S 2						1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要		優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。					
評価方法		平常点(授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況) 40%、試験と小テスト 60%					
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30425	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 3	155 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
40046	S 2						1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。 発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30426	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	英語	火 3	1226 教室	1年 文一二(9)文三(8) 理一(5-6)理二三(1-3,5,12)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	The Cold War in the Third World Robert J. McMahon, ed., <i>The Cold War in the Third World</i> (Oxford: Oxford University Press, 2013) の中東とアフリカについての章を読み、英語の論文の読解を通して、第三世界における冷戦の歴史について学ぶ。1週間で扱う英文は5ページ程度である。 授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40051	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	英語	火 3	1226 教室	1年 文一二(13,24)文三(17) 理一(9,19)理二三(7)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	The Shock of the Global: The 1970s in Perspective Niall Ferguson, Charles S. Maier, Erez Manela, and Daniel Sargent, eds., <i>The Shock of the Global: The 1970s in Perspective</i> (Cambridge, Mass.: The Belknap Press, 2010) の、①アメリカと発展途上国、②国際制度の変容、③人権に関する章を読み、英語の論文の読解を通して、1970年代のグローバリゼーションの歴史について学ぶ。1週間で扱う英文は6~8ページ程度である。 授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30496	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 4	159 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
40087	S 2						1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。</p> <p>平常点（授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況）40%、試験と小テスト 60%</p> <p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30497	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 4	155 教室	1 年 文一二(4)文三(18)理一 (22,32,38)理二三(15)
40091	S 2						1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。</p> <p>発表を含めた平常点、学期中実施の語彙力試験、そして期末の筆記試験による。</p> <p>プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30498	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	英語	火 4	1341 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
40090	S 2						1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Futurology: Imagining the World of Tomorrow Futurology (or Futures Studies) involves the study of the past and present to make educated guesses about the future. It draws on both the arts and sciences as a field of inquiry. It does this by grappling with complex philosophical questions concerning economic, political, cultural, and technological change but also by analyzing scientific data to make forecasts and predictions.</p> <p>In this introductory course we will examine how the future has been imagined in the past eras but also in our own era. Interdisciplinary in nature, the course will refer to ideas expressed in popular culture and the humanities as well as scientific studies. Upon completing the course, students will be familiar with key debates in futurology, possess their own viewpoints about emerging developments, and be more adept at envisioning and understanding social, environmental, and technological change.</p> <p>Writing Assignment: 40% Final Exam: 40% Participation: 20%</p> <p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30499	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 4	156 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
40086	S 2						1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要		<p>Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims</p> <p>This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources.</p> <p>The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.</p>					
評価方法		Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30%					
教科書 ガイダンス		Individual Assignments: 70% 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30500	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	Williams David	英語	火 4	158 教室	1 年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
40092	S 2						1 年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要		<p>Critical Discussion and Thinking</p> <p>The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Each week students will focus on one topic and critically examine and consider an English language text in a group.</p> <p>At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a range of contemporary topics of domestic and international significance, and be able to reflect better on their own culture. Students will find that the skills acquired in this class will help them to express themselves in other areas of their academic studies; it is hoped the class will be an encouragement to see English language as an investment for the future.</p>					
評価方法		This course will be taught exclusively in English. Assessment for this class will be based on four aspects: (i) a series of role sheets filled out for the discussion circle (50% approx.) (ii) weekly vocabulary test (15%) (iii) one in-class presentation (15%) (iv) final examination (20%)					
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30501	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	大井 赤亥	英語	火 4	154 教室	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
40093	S 2						1年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要		現代政治思想の「方向感覚 (Orientation)」 19・20世紀から現代にかけての代表的な政治思想 (イデオロギー) について、それらが生じてきた歴史的背景、掲げた目的、達成や現状について、英語圏で使用されている標準的な教科書を通して理解を深める。具体的には、20世紀の思想と体制を大きく規定した、①共産主義、②全体主義、③リベラリズム (「リベラルな平等」および新自由主義)、④デモクラシーを取りあげ、それらの表象で括られた思想と政治体制について理解し、議論を行う。これらの内容に習熟することは、政治概念についての基本的教養をもたらすのみならず、現代世界の動向を把握するためのシティズンシップ教育としての目的も帯びている。					
評価方法 教科書		授業内でのプレゼンテーション (40%)、レポート (40%)、出席 (20%) によって判断する。 次の教科書を使用する。					
ガイダンス		書名 Political Ideologies (Sixth Edition) 著者 (訳者) Andrew Heywood 出版社 Palgrave, 2017 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30502	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	高橋 英海	英語	火 4	103 教室	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
40088	S 2						1年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要		英語で世界を見聞きする 英語はいまや英米豪などの英語圏のみの言語ではなく、事実上の世界の共通語であり、世界への扉である。本授業では、世界の中の英米豪以外の地域、特にアジアや中東・アフリカ地域から発信されるニュースなどの視聴覚教材を見聞きしながら、世界への視野を広めるとともに英語の理解力を高める。 授業への参加度およびテストによる。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業中に指示をする。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30503	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	英語	火 4	1226 教室	1年 文一二(4)文三(18) 理一(22,32,38)理二三(15)
講義題目 授業の目標概要		The Cold War in the Third World Robert J. McMahon, ed., <i>The Cold War in the Third World</i> (Oxford: Oxford University Press, 2013) の中東とアフリカについての章を読み、英語の論文の読解を通して、第三世界における冷戦の歴史について学ぶ。1週間で扱う英文は5ページ程度である。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40089	S 2	英語中級 (クラス指定ターム型)	小川 浩之	英語	火 4	1226 教室	1年 文一二(6,18)文三(12) 理一(30,34)理二三(18,22)
講義題目 授業の目標概要		The Shock of the Global: The 1970s in Perspective Niall Ferguson, Charles S. Maier, Erez Manela, and Daniel Sargent, eds., <i>The Shock of the Global: The 1970s in Perspective</i> (Cambridge, Mass.: The Belknap Press, 2010) の、①アメリカと発展途上国、②国際制度の変容、③人権に関する章を読み、英語の論文の読解を通して、1970年代のグローバリゼーションの歴史について学ぶ。1週間で扱う英文は6~8ページ程度である。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業での発表、質疑応答と議論への貢献、毎週提出する要旨から総合的に評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30670	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	英語	水 2	102 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40127	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	Persuasion Persuasion refers to the process of how communicators induce others to change their thoughts or take actions to achieve a specific aim. It can be either a positive or negative force in society, leading to mutual gain or harm to one or more persons. In this course, we will study time-honored approaches, strategies, and techniques of persuasion as well as learn about the science behind effective persuasion. By the end of the course, students will learn how to be ethical and effective persuaders and better recognize others' attempts to influence them. They will, in addition, hone their analytical, creative, and critical thinking skills.						
評価方法	Writing Assignment #1: 20% Writing Assignment #2: 30% Speech: 20% Participation: 30%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30671	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	平林 祐子	英語	水 2	103 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40126	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	Improving the four language skills (speaking, listening, reading and writing) in English through active learning. Students will by the end of the term: ・ be able to understand the input, express her/his opinion on a particular topic, understand that of the others and discuss / cooperate in doing a task, using English. ・ know and be able to correctly use the language (grammar) studied in the topic.						
評価方法	Attendance (participating in class) = 30 Homework = 15 Presentations and activities in class = 25 Final exam = 30 Total = 100						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30672	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	具 裕珍	英語	水 2	10-205	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40133	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要	Presentation on Your Research in English This class is designed to provide students opportunities presenting their research project(s) in English. You will introduce a brief outline of your research (e.g. research questions, research methods, brief summary of main arguments, etc.) to your classmates for 15 minutes. More detailed guideline will be provided later in class.						
評価方法	Draft for presentation (30%), Final presentation (40%), Class participation (20%), Attendance (10%)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30673	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 2	162 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40130	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要		優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。					
評価方法 教科書 ガイダンス		平常点(授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況) 40%、試験と小テスト 60% 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30674	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	LANDAU Samantha	英語	水 2	10-201	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40129	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要		Seeing Nature In this course, students will read several argumentative essays on topics related to nature artwork/photography, the natural world, and environmentalism by authors such as Joan Didion, William Cronon, John Muir, and Anna Norris. They will also examine works by photographers like Ansel Adams, William Henry Jackson, and Sebastiao Salgado. In their discussions, presentations, and written work, students will focus on how to examine visual works, and how to formulate an argument through analyzing texts that reference visual works.					
評価方法 教科書 ガイダンス		Final Presentation: 40%, Written assignments: 30%, In-class assignments and participation: 30% プリントを配布する。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30675	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	水 2	154 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40132	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要		Fortean Geographies: critical engagements with supernatural spaces This short comprehension-based course will introduce students to a series of examples of strange and supernatural geographies. Each week students will examine a different instance of the Fortean, a term developed from the writings of Charles Fort (1874-1932), who published a number of popular works on the supernatural. From crop circles and UFOs to ghosts and telepathy, you will analyse the ways in which the supernatural has had a continued influence on our understanding of the world around us. You will be required to think critically about the relationship between paranormal phenomena and the specific geographies in which they are encountered, considering what role such beliefs might play in the development of the geographic imagination. What do strange encounters with the environment tell us about contemporary belief in the supernatural? Why are certain types of place still commonly believed to be cursed, haunted or magical? A number of short English-language readings will provide opportunities for class discussion and develop comprehension of the English text itself. Students will be expected to read excerpts, articles and short stories in English on a weekly basis in preparation for in-class activities.					
評価方法		Attendance, Participation and Engagement: 30% Response paper: 40% Presentation: 30%					
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30676	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	加治屋 健司	英語	水 2	155 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40131	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>英語で読む芸術のモダニズム オックスフォード大学出版局の概説書シリーズの『モダニズム』を読みます。本文 102 ページの薄い本です。英語の語彙を増やすこと、一定量の英語を読むのに慣れること、英語を通して未知の対象を確実に学ぶことを目標とします。 小テストの結果と授業への貢献度によって最終的な成績を付けます。 次の教科書を使用する。 書名 Modernism: A Very Short Introduction 著者(訳者) Christopher Butler 出版社 Oxford University Press ISBN 9780192804419 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30677	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 2	156 教室	1 年 文一二(14)文三(4,13) 理一(14-15)理二三(10)
40128	S 2						1 年 文一二(5,15,19)文三(6) 理一(7,28)理二三(6)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、デジタル技術、移動のための技術、整形手術といった一連の科学技術の進展が現代人の自己意識、身体、空間認識等に与える影響を考察している社会学者の著作である。そこでは、これらの科学技術がもたらした社会変化の加速や人間関係の変化に対応するために、個人が絶えず自らを作り変えるよう迫られ、持続したアイデンティティを保つことが困難になっているという見方が、さまざまな事例を通じて示される。この著作を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。 授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。 プリントを配布する。 書名 Identity Troubles: An Introduction 著者(訳者) Anthony Elliott 出版社 Routledge ISBN 9780415837118 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30740	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	水 3	162 教室	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40205	S 2						1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>優れた短編作品を深読みする 短編作品を精読した後、その背景にある社会状況、歴史、文化などについて知識を深めていく。また、シンボリックな表現に注目しながら、作者や作品の世界観を探っていく。グループでの話し合いを行いながら、コミュニケーション能力の向上も目指す。</p> <p>平常点(授業時の積極的姿勢とグループワーク時の発言、予習状況) 40%、試験と小テスト 60%</p> <p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30741	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	LANDAU Samantha	英語	水 3	10-201	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40199	S 2						1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Literature as Social Criticism In this course, students will learn to read literature through the lens of social issues. Students will read two short stories by American author Shirley Jackson, "The Lottery" and "Flower Garden" and examine each in two different contexts, theoretical and socio-political. In addition to the stories, they will be introduced to social criticism and cultural theory on race and politics from the 1940s and 1950s. In their discussions, presentations, and written work, students will focus on how to approach literature from an interdisciplinary standpoint, and how to deeply read a story for its context and multiple meanings. Final Presentation: 40%, Written assignments: 30%, In-class assignments and participation: 30%</p> <p>プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30742	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	サーギル ジェーム ズ クリストファー	英語	水 3	154 教室	1 年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40201	S 2						1 年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Fortean Geographies: critical engagements with supernatural spaces This short comprehension-based course will introduce students to a series of examples of strange and supernatural geographies. Each week students will examine a different instance of the Fortean, a term developed from the writings of Charles Fort (1874-1932), who published a number of popular works on the supernatural. From crop circles and UFOs to ghosts and telepathy, you will analyse the ways in which the supernatural has had a continued influence on our understanding of the world around us. You will be required to think critically about the relationship between paranormal phenomena and the specific geographies in which they are encountered, considering what role such beliefs might play in the development of the geographic imagination. What do strange encounters with the environment tell us about contemporary belief in the supernatural? Why are certain types of place still commonly believed to be cursed, haunted or magical? A number of short English-language readings will provide opportunities for class discussion and develop comprehension of the English text itself. Students will be expected to read excerpts, articles and short stories in English on a weekly basis in preparation for in-class activities. Attendance, Participation and Engagement: 30% Response paper: 40% Presentation: 30%</p> <p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30743	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	加治屋 健司	英語	水 3	155 教室	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40203	S 2						1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要		英語で読む芸術のモダニズム オックスフォード大学出版局の概説書シリーズの『モダニズム』を読みます。本文 102 ページの薄い本です。英語の語彙を増やすこと、一定量の英語を読むのに慣れること、英語を通して未知の対象を確実に学ぶことを目標とします。					
評価方法 教科書		小テストの結果と授業への貢献度によって最終的な成績を付けます。 次の教科書を使用する。 書名 Modernism: A Very Short Introduction 著者(訳者) Christopher Butler 出版社 Oxford University Press ISBN 9780192804419					
ガイダンス		特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30744	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	ナルト デリック	英語	水 3	102 教室	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40200	S 2						1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要		Persuasion Persuasion refers to the process of how communicators induce others to change their thoughts or take actions to achieve a specific aim. It can be either a positive or negative force in society, leading to mutual gain or harm to one or more persons. In this course, we will study time-honored approaches, strategies, and techniques of persuasion as well as learn about the science behind effective persuasion. By the end of the course, students will learn how to be ethical and effective persuaders and better recognize others' attempts to influence them. They will, in addition, hone their analytical, creative, and critical thinking skills.					
評価方法		Writing Assignment #1: 20% Writing Assignment #2: 30% Speech: 20% Participation: 30%					
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30745	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	平林 祐子	英語	水 3	103 教室	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40202	S 2						1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要		Improving the four language skills (speaking, listening, reading and writing) in English through active learning. Students will by the end of the term:					
評価方法		<ul style="list-style-type: none"> <li>• be able to understand the input, express her/his opinion on a particular topic, understand that of the others and discuss / cooperate in doing a task, using English.</li> <li>• know and be able to correctly use the language (grammar) studied in the topic.</li> </ul> Attendance (participating in class) = 30 Homework = 15 Presentations and activities in class = 25 Final exam = 30 Total = 100					
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30746	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	具 裕珍	英語	水 3	10-205	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40198	S 2						1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要		Reading Social Issues in English This course briefly introduces students to various social issues in both domestic and international aspects. You will read a variety of text such as newspaper articles, speeches, and short research papers during the semester. It will help students to develop broad perspectives on social issues and better understand current events in the world. You will also develop academic interests for the future research through the readings. More detailed guideline will be provided later in class.					
評価方法 教科書 ガイダンス		Draft for presentation (30%), Final presentation (40%), Class participation (20%), Attendance (10%) 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30747	S 1	英語中級 (クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 3	156 教室	1年 文一二(12)文三(20) 理一(10,26)理二三(16,24)
40204	S 2						1年 文一二(16)文三(10) 理一(13,25,37)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要		英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会的な視点から考察している英語文献を題材とし、英文読解の訓練を行う。ここで取り上げるのは、デジタル技術、移動のための技術、整形手術といった一連の科学技術の進展が現代人の自己意識、身体、空間認識等に与える影響を考察している社会学者の著作である。そこでは、これらの科学技術がもたらした社会変化の加速や人間関係の変化に対応するために、個人が絶えず自らを作り変えるよう迫られ、持続したアイデンティティを保つことが困難になっているという見方が、さまざまな事例を通じて示される。この著作を読み解くことを通じ、その洗練された議論に触れると同時に、そこで用いられる幅広い語彙や表現を習得することを目指す。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業内の発表、小テスト、期末エッセーから総合的に判断する。 プリントを配布する。 書名 Identity Troubles: An Introduction 著者(訳者) Anthony Elliott 出版社 Routledge ISBN 9780415837118 特に行わない。					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30029	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 2	149 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	Writing Myth, Reading Culture: An Introduction to Folklore This course will provide students with a foundation in working in English to conduct folkloric studies. Working through a series of comparative case studies, your class activities will be based around group discussions, screenings, in-class readings and student-led work - each designed to help develop your verbal, written and analytic skills in English language. Students will examine folklore from a cross-cultural perspective, exploring myths and legends from the geographical East and West. As well as assessing the role of folklore from both contemporary and historical viewpoints, the class will also introduce students to methodological approaches in the investigation of folklore. You will be required to write a research paper and give short presentations in English, as well as to undertake various homework tasks throughout the course (readings, creative assignments, compiling research etc.).						
評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Research Paper: 50% Presentation: 30%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30030	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	英語	月 2	150 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	ヴィクトリア朝喜歌劇 (元祖ミュージカル) の台本を読む 『キャッツ』や『オペラ座の怪人』のロイド・ウェバーの約 100 年前、ヴィクトリア朝末期のロンドンで大流行し、英語圏に広まった「サヴォイ・オペラ」は、元祖ミュージカルとも言うべき喜歌劇だ。諷刺の利いたギルバートの台本（・歌詞）と軽快で親しみやすいサリヴァンの曲で、現在でも人気が高い。今学期は、レパートリーの中から、婚約不履行訴訟の法廷を舞台にした『陪審裁判』(Trial by Jury) をビデオを鑑賞しながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。韻を踏んだ歌詞、時代背景や上演のエピソードなどについての詳しい注など、多様な文体にふれる機会にもなる。						
評価方法	試験の成績に出席、平常点を加味する。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30031	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	月 2	152 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	Let's Read and Discuss The aim of this course is to help students improve their reading and communication skills in English, through a range of student-centred activities designed to stimulate responses and promote social interactions in the classroom, including pair/group work and discussion. We will read a contemporary British author Zadie Smith's novella, 'The Embassy of Cambodia' (2013) as the core textbook. Set in Willesden, north-west London, it is an absorbing story about the life of a young migrant worker from the Ivory Coast, filled with resonant imagery. It is hoped that carefully reading this novella together will help students to develop their reading fluency and to learn to enjoy authentic texts, as well as will open up new horizons for students.						
評価方法	Active class participation and significant contribution (approx. 30%); successful completion of a series of activities and assignments, including presentations and vocabulary quizzes (approx. 70%). 理由の如何にかかわらず、授業開始後 30 分以上の遅刻、および授業終了 30 分以前の早退は欠席とみなす。遅刻・早退 2 回で欠席 1 回とみなす。5 回以上の欠席は不可。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 The Embassy of Cambodia 著者 (訳者) Zadie Smith 出版社 Hamish Hamilton/ Penguin Books ISBN 978-0-241-14652-1						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30032	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平沢 慎也	英語	月 2	106 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	英語の自立的学習者になる方法を学ぶ: カズオ・イシグロのちょっと笑える短編小説を題材に Kazuo Ishiguro の短編 "Nocturne" を読みます。主人公 Steve は、才能あふれるサックス・プレイヤーなのですが、妻の Helen に浮気され逃げられたうえに、その Helen に「顔があれだから」と整形手術を勧められます。さらに、その整形手術のせいで大嫌いな有名人 Lindy と知り合いになり、ドタバタに巻き込まれ.....というなんともかわいそうなお話です。でもちょっと笑えます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	この講義の短期的な達成目標は、(1) 英語で書かれた文章を読んでいて出会った様々な表現について「おや、これはひょっとしてよくある言い回しでは?」と思えるようになること、(2) それが本当によくある言い回しであるかどうかを自分で調べられるようになること、(3) その言い回しを自分でも使ってみたい(または使えそうだ)と思えるようになること、の3つです。長期的な目標として見据えているのは、「どんな英文も単語の連なりではなくフレーズの連なりに見える」というレベルに達することです。 毎週の課題 (40%) + 偶数週の復習小テスト (60%) 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30033	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 2	10-308	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	TED Talks and Discussion The primary goal of this course is to improve your confidence in using English to converse on a range of familiar and unfamiliar topics. Through discussion activities and presentations, you will expand your vocabulary as well as develop communication strategies to express yourself more accurately and confidently.						
評価方法 教科書 ガイダンス	70% Assignments and quizzes 30% Participation 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30034	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	グレノン イザベル	英語	月 2	153 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	Professional presentation skills The main objective of this course is to enable students to develop the skills necessary to properly organise, articulate and support their ideas, whether presented in written or oral form. These skills include the ability to argue for your opinion with supported arguments (facts, statistics, etc.), and to make effective use of PowerPoint.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Although the class assignments will focus primarily on academic presentations, the skills developed throughout this class are applicable to other domains, such as the preparation of marketing pitches, job interviews, progress reports, and so on. Students will be evaluated based on their research and preparation done in class and at home, and two formal oral presentations (one with and one without the use of PowerPoint). Participation 10% Preparation 30% Presentations 60% 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30035	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	月 2	112 教室	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	<p>楽園はどこにある—Ronald Blythe, <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i> (1969)を読む あなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごとも、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、そういう居心地のいい楽園。そこで繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつかこんな薄汚れた都会を離れて、緑に囲まれたコテージに住み、そういう「本当に確実なもの、本当に大切なもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ている。</p> <p>『エイケンフィールド：あるイングランドの村の肖像 <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i>』(1969) は、そういう「楽園」の実際の住民たちの談話を、作家ロナルド・ブライズ Ronald Blythe がまとめたものです。1960年代後半、戦後のイギリス社会が経験した大変革がようやく落ち着き、19世紀から続く大農業恐慌がようやく終わり、農村社会が豊かになり始めた頃、イングランドのある農村に住んでいた、実在の住民たちの声です。</p> <p>話し言葉を書き起こしたものが多くの部分を占めているので、そういった部分はアカデミックな硬い英語ではありません。むしろ、この時代や地域に独特の言い回しや方言がある程度書き込まれているので、そのへんが面白いところです。世の中には、公的な文書や研究書、あるいは文学作品などの「真面目な」文章よりも、小説やエッセイなどの「気楽な」文章の方が圧倒的に多いわけで、そういう硬くない英文を読むための読解力や知識の習得を目標のひとつとしています。それから、授業内容は基本的にテキストの精読になります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはそのテキストが「気楽な」エッセイであろうと「真面目な」研究論文であろうと、また千年前に書かれた古英語の文書だろうと、同じです。この「作法」をお伝えしたい、そういう授業です。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>授業中の和訳に対する評価、および学期末レポート (3~4 頁分の英文の和訳)。 プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30036	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 2	101 教室	1年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目 授業の目標概要	<p>English Through Advertising, and Advertising's Role in Society M2 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries. In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)</p>						
評価方法	<p>30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class</p>						
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30037	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	瀧野 みゆき	英語	月 2	103 教室	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communication in English among professionals						
授業の目標概要	プロフェッショナルとして、将来にわたって世界の人と英語を使って協働できるようになることを目標に、実践的な英語使用の考え方とスキルを学びます。 英語を多用な文化・国籍をもった人とコミュニケーションする共通語として使うことをイメージしながら、1) グローバル社会の英語の役割、2) プロフェッショナルとして英語を使うための基本的な考え方とルール、そして3) 英語を将来にわたって長期的に学び、使っていくための英語学習方法、の3点を学ぶことを目指します。 授業では、ケースやタスクをもとに実際に英語を使い、国際協働のための英語の表現や話し方を練習し、実社会で英語を使う土台となる基本的スキルを学びます。						
評価方法	英語のコミュニケーションに重要なリスニング力の強化を、授業外学習で自律的に行います。 授業内活動への積極的な参加・提出物・授業内ミニテスト 60% 授業内のタスクへの積極的・効果的参加、提出物、授業内に行う範囲を指定されたリスニング教材の「聴き取り・理解を確認するミニテスト」の結果によって総合的に評価 中間プレゼン 15% 定められたテーマに沿って3分程度のプレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点 (履修学生数によって、個人またはグループプレゼンとする) 期末プレゼン 25% 定められたテーマに沿って、3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 実践ビジネス英語：ニューヨークシリーズ ベストセレクション 著者(訳者) 杉田敏 出版社 NHK 出版 ISBN 978-4140395837 その他 授業外のリスニング課題の教材として使います。ニューヨークに生活するビジネスパーソンが会う、社会的問題点や異文化間の考え方の違いを扱う Lesson を選んで聴きます。授業の教材はプリント配布します。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30038	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	中澤 恒子	英語	月 2	10-103	1 年 文一二(1-3,20) 文三(1-3,5,7,9,11) 理一(4,35-36)
講義題目	The Terminal						
授業の目標概要	Steven Spielberg 監督、Tom Hanks 主演の 2004 年アメリカ映画 The Terminal を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかむ練習をした後に、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。詳細な英語の追求より、物語の展開、どこがおかしくてどうして悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。						
評価方法	毎週の小テスト(ディクテーション)、定期試験。欠席は3回までとし、4回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30139	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	月 3	112 教室	1 年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	<p>楽園はどこにある—Ronald Blythe, <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i> (1969)を読む あなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、そういう居心地のいい楽園。そこで繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつかこんな薄汚れた都会を離れて、緑に囲まれたコテージに住み、そういう「本当に確実なもの、本当に大切なもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ている。</p> <p>『エイケンフィールド：あるイングランドの村の肖像 <i>Akenfield: Portrait of an English Village</i>』(1969) は、そういう「楽園」の実際の住民たちの談話を、作家ロナルド・ブライズ Ronald Blythe がまとめたものです。1960年代後半、戦後のイギリス社会が経験した大変革がようやく落ち着き、19世紀から続く大農業恐慌がようやく終わり、農村社会が豊かになり始めた頃、イングランドのある農村に住んでいた、実在の住民たちの声です。</p> <p>話し言葉を書き起こしたものが多くの部分を占めているので、そういった部分はアカデミックな硬い英語ではありません。むしろ、この時代や地域に独特の言い回しや方言がある程度書き込まれているので、そのへんが面白いところです。世の中には、公的な文書や研究書、あるいは文学作品などの「真面目な」文章よりも、小説やエッセイなどの「気楽な」文章の方が圧倒的に多いわけで、そういう硬くない英文を読むための読解力や知識の習得を目標のひとつとしています。それから、授業内容は基本的にテキストの精読になります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはそのテキストが「気楽な」エッセイであろうと「真面目な」研究論文であろうと、また千年前に書かれた古英語の文書だろうと、同じです。この「作法」をお伝えしたい、そういう授業です。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>授業中の和訳に対する評価、および学期末レポート (3~4 頁分の英文の和訳)。 プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30140	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 3	101 教室	1 年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	<p>English Through Advertising, and Advertising's Role in Society M3 The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries.</p> <p>In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc.</p> <p>Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)</p>						
評価方法	<p>30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class</p>						
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30141	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 3	10-308	1年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	TED Talks and Discussion The primary goal of this course is to improve your confidence in using English to converse on a range of familiar and unfamiliar topics. Through discussion activities and presentations, you will expand your vocabulary as well as develop communication strategies to express yourself more accurately and confidently.						
評価方法	70% Assignments and quizzes 30% Participation						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30142	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	英語	月 3	150 教室	1年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	黒船ミュージカルの台本を読む 黒船来航時の日本の混乱をコミカルに描いたスティーヴン・ソンドハイム(『ウェスト・サイド物語』では作詞を担当)作詞・作曲のブロードウェイ・ミュージカルの台本を舞台映像を見ながら読む。アメリカ建国 200 周年の年に初演されたこの作品では、浦賀奉行所与力の香山栄左衛門とジョン万次郎(元祖帰国子女、史実的にはその後、東大講師)のたどる対照的な運命を軸に、幕末明治の混乱が描かれている。外国人を歓迎する遊郭の女たちが歌う「ウェルカム・トゥー・カナガワ」や、日本側が欧米列強の砲艦外交の圧力により不平等条約を結ばされる「プリーズ・ハロー」などのナンバーは傑作だ。史実の大胆な書き換えはあるものの、日本を舞台とした欧米の作品にしては珍しく、粗暴でカタコト英語を話すのはアメリカ人で、日本人がより好意的に描かれている点も注目される。						
評価方法	試験の成績に出席、平常点を加味する。						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30143	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	瀧野 みゆき	英語	月 3	103 教室	1年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目 授業の目標概要	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communication in English among professionals プロフェッショナルとして、将来にわたって世界の人と英語を使って協働できるようになることを目標に、実践的な英語使用の考え方とスキルを学びます。						
評価方法	英語を多用な文化・国籍をもった人とコミュニケーションする共通語として使うことをイメージしながら、1) グローバル社会の英語の役割、2) 将来プロフェッショナルとして英語を使うための基本的な考え方とルール、そして3) 英語を将来にわたって長期的に学び、使っていくための英語学習方法、の3点を学ぶことを目指します。 授業では、ケースやタスクをもとに実際に英語を使い、国際協働のための英語の表現や話し方を練習し、実社会で英語を使う土台となる基本的スキルを学びます。 英語のコミュニケーションに重要なリスニング力の強化を、授業外学習で自律的に行います。						
教科書	授業内活動への積極的な参加・提出物・授業内ミニテスト 60% 授業内のタスクへの積極的・効果的参加、提出物、授業内に行う範囲を指定されたリスニング教材の「聴き取り・理解を確認するミニテスト」の結果によって総合的に評価 中間プレゼン 15% 定められたテーマに沿って3分程度のプレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点 (履修学生数によって、個人またはグループプレゼンとする) 期末プレゼン 25% 定められたテーマに沿って、3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点						
ガイダンス	次の教科書を使用する。 書名 実践ビジネス英語：ニューヨークシリーズ ベストセレクション 著者(訳者) 杉田敏 出版社 NHK 出版 ISBN 978-4140395837 その他 授業外のリスニング課題の教材として使います。ニューヨークに生活するビジネスパーソンが会う、社会的問題点や異文化間の考え方の違いを扱う Lesson を選んで聴きます。授業の教材はプリント配布します。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30144	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	石井 クンツ 昌子	英語	月 3	151 教室	1 年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目	英語で社会問題についてディベートしよう Let's debate about social problems in English						
授業の目標概要	この授業の最終目標は英語で自分の考えやアイデアを発表する能力を身につけることである。日本と米国の様々な社会問題についてディベートする。各トピックの議論への準備を周到にして、ディベートにより英語のリスニング、スピーキング、プレゼンテーション能力を養う。また、時間の許す限り、米国の社会問題を扱ったドキュメンタリー映画を視聴し、スモールグループディスカッションを行う。						
評価方法	出席率(欠席は3回までとして、4回以上の場合の評価は「不可」とする)、ディベートとデリバリー技術と内容、ディベートへの準備、ディベートとディスカッションへの積極的な参加、ディベートの勝敗、授業態度と英会話セッションへの参加						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30145	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平沢 慎也	英語	月 3	106 教室	1 年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目	英語の自律的学習者になる方法を学ぶ：ちょっと不気味な短編小説を題材に						
授業の目標概要	Roald Dahl の短編 "The Great Automatic Grammatizator" と "Lamb to the Slaughter" を読みます。前者は作家崩れのエンジニアが自動文章生成マシンを作ってしまうというお話、後者は妊娠中の奥さんが旦那を身近な「とあるもの」で殺してしまうお話です。この講義の短期的な達成目標は、(1) 英語で書かれた文章を読んでいて出会った様々な表現について「おや、これはひょっとしてよくある言い回しでは?」と思えるようになること、(2) それが本当によくある言い回しであるかどうかを自分で調べられるようになること、(3) その言い回しを自分でも使ってみたい(または使えそうだ)と思えるようになること、の3つです。長期的な目標として見据えているのは、「どんな英文も単語の連なりではなくフレーズの連なりに見える」というレベルに達することです。						
評価方法	毎週の課題(40%) + 奇数週の復習小テスト(60%)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30146	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	月 3	152 教室	1 年 理一(11,16-17, 23,27,31)
講義題目	Let's Read and Discuss						
授業の目標概要	The aim of this course is to help students improve their reading and communication skills in English, through a range of student-centred activities designed to stimulate responses and promote social interactions in the classroom, including pair/group work and discussion. We will read a contemporary British author Zadie Smith's novella, 'The Embassy of Cambodia' (2013) as the core textbook. Set in Willesden, north-west London, it is an absorbing story about the life of a young migrant worker from the Ivory Coast, filled with resonant imagery. It is hoped that carefully reading this novella together will help students to develop their reading fluency and to learn to enjoy authentic texts, as well as will open up new horizons for students.						
評価方法	Active class participation and significant contribution (approx. 30%); successful completion of a series of activities and assignments, including presentations and vocabulary quizzes (approx. 70%). 理由の如何にかかわらず、授業開始後 30 分以上の遅刻、および授業終了 30 分以前の早退は欠席とみなす。遅刻・早退 2 回で欠席 1 回とみなす。5 回以上の欠席は不可。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 The Embassy of Cambodia 著者(訳者) Zadie Smith 出版社 Hamish Hamilton/ Penguin Books ISBN 978-0-241-14652-1						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30198	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	瀧野 みゆき	英語	月 4	103 教室	1年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communication in English among professionals						
授業の目標概要	プロフェッショナルとして、将来にわたって世界の人と英語を使って協働できるようになることを目標に、実践的な英語使用の考え方とスキルを学びます。 英語を多用な文化・国籍をもった人とコミュニケーションする共通語として使うことをイメージしながら、1) グローバル社会の英語の役割、2) プロフェッショナルとして英語を使うための基本的な考え方とルール、そして3) 英語を将来にわたって長期的に学び、使っていくための英語学習方法、の3点を学ぶことを目指します。 授業では、ケースやタスクをもとに実際に英語を使い、国際協働のための英語の表現や話し方を練習し、実社会で英語を使う土台となる基本的スキルを学びます。						
評価方法	英語のコミュニケーションに重要なリスニング力の強化を、授業外学習で自律的に行います。 授業内活動への積極的な参加・提出物・授業内ミニテスト 60% 授業内のタスクへの積極的・効果的参加、提出物、授業内に行う範囲を指定されたリスニング教材の「聴き取り・理解を確認するミニテスト」の結果によって総合的に評価 中間プレゼン 15% 定められたテーマに沿って3分程度のプレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点 (履修学生数によって、個人またはグループプレゼンとする) 期末プレゼン 25% 定められたテーマに沿って、3分程度の個人プレゼンを行う・講師と学生の相互評価の総合点						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 実践ビジネス英語：ニューヨークシリーズ ベストセレクション 著者(訳者) 杉田敏 出版社 NHK 出版 ISBN 978-4140395837 その他 授業外のリスニング課題の教材として使います。ニューヨークに生活するビジネスパーソンが会う、社会的問題点や異文化間の考え方の違いを扱う Lesson を選んで聴きます。授業の教材はプリント配布します。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30199	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	LANDAU Samantha	英語	月 4	10-303	1年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	Maritime Economy and the Weird Tale						
授業の目標概要	This class will focus on reading a variety of short "weird tales" that concern the maritime economy between the mid-1800s to early WWII, touching on monsters, shipwrecks, and weird sea places. Students will consider how these stories criticize nautical transport, slavery and the slave economy, colonialism, and human greed. This course is designed to engage students in interdisciplinary approaches to reading a text. This course also aims to teach students to deeply consider historical contexts when reading literature. Students who want to understand psychological, economic, or scientific aspects of literature are encouraged to take this course.						
評価方法	Final Report: 40%, Written assignments (Including Mid-term Report): 30%, In-class assignments and participation: 30%						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 From the Depths and Other Strange Tales of the Sea 著者(訳者) Mike Ashley 出版社 British Library (Tales of the Weird) ISBN 978-0-7123-5236-9						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30200	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 4	10-308	1年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	TED Talks and Discussion						
授業の目標概要	The primary goal of this course is to improve your confidence in using English to converse on a range of familiar and unfamiliar topics. Through discussion activities and presentations, you will expand your vocabulary as well as develop communication strategies to express yourself more accurately and confidently.						
評価方法	70% Assignments and quizzes 30% Participation						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30201	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	石井 クンツ 昌子	英語	月 4	151 教室	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	英語で社会問題についてディベートしよう Let's debate about social problems in English						
授業の目標概要	この授業の最終目標は英語で自分の考えやアイデアを発表する能力を身につけることである。日本と米国の様々な社会問題についてディベートする。各トピックの議論への準備を周到にして、ディベートにより英語のリスニング、スピーキング、プレゼンテーション能力を養う。また、時間の許す限り、米国の社会問題を扱ったドキュメンタリー映画を視聴し、スモールグループディスカッションを行う。						
評価方法	出席率(欠席は3回までとして、4回以上の場合の評価は「不可」とする)、ディベートとデリバリー技術と内容、ディベートへの準備、ディベートとディスカッションへの積極的な参加、ディベートの勝敗、授業態度と英会話セッションへの参加						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30202	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	高橋 和子	英語	月 4	10-101	1 年 文一二(10) 理一(8,12)理二三(8)
講義題目	TOEFL/TOEIC の後は、名作を英語で読もう						
授業の目標概要	本授業では、授業前半で TOEFL や TOEIC の reading 問題を扱う。授業後半では、英語を学ぶ大学生ならば理科系・文科系に関わらず、一度は英語で読んでおきたい名作の名場面を取り上げる。随時、名作の中心場面の映像(映画)の視聴、ディスカッション・プレゼンテーションを取り入れることによって、バランスのとれた英語力育成を目標にする。						
評価方法	授業参加度:60%、出席 (TOEFL/TOEIC の reading 問題、名作に対する課題を含む)、ディスカッション、プレゼンテーションの成果を含む。 定期試験・レポート:40%						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30203	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 4	101 教室	1 年 文一二(10)理一 (8,12)理二三(8)
講義題目	English Through Advertising, and Advertising's Role in Society M4						
授業の目標概要	The goal of this course is to assist students in understanding the relationships between advertising and the modern consumer-oriented society. By the end of this class, students will be able to present and discuss issues in a researched and structured manner. We will study advertising campaigns from TV, the Internet and print media, discover the sales messages contained in these and how they reach their consumer targets. We will also research the way similar products are marketed differently for different cultures or countries.						
評価方法	In addition, we will evaluate the way different societies use PSAs (Public Service Announcements) to raise awareness of important issues such as Domestic Violence (DV), HIV/AIDS, substance abuse, etc. Topics covered will include: - TV Commercial Strategies - Print Advertisements Design Analysis - PSAs, NGOs and lobbying - Advertising controversies (political advertising, advertising tobacco and alcohol, advertising to children, gender and racial stereotypes in advertising.)						
教科書 ガイダンス	30%: Digital Portfolio 20%: Learning Journal 10%: Report on Museum Visit 20%: Presentation 20%: Active contribution to the class 教科書は使用しない。 特に行わない。						

## 英語中級 クラス指定セメスター型 火1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30295	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	河合 祥一郎	英語	火 1	E42 教室	1年 文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	『不思議の国のアリス』を原文で読む 『不思議の国のアリス』の原文の音声教材を自宅できく聴いて予習し、発音やリズム等に気をつけながら音読することで、英語の読み方の基本を身につけます。『鏡の国のアリス』からも「トウィードルダムとトウィードルディー」「ハンブレイ・ダンプティ」「女王アリス」の3章を読みます。また、毎回授業の初めに TOEIC の語彙についての小テストを行い、語彙力を維持します。毎回発音指導を行い、そのための早口言葉を覚えてもらいます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の小テストとクラスでの取り組み姿勢を評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30296	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	エリス 俊子	英語	火 1	103 教室	1年 文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	Japan Narrative: Looking at Japan from Outside This course will examine how Japan has been narrated, represented and translated in modern Western discourses by looking at films and reading texts related to Japan. 「日本」が海外でどのように語られ、表象され、翻訳されてきたか、日本をめぐる映画や日本に関する文章を読みながら考える。主として英語圏のテキストを扱う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席及び参加点、授業内のチェックテストやリスボンスピーパー、定期試験の総合評価 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30297	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	遠藤 泰生	英語	火 1	102 教室	1年 文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	海の文化の歴史 世界の大陸が探検踏査の対象となり、山や河が次々と「発見」されたのとは違い、海とその水面下の世界は人類にとって未踏のフロンティアで長くあり続けた。海の中に何かがあるのか、われわれが知ったのはそれほど昔のことではない。そもそも、海岸に出掛けて潮風にあたりといった文化が生まれたのだから、ごく最近のことだろう。そうした海と人との関わりの歴史を綴った研究書を読んでみる。歴史学・科学史・地域文化研究の専門書に触れることに授業の目的をおく。不足している知識は、随時、授業で補う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への参加と語彙小テスト、および定期試験。 プリントを配布する。 書名 Fathoming the Ocean: The Discovery and Exploration of the Deep Sea 著者(訳者) Helen M. Rozwadowski 出版社 The Belknap Press of Harvard University Press 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30298	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	寺澤 盾	英語	火 1	155 教室	1年 文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	プレゼンテーションの基礎 本授業では、英語によって明晰かつ説得力のあるプレゼンテーションを行うことを目標にする。そのために、まず、モデルとなるプレゼンテーションのビデオを視聴し、その後、発表原稿の作成の仕方を学んでいく。併せて、発表に関する質疑応答のスキル、発表をより効果的に行うためのハンドアウトや視覚的資料の使い方についても学んでいく。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への参加度、提出課題、プレゼンテーションなどを総合して評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30299	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	矢田部 修一	英語	火 1	108 教室	1 年 文一二(23) 文三(15)理二三(11,23)
講義題目 授業の目標概要	映画「Night of the Living Dead」(1968) を見る 1968 年に公開された映画「Night of the Living Dead」(著作権の切れた映画なので、ネット上で無料で見ることができる)を見ることを通じて、口語的な英語を理解する力を伸ばすことがこの授業の主要な目標である。また、この映画に関する文章を読んで、文語的な英語を理解する力を伸ばすことも副次的な目標としたい。単なるホラー映画ではない傑作であるが、ホラー系が苦手な人には向かない授業である。						
評価方法	3 回の小テストと定期試験の出来具合に基づいて成績評価を行う。どのテストにも、読解問題と聞き取り問題の両方が含まれる。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30572	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	リチンスキ ダン	英語	火 5	156 教室	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	English Lectures on General Physics This course will provide lectures on a series of Physics topics selected to ensure a balance between presentation of basic concepts and terminology, diagrams and formulas as well as proper reasoning about the underlying principles and mechanisms, using adequate English language. Although mainly intended for students interested to major in sciences, effort is made to select stand-alone content, presented so that it could be accessible to those specializing in other areas as well. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on two fronts: (i) comprehension of the studied Physics topics and (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various scientifically-valid perspectives, analyze problems, provide solutions and envision applications.						
評価方法	Attendance and participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% While emphasis in evaluation will not be on the mastering of the Physics content itself, highest grades will require a good performance with respect to both (i) and (ii) objectives.						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30573	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	Williams David	英語	火 5	158 教室	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	Intermediate Reading, Thinking & Discussion The purpose of this class is to build students' English language reading and thinking skills beyond simple description to a more critical and analytical point. Taking a contemporary, thematic approach students will critically examine and consider authentic and semi-authentic texts in groups where texts will be revisited after in depth pre-class reading. The themes explored in class will be exclusively on contemporary British culture. At the end of this course it is expected that students will be able to critically consider and assess a wide range of contemporary topics of domestic and international significance. Students will find that the skills acquired in this class will assist in expressing themselves in other areas of their academic studies, and later in their professional lives.						
評価方法	Assessment for this class will be based on evidence of completed homework reading (40%), active class participation, two forum-based presentations (30%), and a final assessment (30%). In order to gain a top grade for this course students are expected to make an original and unique contribution to each class.						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30574	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	藤尾 美佐	英語	火 5	121 教室	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	世界で勝つための英語プレゼンテーション 英語コミュニケーションにおいて、プレゼンテーション(以下プレゼン)は不可欠なスキルである。また他のスキルと比べ、パフォーマンス的要素も強く、プレゼンスキルを学ぶことによって、英語の非母語話者であっても、母語話者以上のプレゼンターになることができる。本コースでは、英語のプレゼンに必要な基本的なスキル(プレゼンの構成、資料作成、英語のデリバリー、非言語コミュニケーション(ジェスチャー、アイコンタクトなど)の効果的な使い方)を学んだ後、授業内でグループ・プレゼンテーションを実施する。さらに、他のグループおよび自分自身のプレゼンのレビューを行うことにより、洞察を深めていく。授業は、英語と日本語の両方で行う(インストラクションにも極力英語を使用する予定)。						
評価方法 教科書	授業への積極的な参加・提出物・プレゼンテーション・レポート 次の教科書を使用する。 書名 20ステップで学ぶ 日本人だからこそできる英語プレゼンテーション 著者(訳者) 藤尾 美佐 出版社 DHC 出版						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30575	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	牛村 圭	英語	火 5	155 教室	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	New York Times で世界を読む New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることを目指したい。						
評価方法 教科書	担当した訳文の発表を含めた平常点、学期中に実施の語彙力テスト、そして学期末の筆記試験による。 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 ニューヨークタイムズ社会点描 出版社 英潮社 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30576	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	高橋 和子	英語	火 5	10-101	1 年 理一(24,33) 理二三(9)
講義題目 授業の目標概要	Pronunciation and Listening 概要：英語発音とリスニング力の向上を目指すクラスである。特に発音訓練に重点をおくため、発音だけでは自信がなく、自分が話した英語が聞き手に通じにくいと感じている人が履修することをお勧めする。主に、発音記号に沿って注意すべき英語音声について学び、ひとつずつ発音練習をしていく。加えて、英語独特の音の連結、消失、弱化やイントネーション、リズムを学び、リスニングの訓練を行う。また、聞き手に理解してもらえるように、文章の音読やプレゼンテーションを行う。						
評価方法	目標：英語を聞き、話す際に重要である英語音声の基礎知識を習得し、実践で活かせる力をつけることが本授業の目的である。将来、国際的な場において英語で発信、発表するための確かな道具を手に入れよう。本授業の到達目標は次の通りである。(1) 英語音声を正しく理解し、発音できるようになる。(2) 日本人にとって紛らわしい英語発音を聞き分けられるようになる。(3) 専門用語を含む英文を、発音記号を調べ、正しく音読できるようになる。(4) 英語リスニング力を向上させる。						
教科書	個別発音テスト 40%、リスニングテスト 20%、単語テストとレポート 20%、授業参加（発表、出席を含む）20% を総合して評価する予定。 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 DVD&CD でマスター 英語の発音が正しくなる本 著者(訳者) 鷺見由理 出版社 ナツメ社 ISBN 13: 978-4816344640 その他 下記の参考書 (UTAS Web シラバス参照) も授業で使用する。教科書と参考書、計 2 冊は購入の必要あり。 特に行わない。						

間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30603	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	後藤 春美	英語	水 1	102 教室	1 年 理一(1-3, 18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	China in Western Minds Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。						
評価方法	平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主とし、最終授業時間に行うテストで補完して評価する。						
教科書	その他 初回の方は、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30604	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	中尾 まさみ	英語	水 1	149 教室	1 年 理一(1-3, 18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	20 世紀の英語短編小説を読む ブリテン諸島で 20 世紀に書かれた短編小説を講読します。ブリテン諸島は国名で言えばイギリスとアイルランドになりますが、大きく言って四つの地域/文化圏(スコットランド、イングランド、ウェールズ、アイルランド)から構成されています。授業では、それぞれの地域で書かれた作品をとりあげ、丁寧に読んで英語表現や文法構造などを解析する力をつけるとともに文化的背景についても学びます。						
評価方法	平常点(授業参加、小テスト等)および定期試験						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30605	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ダルグリーシュ ブレガム	英語	水 1	115 教室	1 年 理一(1-3, 18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	Ideas and Thinkers Thought is the means by which we elaborate who we are, assert our membership of a culture, authorise institutions within society, and make claims upon each other. Indeed, without any philosophical reflection upon society and politics, life today would have neither rationale nor articulated meaning. It is thus precisely at the cross-roads between our daily practices and taken for granted ideas that this course is situated in terms of an examination and critical analysis of a range of texts at the core of the intellectual inheritance of the West.						
評価方法	Objectives: 1. reading, analysing and synthesising academic texts; 2. presenting, elaborating and defending arguments orally; 3. taking part in seminars and academic discussions; 4. structuring and organising ideas in a coherent and logical written form. Student presentation (individually or in groups, depending on student enrolment for the course) = 30%; Seminar participation = 30%; End of semester written short response paper = 40%.						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30606	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	土屋 和代	英語	水 1	150 教室	1 年 理一(1-3, 18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	<p>アメリカにおける差別と平等—過去から現在へ 戦間期を起点とし、公教育の場における人種隔離を禁じた 1954 年のブラウン判決以降、全米各地で劇的に展開した黒人解放運動は、アフリカ系アメリカ人の生活を大きく変えただけでなく、アメリカ社会を根底から揺さぶり再編するものだった。奴隷としての身分から解放されて以降も「二級市民」としての地位を押しつけられてきたアメリカ黒人たちが、自らの権利を求め立ち上がった運動の歴史について、黒人解放運動に関連する文献を読み、学ぶ。黒人解放運動の特色を理解するとともに、現代アメリカの差別と平等について考察する。</p> <p>上記の文献を通して、語彙、成句、パラグラフの構成や展開等を学び、英文読解力を向上させる。関連する映画、ドキュメンタリー等を視聴し、背景となるアメリカの黒人解放運動と 20 世紀の米国の歴史、社会、文化についての理解を深める。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>授業への貢献・コメントペーパー30%、定期試験 50%、レポート 20% プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30607	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アンダル ジャクリーン	英語	水 1	151 教室	1 年 理一(1-3, 18,20-21)
講義題目 授業の目標概要	<p>Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. The course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus primarily on the work of the British writer Andrea Levy, but will also include work related to the Caribbean writer Stuart Hall. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Readings for this class will be distributed in class or will be available on line.</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Grades will be based on class participation, a presentation and written work. 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

## 英語中級 クラス指定セメスター型 木2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30917	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	後藤 春美	英語	木 2	102 教室	1 年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	China in Western Minds Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。						
評価方法	平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主とし、最終授業時間に行うテストで補完して評価する。						
教科書	その他 初回のは、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30918	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	田尻 芳樹	英語	木 2	103 教室	1 年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。						
評価方法	平常の参加度と定期試験。						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30919	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小田 悠生	英語	木 2	153 教室	1 年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	国際人口移動の基本概念と現代世界の諸課題 この授業では、平易な英語で書かれたテキストと新聞記事、ビデオを併用しながら、特定テーマに関する一般向けの報道から入門者向けの概説書まで速読できる力を身につけます。中心とする指定教科書は、いわゆる「新書」相当のものであり、各自の専門分野・前提知識を問わず、アカデミックな文章を読解することができるようになることが目標です。リーディングのテーマは、国際人口移動です。日本でも入国管理法の改正に伴い、「外国人労働者」や「移民」に関する議論が活発となっていますが、移民とは誰を指すのかといった基本的問題に始まり、現代の世界において国境を持つ意味といった問題まで、様々なイシューについて考えてみましょう。						
評価方法	出席回数が三分の二を満たさない場合、単位は認めない。 毎回の宿題提出：30% 授業内課題への取り組み：30% 定期試験：40%						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 International Migration: A Very Short Introduction. 2nd edition. 著者(訳者) Khalid Koser 出版社 Cambridge: Oxford UP, 2016. ISBN 978-0198753773						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30920	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	平賀 優子	英語	木 2	154 教室	1 年 文一二(7,11) 文三(14)
講義題目 授業の目標概要	英語発音演習—発音力から聴解力へ— この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習 (音読)は、模倣からのみでなく音声学の理論(特に、IPA: International Phonetic Alphabet)やシャドーイング、オーバー ラッピングの手法を用いて行います。また、英語の学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。						
評価方法 教科書	定期試験、平常点 次の教科書を使用する。 書名 英語音声の基礎と聴解トレーニング 著者(訳者) 杉森 幹彦他 出版社 金星堂						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30991	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	後藤 春美	英語	木 3	102 教室	1 年 文一二(21) 文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	China in Western Minds Jonathan D. Spence, <i>The Chan's Great Continent: China in Western Minds</i> (W.W. Norton, 1998) の一部を読む。歴史の本ではあるが、歴史の授業ではない。一人で英文を正確に読めるようになることを目標とする。						
評価方法	平常点(毎回の授業で訳読を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主とし、最終授業時間に行うテストで補完して評価する。						
教科書	その他 初回の方は、プリントを用意して当日教室で配布する。二回目以降は、全体を ITC-LMS にアップするので、各自でダウンロードして欲しい。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30992	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ナルト デリック	英語	木 3	150 教室	1 年 文一二(21) 文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	Creative Thinking Albert Einstein once said that "creative imagination" is central to scientific progress. Apple Co-Founder Steve Jobs, like many business leaders nowadays, likewise stressed that creativity differentiates average individuals and companies from exceptional ones. As important as creativity as said to be in today's competitive global economy, what the creative process requires or involves is usually left unexplained. This course, therefore, aims to familiarize participants with what creative thinking entails, why it is important, where it comes from, and how individuals can improve their critical faculties to enable them to thrive in our era of rapid technological, social, political and economic change. By the end of the course students, besides improving their English speaking, listening, and writing skills, will learn: -- how some of the greatest innovators in human history have applied creative thinking to achieve breakthroughs in the realms of science, business, and the arts -- how they can overcome thinking blocks, formulate effective questions, create the right environment for creative thinking, and turn their creative thoughts into action						
評価方法	Writing assignments: 30% (10% + 20%) Presentations: (2 x 20) 40% Participation: 30%						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30993	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	中山 匡美	英語	木 3	10-203	1 年 文一二(21) 文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	ニュース英語でインプットからアウトプットへ 日本の出来事、あるいは日本とも関係の深い世界的な出来事についての英文ニュースを文字と音声で正しく理解し、ニュースで頻繁に使われる語彙や表現を自分の言葉として使えるようになることを目標とする。また、英文ニュース特有の表現や構成についても学び、英語でニュースを書くことをめざす。						
評価方法	3 回以上欠席した学生は評価の対象とならない。授業への参加姿勢、小テスト、課題、定期試験を総合して評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 時事英語の総合演習—2019 年度版— 著者(訳者) 堀江洋文、加藤香織、小西和久、宮崎修二、内野泰子 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-15642-2						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30994	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	木 3	151 教室	1 年 文一二(21) 文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	Ecologies of Capital: culture, space and society This reading-based course provides students with an opportunity to engage in critical, cultural and geographic theory, exploring the relationship between geography, capitalism and culture through English language texts. The course will be organised around key ideas taken from the writings of Karl Marx (e.g. the commodity, fetishism, phantasmagoria), with each class used to explore a specific Marxist concept in relation to the spaces and cultures of capitalism. The course will make use of a series of interesting examples from popular culture as a basis for conducting discussions (in English) on capitalism's role in the shaping of class, gender and race. The course will introduce students to a range of thinkers from across the academic world, developing their knowledge of how and where critical and cultural theory can be applied in the analysis of contemporary capitalism. A number of short readings will provide opportunities for class discussion and will develop comprehension of the text itself. Students will be expected to read excerpts of texts and short articles in English on a weekly basis as preparation for in-class activities.						
評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30995	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	久世 恭子	英語	木 3	153 教室	1 年 文一二(21) 文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	Language Myths 言語に関する「神話」について言語学者が一般向けに解説するテキストを教材とし、読解力向上を目指すだけでなく、言語神話形成の背景にある社会問題や文化への関心も養う。また、内容に関連のある戯曲 Pygmalion の読み合わせや映画 Pygmalion/My Fair Lady の視聴を取り入れることにより、文学的な作品にも触れる。						
評価方法 教科書	授業参加・発表 20%、小テスト 20%、課題 10%、筆記試験 50% 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 Language Myths 著者(訳者) Laurie Bauer and Peter Trudgill (eds.) 出版社 Penguin ISBN 978-0-14-026023-6 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30996	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	アンダル ジャクリーン	英語	木 3	152 教室	1 年 文一二(21) 文三(19) 理二三(4,17,20)
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reading and discussion based course will use different texts to develop students' skills in English comprehension and discussion. The course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will focus primarily on the work of the British writer Andrea Levy, but will also include work related to the Caribbean writer Stuart Hall. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to discuss their responses to the readings in class. Readings for this class will be distributed in class or will be available on line.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Grades will be based on class participation, a presentation and written work. 教科書は使用しない。 特に行わない。						

## 英語中級 クラス指定セメスター型 金1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31095	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	松本 和子	英語	金 1	10-205	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	はじめてのニュース英語 ニュース英語を繰り返し聞き、シャドイングを行うことで、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さ・発音に慣れることを目指す。						
評価方法 教科書	シャドイング・授業参加・単語テスト・定期試験 次の教科書を使用する。 書名 Seeing the World through the News 3 著者(訳者) Timothy Knowles et al. 出版社 Kinseido ISBN 978-4-7647-4015-0						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31096	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	広瀬 友紀	英語	金 1	E41 教室	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	読むこと聴くことによる情報収集の訓練 さまざまな社会問題や、科学的トピックを紹介するインターネット記事やドキュメンタリー映像教材をとおして、共通のトピックを軸にした複数の情報源から内容を読んで、聴いて理解する、情報の関連性を見いだす、知識を整理する、という訓練を繰り返します。						
評価方法 教科書	授業内外の課題・クイズの積み重ね 教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31097	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	英語	金 1	105 教室	1年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	Exploring the Human Condition through Dialogs To get some practice using the English language by reading dialogs in which the speakers talk about important or interesting issues, writing answers to questions about chapter contents, preparing oral presentations (conversations, speeches, explanations), and performing in front of the class. The course is built around a textbook which contains dialogs that touch on subjects related to education, the natural sciences, the humanities, the social sciences, and technology; the chapters include a two-page dialog, a photograph with a thought-provoking caption, a written exchange between the editor and author of the book, and five general questions. For all but the first class meeting (which will serve primarily as an introduction to the course), students will be assigned one or two chapters in the textbook to read before coming to class, and in class there will be two graded activities: (1) writing answers to a set of questions in the book or otherwise related to the assigned chapter(s), and (2) working in small groups to prepare and make oral presentations based on selected themes, topics, or questions related to the chapter(s).						
評価方法	Each week students will receive points that reflect their answers to the questions (individual work) and the group presentations, and the grade for the entire course will be based on the summation of these.						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Dialogs Among Thoughtful Folk 著者(訳者) Moatfield						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31098	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	川崎 修一	英語	金 1	151 教室	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	「学校では扱われない英語の文法や構文」に関する文献を読む 本授業の目標は、一義的には学術的な英文を完璧に読むための読解力の養成である。また、学校文法で扱われることのない文法や構文などの言語現象に関する様々な文献を読み、英語についての洞察を深めることを第二の目標とする。						
評価方法	小テスト (40%) と定期試験 (60%)						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31099	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	佐藤 洋一	英語	金 1	10-203	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	Strategic management in business English In this course, you will learn various kinds of English vocabulary and expressions necessary for practical business communication. You will be expected to develop their business English knowledge, including spoken and written communication and critical thinking skills, while learning various kinds of authentic English.						
評価方法	Weekly homework (quizzes) 30% Final exam 30% Presentation 20%						
教科書	Active Participation 20% 次の教科書を使用する。 書名 『Strategic Management in Business English』 著者(訳者) Yoichi Sato, Steven William Smoley & Seisho Ano 出版社 播磨書院 その他 (近刊、税抜 2,000 円)						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31100	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 徹郎	英語	金 1	157 教室	1 年 文一二(25,27) 理二三(13-14)
講義題目 授業の目標概要	Reading and Listening to The New York Times インターネット版 The New York Times から記事とビデオを選び、リスニングとリーディングの演習を行う。リスニングでは生の英語に慣れ、大意を把握できるようになることを目標とする。リーディングでは、用語・慣用表現に加えて、レトリックと論理の組み立てについても正確に読みとれるようになることを目指す。質疑・説明・ディスカッション等は、すべて英語で行う。授業の終わりに英語で短いコメントを書いて提出。また復習を兼ねた小テストを定期的に行い、語彙力の増進を図る。						
評価方法	平常点(出席、予習状況を含む総合的学習態度)約 25%+小テスト他の合計約 35%+学期末 テスト約 40%をめやすとする。 欠席・遅刻の多い場合(欠席 3 回超、なお遅刻 3 回で欠席 1 回に換算)は、上記のめやすに関わらず「不可」の評価とする。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 The New York Times (Digital Subscription at the Academic Rate) 著者(訳者) The New York Times 出版社 The New York Times その他 毎回予習用に通達する URL から教材記事へのアクセスは可能ですが、関連記事を読むにはデジタル版定期購読が必要なので、Academic Rate で 1 月までの定期購読を強く勧めます。 <a href="https://www.nytimes.com/subscriptions/innyt/ed u/lp8LXQ6.html?campaignId=6Y4QR">https://www.nytimes.com/subscriptions/innyt/ed u/lp8LXQ6.html?campaignId=6Y4QR</a>						
ガイダンス	特に行わない。						

## 英語中級 クラス指定セメスター型 金 3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31180	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	勅使河原 三保子	英語	金 3	154 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	英語で提供された情報の理解と分析 話題性のある事柄や現代社会の諸問題をテーマとしたオンライン記事を読んだり動画を視聴したりすることにより、英語で提供された情報の理解と分析の訓練を行います。同じテーマでも異なる切り口から書かれたり、異なる側面を扱う記事を比較したり、主張の根拠となる資料に当たってみたりします。また、様々な訛りのある英語にも触れる機会を持ち、ある程度聞き取れるようになるよう、英語圏以外の訛りのある英語を話す話者の動画も扱います。						
評価方法	テーマごとに行う小テスト (計 50%)、グループワーク (30%)、課題 (20%)						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31181	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小野瀬 宗一郎	英語	金 3	152 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	ブライアン・フリール著『フェイス・ヒーラー Faith Healer』を読む。 現代アイルランド演劇を代表する北アイルランドの劇作家ブライアン・フリールの『フェイス・ヒーラー Faith Healer』(1979)を精読し、英語の読解力の向上を目指す。						
評価方法	出席・授業態度 30% 小テスト (4回の実施を予定) 40% 学期末レポート 30%						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Brian Friel: Plays I 著者(訳者) Brian Friel 出版社 Faber and Faber ISBN 571177670						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31182	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ミルズ アンソニー	英語	金 3	155 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	Reading, Listening and Discussion in English: Asperger Syndrome In this course, you will develop your ability to understand written and spoken English. You will also have the chance to take part in discussion work.						
評価方法	The course materials concentrate on the theme of autism in society, paying particular attention to Asperger Syndrome. Grading will be based on a combination of scores for written work and classwork. There is no final test but you will write several short texts in class and at home, some of which will be graded. You will also write a final essay of approximately 500 words (in English) at the end of the course.						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 The Curious Incident of the Dog in the Night-Time 著者(訳者) Haddon, Mark 出版社 Vintage						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31183	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	古田 直肇	英語	金 3	164 教室	1年 文一二(17,22) 文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	<p>「悪の陳腐さ」を通して人間性を探り、「自由」を思索する 本講義では、政治哲学者ハンナ・アーレントの提唱した概念である「悪の陳腐さ (the banality of evil)」と経済学者フリードリッヒ・フォン・ハイエクの提唱した「自由主義 (liberalism)」について受講生とともに思索を深めていきたい。その作業を通して、複雑な思考を英語で理解し、英語で表現する力を涵養していく。</p> <p>アーレントは、その著書『エルサレムのアイヒマン』において、悪を成すのは、特別な人間ではなく、むしろ普通の人間であると指摘している。もし、アーレントの言うように、凡人こそが邪悪な行為をするのだとすれば、我々は一様に悪に陥る可能性を秘めていることとなる。では、一体、どのようにすれば、我々は、「陳腐な悪」に陥らずに済むのだろうか。学期中、前半部では、様々な角度からこの問いに対して向き合っていくが、特に人間の自由意志について考えを巡らせることが多くなるだろう。</p> <p>学期の後半は、ハイエクの著作・論文を精読していく。ハイエクの思想のエッセンスを理解することを通して、社会における個人の自由について思索を深めていきたい。ハイエクが人間の自由についてどう考えていたか、この理解を踏み台として受講生には自分の自由論を形作ってもらう。これが学期後半の到達目標である。</p> <p>受講生は、TED Talk などのインターネットの動画視聴あるいは英文のリーディングを課題として課されるので、事前に配布される Study Questions に答えておくことが求められる。受講生自身が自分の手と頭を使って下調べをして講義に臨んでいることを前提にして、教員は授業を行う。</p> <p>予習に限らず、自ら動き、自ら調べ、自ら考える。この姿勢なき者が、この授業に出ても意味はない。自分の頭で人間性の本質を理解しようと足掻き続けることを厭わないもの、「呻きつつ求める」ものを歓迎したい。</p> <p>本講義の到達目標は、以下の通りである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「悪の陳腐さ」「自由主義」について、その概念と由来・歴史的背景を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。</li> <li>・「悪の陳腐さ」「自由主義」に関する自分の見解を、わかりやすい英語で説明できる。</li> <li>・「実践知」「自由意志」「決定論」「実存主義」「個人主義」といった概念を正確に理解し、その概要を英語で説明できる。</li> </ul> <p>また、それについての自分の見解を英語で述べるができる。</p>						
評価方法	<p>Attendance and participation: 30%</p> <p>Mid-term exam (oral presentation): 30%</p> <p>Final exam: 40%</p>						
教科書 ガイダンス	<p>プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31184	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	清水 徹郎	英語	金 3	157 教室	1年 文一二(17,22) 文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	<p>Reading and Listening to The New York Times インターネット版 The New York Times から記事とビデオを選び、リスニングとリーディングの演習を行う。リスニングでは生の英語に慣れ、大意を把握できるようになることを目標とする。リーディングでは、用語・慣用表現に加えて、レトリックと論理の組み立てについても正確に読みとれるようになることを目指す。質疑・説明・ディスカッション等は、すべて英語で行う。授業の終わりに英語で短いコメントを書いて提出。また復習を兼ねた小テストを定期的に行い、語彙力の増進を図る。</p>						
評価方法	<p>平常点(出席、予習状況を含む総合的学習態度)約 25%+小テスト他の合計約 35%+学期末 テスト約 40%をめやすとする。 欠席・遅刻の多い場合(欠席 3 回超、なお遅刻 3 回で欠席 1 回に換算)は、上記のめやすに関わらず「不可」の評価とする。</p>						
教科書	<p>次の教科書を使用する。</p> <p>書名 The New York Times (Digital Subscription at the Academic Rate) 著者(訳者) The New York Times 出版社 The New York Times その他 毎回予習用に通達する URL から教材記事へのアクセス は可能ですが、関連記事を読むにはデジタル版定期購読が必要なので、Academic Rate で 1 月までの定期購読を強く勧めます。 <a href="https://www.nytimes.com/subscriptions/invt/ed u/lp8LXQ6.html?campaignId=6Y4QR">https://www.nytimes.com/subscriptions/invt/ed u/lp8LXQ6.html?campaignId=6Y4QR</a></p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31185	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	大橋 理枝	英語	金 3	103 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	Communication across Cultures 毎回の授業の前半では日本でのコミュニケーションについて論じたテキストを精読する。後半では世界の中での英語についてのテキストの聴解や、英語でのグループディスカッションを行う。						
評価方法 教科書	授業への参加と授業中に行うテストの結果で判断する。 次の教科書を使用する。 書名 Delighting in Cultures: A vision of Japan's future 著者(訳者) Roger Pulvers 出版社 金星堂 ISBN 978-4-7647-3885-0						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31186	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	英語	金 3	105 教室	1 年 文一二(17,22) 文三(16) 理一(29,39)
講義題目 授業の目標概要	Exploring the Human Condition through Dialogs To get some practice using the English language by reading dialogs in which the speakers talk about important or interesting issues, writing answers to questions about chapter contents, preparing oral presentations (conversations, speeches, explanations), and performing in front of the class. The course is built around a textbook which contains dialogs that touch on subjects related to education, the natural sciences, the humanities, the social sciences, and technology; the chapters include a two-page dialog, a photograph with a thought-provoking caption, a written exchange between the editor and author of the book, and five general questions. For all but the first class meeting (which will serve primarily as an introduction to the course), students will be assigned one or two chapters in the textbook to read before coming to class, and in class there will be two graded activities: (1) writing answers to a set of questions in the book or otherwise related to the assigned chapter(s), and (2) working in small groups to prepare and make oral presentations based on selected themes, topics, or questions related to the chapter(s).						
評価方法 教科書	Each week students will receive points that reflect their answers to the questions (individual work) and the group presentations, and the grade for the entire course will be based on the summation of these. 次の教科書を使用する。 書名 Dialogs Among Thoughtful Folk 著者(訳者) Moatfield						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31228	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	大橋 理枝	英語	金 4	103 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Communication across Cultures 毎回の授業の前半では日本でのコミュニケーションについて論じたテキストを精読する。後半では世界の中での英語についてのテキストの聴解を行うと共に、英語でグループディスカッションを行う。						
評価方法	授業への参加と授業中に行うテストの結果で判断する。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Delighting in Cultures: A vision of Japan's future 著者(訳者) Roger Pulvers 出版社 金星堂 ISBN 978-4-7647-3885-0						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31229	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ポター サイモン	英語	金 4	105 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Exploring the Human Condition through Dialogs To get some practice using the English language by reading dialogs in which the speakers talk about important or interesting issues, writing answers to questions about chapter contents, preparing oral presentations (conversations, speeches, explanations), and performing in front of the class. The course is built around a textbook which contains dialogs that touch on subjects related to education, the natural sciences, the humanities, the social sciences, and technology; the chapters include a two-page dialog, a photograph with a thought-provoking caption, a written exchange between the editor and author of the book, and five general questions. For all but the first class meeting (which will serve primarily as an introduction to the course), students will be assigned one or two chapters in the textbook to read before coming to class, and in class there will be two graded activities: (1) writing answers to a set of questions in the book or otherwise related to the assigned chapter(s), and (2) working in small groups to prepare and make oral presentations based on selected themes, topics, or questions related to the chapter(s).						
評価方法	Each week students will receive points that reflect their answers to the questions (individual work) and the group presentations, and the grade for the entire course will be based on the summation of these.						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Dialogs Among Thoughtful Folk 著者(訳者) Moatfield						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31230	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	小野瀬 宗一郎	英語	金 4	152 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	ブライアン・フリール著『フェイス・ヒーラー Faith Healer』を読む。 現代アイルランド演劇を代表する北アイルランドの劇作家ブライアン・フリールの『フェイス・ヒーラー Faith Healer』(1979)を精読し、英語の読解力の向上を目指す。						
評価方法	出席・授業態度 30% 小テスト(4回の実施を予定) 40% 学期末レポート 30%						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Brian Friel: Plays I 著者(訳者) Brian Friel 出版社 Faber and Faber ISBN 571177670						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31231	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	勅使河原 三保子	英語	金 4	154 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	英語で提供された情報の理解と分析 オンライン記事を読んだり動画を視聴したりすることにより、英語で提供された情報の理解と分析の訓練を行います。 同じテーマでも異なる見解に立って書かれた記事を比較したり、主張の根拠となる資料に当たってみたりします。また、 様々な訛りのある英語にも触れる機会を持ち、ある程度聞き取れるようになるよう、英語圏以外の訛りのある英語を話す話者の動画も扱います。						
評価方法 教科書 ガイダンス	テーマごとに行う小テスト (計 50%)、グループワーク (30%)、課題 (20%) 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31232	S	英語中級 (クラス指定セメスター型)	ミルズ アンソニー	英語	金 4	155 教室	1 年 文一二(8,26,28) 理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Reading, Listening and Discussion in English: Asperger Syndrome In this course, you will develop your ability to understand written and spoken English. You will also have the chance to take part in discussion work.						
評価方法	The course materials concentrate on the theme of autism in society, paying particular attention to Asperger Syndrome. Grading will be based on a combination of scores for written work and classwork. There is no final test but you will write several short texts in class and at home, some of which will be graded. You will also write a final essay of approximately 500 words (in English) at the end of the course.						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 The Curious Incident of the Dog in the Night-Time 著者 (訳者) Haddon, Mark 出版社 Vintage						
ガイダンス	特に行わない。						

## 英語中級 全クラス型

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30253	S	英語中級	中澤 恒子	英語	月 5	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	The Terminal Steven Spielberg 監督、Tom Hanks 主演の 2004 年アメリカ映画 The Terminal を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかむ練習をした後に、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。詳細な英語の追求より、物語の展開、どこがおかしくてどうして悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。						
評価方法	毎週の小テスト (ディクテーション)、定期試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30338	S	英語中級	グレノン イザベル	英語	火 2	102 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Professional presentation skills The main objective of this course is to enable students to develop the skills necessary to properly organise, articulate and support their ideas, whether presented in written or oral form. These skills include the ability to argue for your opinion with supported arguments (facts, statistics, etc.), and to make effective use of PowerPoint.						
評価方法	Although the class assignments will focus primarily on academic presentations, the skills developed throughout this class are applicable to other domains, such as the preparation of marketing pitches, job interviews, progress reports, and so on. Students will be evaluated based on their research and preparation done in class and at home, and two formal oral presentations (one with and one without the use of PowerPoint). Participation 10% Preparation 30% Presentations 60%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30339	S	英語中級	田尻 芳樹	英語	火 2	103 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。						
評価方法	平常の参加度と定期試験。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30842	S	英語中級	矢田部 修一	英語	水 5	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	映画「Night of the Living Dead」(1968) を見る 1968年に公開された映画「Night of the Living Dead」(著作権の切れた映画なので、ネット上で無料で見ることができる)を見ることを通じて、口語的な英語を理解する力を伸ばすことがこの授業の主要な目標である。また、この映画に関する文章を読んで、文語的な英語を理解する力を伸ばすことも副次的な目標としたい。単なるホラー映画ではない傑作であるが、ホラー系が苦手な人には向かない授業である。						
評価方法	3回の小テストと定期試験の出来具合に基づいて成績評価を行う。どのテストにも、読解問題と聞き取り問題の両方が含まれる。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30843	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	水 5	10-203	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Introduction to American Gothic Fiction This course is an overview introduction to American Gothic fiction. In this class, students will learn to read literature in an interdisciplinary way. They will approach American Gothic through the lens of American social issues and in the context of American history. In addition to stories, students may be introduced to history, social criticism, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.						
評価方法	Final Report: 40%, Written assignments (Including Mid-term Report): 30%, In-class assignments and participation: 30%						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31070	S	英語中級	矢島 宏紀	英語	木 5	151 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アメリカ建国期の諸問題を英語で理解する アメリカ合衆国が建国された時期を解説した歴史概説書、同時期の重要な史料、同時期を論じた研究書(論文)を読むことで、初期アメリカ史の知識のみならず、高度な英文読解力、調査力、分析力を習得することを目指す。						
評価方法	定期試験 50% 発表 30% 態度・発言 20%						
教科書	プリントを配布する。 書名 American History: A Very Short Introduction 著者(訳者) Paul S. Boyer 出版社 Oxford University Press ISBN 978-0195389142						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31129	S	英語中級	広瀬 友紀	英語	金 2	E41 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	読むことと聴くことによる情報収集の訓練 さまざまな社会問題や、科学的トピックを紹介するインターネット記事やドキュメンタリー映像教材をとおして、共通のトピックを軸にした複数の情報源から内容を読んで、聴いて理解する、情報の関連性を見いだす、知識を整理する、という訓練を繰り返します。						
評価方法	授業内外の課題・クイズの積み重ね						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31130	S	英語中級	土屋 和代	英語	金 2	154 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「多人種都市」ロスアンジェルス の歴史 スペイン領地として誕生し 1848 年にアメリカの都市となったロスアンジェルスは、20 世紀初頭までは中西部出身のアン グロサクソン系の農民が人口の大多数を占める「アングロの街」としての特徴を強くもっていた。20 世紀に入り、中南 米、アジア、東欧・南欧など様々な地域からの移民と、人種隔離制度下にあった南部から機会を求めて移住した黒人の 「越境者」が急増する中で、世界で最も「多人種化」が進んだ都市の一つへと変容した。ロスアンジェルスは、経済、政治、 文化の変化とこの「多人種化」がいかに重なり合い、現代のロスアンジェルスを形成するに至ったかを探る。 英文読解力を向上させるとともに、関連する映画、戯曲を視聴し、背景となる 20 世紀米国の歴史、社会、文化について の理解を深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席・授業への貢献 20%、定期試験 50%、コメント 30% プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31290	S	英語中級	LANDAU Samantha	英語	金 5	10-303	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Introduction to American Gothic Fiction This course is an overview introduction to American Gothic fiction. In this class, students will learn to read literature in an interdisciplinary way. They will approach American Gothic through the lens of American social issues and in the context of American history. In addition to stories, students may be introduced to history, social criticism, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Final Report: 40%, Written assignments (Including Mid-term Report): 30%, In-class assignments and participation: 30% プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31291	S	英語中級	田尻 芳樹	英語	金 5	103 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい 文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを 訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりす る訓練をします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常の参加度と定期試験。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30254	S	英語上級	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	月 5	102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Geographies of Horror This course will introduce students to the role of geography in cinematic and literary horror, exploring the ways in which filmmakers and writers have tried to imagine the supernatural qualities of the world that surrounds them. Starting with a short introduction to cultural geography, the classes will move on to discuss specific English language examples of gothic, monstrous and ecological horror. You will be studying the works of a range of influential writers, including; M.R. James, H.P Lovecraft and Shirley Jackson. You will consider how the supernatural entities that appear in horror (ghosts, vampires, zombies etc.) can be seen to tell us about place and environment, expressing the complex relationship between people and the landscapes they inhabit. Using cultural geography as a backdrop for the course, students will examine the impact of horror on the way we think about and describe the threat of the natural world. A number of short readings will provide opportunities for class discussion in English, and develop comprehension of the texts that accompany the course. Students will be expected to read excerpts and short stories in English on a weekly basis as preparation for in-class activities and presentations. Furthermore, this course aims to help you develop your analytical skills in working with English language texts and audio-visual materials.						
評価方法	Attendance, Participation and Engagement: 20% Research Paper: 50% Presentation: 30%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30844	S	英語上級	ダルグリーシュ ブレガム	英語	水 5	115 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Ideas and Thinkers Thought is the means by which we elaborate who we are, assert our membership of a culture, authorise institutions within society, and make claims upon each other. Indeed, without any philosophical reflection upon society and politics, life today would have neither rationale nor articulated meaning. It is thus precisely at the cross-roads between our daily practices and taken for granted ideas that this course is situated in terms of an examination and critical analysis of a range of texts at the core of the intellectual inheritance of the West. Objectives:						
評価方法	1. reading, analysing and synthesising academic texts; 2. presenting, elaborating and defending arguments orally; 3. taking part in seminars and academic discussions; 4. structuring and organising ideas in a coherent and logical written form. Student presentation (individually or in groups, depending on student enrolment for the course) = 30%; Seminar participation = 30%; End of semester written short response paper = 40%.						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

## 総合科目L系列 ドイツ語

ドイツ語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	発音練習・聴き取り・文法ドリル・読解や表現の練習などを行い、一列・二列の授業で学習した文法の知識の定着を図る。特に文法と会話の練習に重点を置く。 In dem Kurs werden überwiegend Grammatik- und Gesprächsuebungen durchgefuehrt, die sich an den Themen des Grammatikbuchs in der ersten und zweiten Reihe orientieren.			
成績評価方法	平常点(出席、宿題)および試験によって行う。			
教科書	Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt. 次の教科書を使用する。 書名 ドイツ語共通教科書 著者(訳者) 東京大学教養学部ドイツ語部会編			
関連ホームページ	<a href="http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/">http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/</a>			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30209	月 4	SCHWARZ Thomas	106 教室	1年 文一二(21)
30361	火 2	稲葉 治朗	106 教室	1年 文科(TLP)
30448	火 3	オプヒュルス 鹿島	K114	1年 文一二(22)
30767	水 3	クリスティアン クリンク	K114	1年 文三(16)
30797	水 4	クリスティアン クリンク	K114	1年 文一二(20)
30801	水 4	SCHWARZ Thomas	106 教室	1年 文三(15)
31300	金 5	斉藤 涉	150 教室	1年 文科(TLP)

※TLP履修者は、対象クラスで「1年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目L系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30340	S	ドイツ語初級（演習）	ヘルマン ゴチェフスキ	ドイツ語	火 2	学際交流 ホール	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（第二外国語、必修）を伴う実習 文法教科書で学んだことを深めるために様々な練習課題を与える。母音と子音の発音、数字、日付の読み方、会話の表現、道案内など、簡単な韻文の朗読と歌の歌唱をもってドイツ語を身につける。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主に毎週の宿題と小テストをもって、積み重ねの平常点に基づいて評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30359	S	ドイツ語初級（演習）	稲葉 治朗	ドイツ語	火 2	106 教室	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird zum einen das in der 1. und 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen.						
評価方法 教科書 ガイダンス	この授業では、必修の第一列・第二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。 授業への積極的な参加、宿題、試験などによって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 Menschen A1. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者（訳者） Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31292	S	ドイツ語初級（演習）	原田 晶子	ドイツ語	水 5	154 教室	1年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級文法の復習と読解・聞き取り・作文への応用 必修の初修外国語としてドイツ語を受講している理系の1年生を対象とした授業である。 共通教科書で学ぶ文法項目に準拠しながら、語彙力の強化、読解、聞き取り、作文の練習を通じて、基礎力の定着とドイツ語の実践をめざす。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点とレポート。 レポートの方法や内容は、授業の方法（UTAS Web シラバス参照）によって変動するため、第1回の授業での相談内容に応じて、授業内で確定する。 次の教科書を使用する。 書名 共通教科書 Einblicke 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31298	S	ドイツ語初級（演習）	斉藤 渉	ドイツ語	金 5	150 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird zum einen das in der 1. und 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の第一列・第二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠のA1のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.						
教科書	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 Menschen A1. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者（訳者） Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3 その他						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31293	S	ドイツ語初級（会話）	I・カウフマン	ドイツ語	金 5	10-102	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（会話） In diesem Kurs liegt der Schwerpunkt auf dem Hörverständnis und dem mündlichen Ausdruck im Alltag. Die Teilnehmer sollen lernen, sich in Alltagssituationen auf Deutsch auszudrücken und sich über Themen des Alltags zu unterhalten. Bereitschaft zur aktiven Teilnahme am Unterricht ist Grundvoraussetzung. この授業では聴き取りと日常会話を練習します。日常のさまざまな場面でのドイツ語表現や、日常的なテーマについてのドイツ語の表現に重点を置きます。ドイツ語で日常的な状況、テーマで実際に会話することを学びます。授業への積極的な参加を求めます。						
評価方法	平常点および試験によって行う。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 DaF leicht A1.1 著者（訳者） Sabine Jentges et al. 出版社 Klett ISBN 978-3-12-676250-2						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31131	S	ドイツ語初級（作文）	林 志津江	ドイツ語	金 2	155 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級(作文) 理科生を対象として開講される、文科生の演習にあたる科目です。1年理科生のみ受講可能。 最終評価試験40%、平常点（授業に対する貢献・提出課題・小テスト）60%を総合的にあわせて判定します。						
評価方法							
教科書	次の教科書を使用する。 書名 プリマ・ブルス 著者（訳者） 藁谷郁美、Marco Raindl、太田達也 出版社 朝日出版社 ISBN 9784255253961						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30341	S	ドイツ語初級 (表現練習)	オプヒュルス 鹿島	ドイツ語	火 2	153 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	口頭表現の練習。						
授業の目標概要	初めてドイツ語を学ぶ学生をめざし、DVD 付きの教科書を使って日常生活における基礎的なドイツ語表現（聞き取り、コミュニケーション能力、単語習得）の運用能力を養う。						
評価方法	Der Zweck dieses Kurses ist es, mit Hilfe von DVDs und entsprechenden Übungen dazu, die kommunikativen Fähigkeiten (Hörverständnis, Sprech- und Kommunikationsfähigkeit, Entwicklung des Vokabulars) der Teilnehmer zu entwickeln.						
教科書	平常点（出席、宿題）および試験によって行う。						
ガイダンス	Regelmäßige Anfertigung der Hausaufgaben und Tests. Aktive Teilnahme wird vorausgesetzt. 次の教科書を使用する。 書名 ドイツ語の時間ー恋するベルリン (DVD) Meine Deutschstunde – Auf geht's nach Berlin 著者(訳者) 清野智昭 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-25303-9 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30342	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	SCHWARZ Thomas	ドイツ語	火 2	516 教室	1 年 文科 理科
30885					木 1	515 教室	
講義題目	ドイツ語初級 (インテンシヴ)						
授業の目標概要	Einführung in die deutsche Sprache und Kultur このコースはドイツ語の予備知識を前提しないが、基礎科目などで学習するドイツ語の文法知識を確認しながら、基礎的なドイツ語を実践的に練習して、読む・聴く・話す・書く総合的な能力の定着を図る。ドイツ文化についても折に触れて紹介する。						
評価方法	Im Zentrum dieses Kurses steht die Kommunikation im Alltag auf Deutsch. Die Studierenden trainieren ihr Hör- und Leseverständnis und die Schreibfertigkeiten. Der Kurs vermittelt elementare Grammatikkenntnisse und thematisiert verschiedene Aspekte der deutschen Kultur.						
教科書	This course introduces students to everyday communication in German. They will develop their listening and reading comprehension, as well as their writing skills. The course provides not only training in German grammar but also gives an insight into German culture.						
	- 宿題, テスト - Hausaufgaben, Tests - Homework, tests (60 %)						
	次の教科書を使用する。 書名 studio 21. Grundstufe A1, Gesamtband. Deutsch-Englisch 著者(訳者) Funk, Hermann / Kuhn, Christina 出版社 Cornelsen ISBN 978-3-06-520105-6						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30360	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	I・カウフマン	ドイツ語	火 2	10-102	1年 文科 理科
30891					木 1	10-202	
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird zum einen das in der 1. und 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の第一列・第二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.						
教科書	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 Menschen A1. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者(訳者) Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31077	S	ドイツ語初級 (インテンシヴ)	クリスティアン クリンク	ドイツ語	木 5	K114	1年 文科 理科
31299					金 5		
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) In dem Kurs wird zum einen das in der 1. und 2. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A1+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の第一列・第二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.						
教科書	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 Menschen A1. Kursbuch. Deutsch als Fremdsprache 著者(訳者) Evans, Sandra et al. 出版社 Hueber ISBN 978-3-19-101901-3						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30255	S	ドイツ語初級 (第三外国語)	クリスティアン クリンク	ドイツ語	月 5	K114	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Deutsche Grammatik / German Grammar (Anfänger / Beginner) Dieser Kurs ist für Studierende ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache konzipiert (Stufe A1 des Europäischen Referenzrahmens). Im Mittelpunkt steht die Vermittlung der grundlegenden deutschen Grammatik. Durch diverse Übungen sollen grundlegende sprachliche Fähigkeiten (Hören, Lesen, Schreiben, Sprechen) erlernt werden. Der Kurs beginnt im Sommersemester (April) und wird im darauffolgenden Wintersemester (September) fortgeführt. Studenten können sich allerdings auch nur für einen der beiden Kurse einschreiben, sollten aber beachten, dass der Kurs im Sommersemester ein reiner Anfängerkurs und im Wintersemester ein Fortsetzungskurs auf Niveau A1.1 ist. This course is designated for students without any previous knowledge of German (Level A1 of the European Reference Framework). The course focuses on the foundation of the German grammar. Through various exercises, students are taught the essentials of the language (listening, reading, writing, speaking). The course starts in the spring semester (April) and will be continued in the autumn semester (September). Students can take either or both courses, but they should be aware that the course starting in April is a class for complete beginners and the one starting in September requires knowledge of the German language roughly equal to the A1.1 level of the European Reference Framework.						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar, den Hausaufgaben und Tests. Relevant for the evaluation are the quality of the contribution in class, homework as well as tests.						
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30343	S	ドイツ語初級 (第三外国語)	日名 淳裕	ドイツ語	火 2	1224 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	第三外国語としてドイツ語を学ぶ人を対象にした、初級文法を半期で習得する授業です。速習クラスになりますので、文法の正しい理解と読解力の養成が第一目標となりますが、書く、聞く、話す力も伸ばせるように練習の機会を設けます。また、ドイツ語を通して、ドイツ語圏の政治、生活、歴史、文化などについても学びます。 ・ドイツ語の初級文法を習得する。 ・辞書を用いつつ新聞・雑誌記事などが読めるようになる。 ・旅行など短期滞在した際にドイツ語で挨拶や意思表示ができるようになる。						
評価方法 教科書	積極的な授業参加、小テスト、定期試験によって評価します。 次の教科書を使用する。 書名 アプライゼ 伝え合うドイツ語 著者(訳者) 高橋亮介 川名真矢 出版社 朝日出版社 ISBN 9784255254067						
ガイダンス	その他 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30241	S	ドイツ語中級(演習)	石原 あえか	ドイツ語	月 4	10-202	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習(TLPクラス指定科目) トライリンガル・プログラム用の演習授業。ヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)のA2から始め、最終的にはB1レベルに相当する言語運用能力を養成する。 1年生で習得した基礎文法をもとに、さまざまな応用練習、読み物、会話などによって補いながら、ドイツ語能力をレベルアップさせる。週2回のネイティブ教員(クリンク先生)による授業と連動して、発展的な学習を進める。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。 (詳しい評価や受講上の注意等は授業で説明します)。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Passwort Deutsch 4 および 5 (Kurs- und Übungsbuch mit Audio-CD) 著者(訳者) Ulrike Albrecht, Christian Fandrych et. al. 出版社 Klett ISBN 978-3-12-676419-3, 978-3-12-676424-7 その他 購入方法等は授業中に指示します。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30256	S	ドイツ語中級（演習）	三宅 晶子	ドイツ語	月 5	119 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級（演習） 初級文法を学習済みの受講者を対象として、練習問題・DVDを使ったドイツ語会話・中級文法・独作文・テキスト読解等を通して、ドイツ語の総合的な能力のさらなる発展と強化、ドイツ文化の理解を目指します。レベルとしては、欧州言語共通参照枠 A2 ないしはドイツ語検定 3 級（文法全体を勉強し終えたレベル）を確実にし、さらにその上の B 1 ないしは独検 2 級取得可能なレベルを目標とします。						
評価方法 教科書 ガイダンス	積極的な授業参加、小テスト、定期試験 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30344	S	ドイツ語中級（演習）	香田 芳樹	ドイツ語	火 2	115 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	自分で読んでみよう、ドイツの旬の話題 この授業では、読解を中心に初年度で獲得した初級文法の知識を実用できるようにすることを目指します。 テキストは、ドイツの教育出版社 Spotlight 社が発行しているドイツ語教育雑誌『Deutsch perfekt』（月刊）を使用します。 この雑誌には、ドイツや世界に関するさまざまなテーマを扱った、短いコラムからやや長めの論説までのさまざまなテキストが、3つの難易度レベルに分けて掲載されています。それぞれには、読解のポイントや語彙の解説があり、学習の助けをしてくれます。扱うテーマはたとえば、「旅行案内書 vs グーグルマップ」、「ドイツの最年少デザイナー」、「私のドイツ留学元年」、「16歳選挙権への Ja oder Nein」、「史上初の自転車乗り Karl Drais」、「100の愛の言葉」などヴァリエーションに富み、読者を飽きさせません。ドイツ語は初学者用に、選び抜かれた語彙と構文が使われ、教育教材として優れています。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（2/3以上の出席）と期末の筆記試験 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30488	S	ドイツ語中級（演習）	大石 紀一郎	ドイツ語	火 3	10-202	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP ドイツ語 ドイツ語の実践的な運用能力をさまざまな練習を通じて養成することをめざす。 なお、2年生からの編入の可能性に関しては、教務課・ドイツ語部会の案内に注意すること。						
評価方法	TLP クラスとして適切な評価を行う。授業への積極的な参加等により平常点の評価を行い、Kaufmann 先生の時間内に複数回行う予定の試験と併せて、総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Passwort Deutsch 4 (L. 21 から)および 5 著者（訳者） Ulrike Albrecht ほか 出版社 Ernst Klett Sprachen						
ガイダンス	その他 教科書の購入については授業で指示する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31132	S	ドイツ語中級（演習）	高橋 亮介	ドイツ語	金 2	119 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	演習（文法・表現） 初級文法を履修済みの受講者を対象とした科目。初等学習の段階ではあまり詳しく取り上げられない項目を優先的に扱うことにより、既存のドイツ語知識の精緻化を目指す。また、さまざまな形式の演習を組み合わせることにより、総合的な運用能力の向上にも努める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	中間試験、授業期間を利用した定期試験、小テスト、出欠状況などの基準に基づき、総合的に成績評価を行う。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30845	S	ドイツ語中級（会話）	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	水 5	515 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Deutsch-Konversation für Fortgeschrittene (Mittelstufe) Der Kurs richtet sich an Studierende mit Vorkenntnissen (ein Jahr und mehr). Trainiert werden vor allem das aktive Sprechen und Reagieren im Gespräch; Ziel ist die Erweiterung des Wortschatzes und der Redemittel zur aktiven und spontanen Anwendung. Lehrmaterial und Themen orientieren sich am Niveau und Interesse der Teilnehmenden. ドイツ語を1年（以上）学んだことがある受講者を想定している。授業の目標はドイツ語圏での日常生活の様々な状況に対応できる表現力を養うことにある。授業はペアーや少人数グループ練習などを通して実際的な口頭練習に重点をおく。教材と具体的な内容は、参加者のレベルと興味によって決定させる。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar, der Hausaufgaben und Präsentationen. Regelmäßige und aktive Teilnahme werden vorausgesetzt. 成績評価は平常点によって行う。授業中の貢献、宿題、小さな発表の質が判断基準となる。積極的な参加が前提となる。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30257	S	ドイツ語中級（作文）	SCHWARZ Thomas	ドイツ語	月 5	106 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語作文 Schreibübungen 様々なテーマについてドイツ語で表現する練習をする。 In diesem Seminar lernen die Studierenden, wie man Texte auf Deutsch zu verschiedenen Themen liest und schreibt. Sie erwerben die Fähigkeit, Texte zu gliedern, Inhalte zusammenzufassen und kritisch zu erörtern.						
評価方法	3度の課題提出。						
教科書 ガイダンス	3 benotete Texte 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30362	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	クリスティアン クリンク	ドイツ語	火 2	K114	1年 文科 理科
31142					金 2		2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習 (TLP クラス指定科目) In dem Kurs werden die in den ersten beiden Semestern erworbenen Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben weiter ausgebaut. Der Kurs richtet sich an Lerner auf dem Niveau A2 und soll zum Niveau B1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens führen. Die Teilnehmer lernen, Alltagsgespräche zu führen, verschiedene anwendungsbezogene Textsorten zu verstehen und Texte zum Informationsaustausch zu verfassen. この授業では、2018のS・Aセメスターで習得した、聴く・読む・話す・書く能力をさらに発展させます。授業は、ヨーロッパ参照枠でA2レベルのドイツ語力をもつ受講生が対象で、B1レベルに高めることが目標です。受講者は、日常会話、テキスト読解、情報交換のための文章を作成することを学習します。						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価します。やむを得ない場合を除き、授業には毎回出席することを前提とします。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Passwort Deutsch, 5-bändige Ausgabe, Passwort Deutsch 4: Kurs- und Übungsbuch + Audio-CD 著者 (訳者) Ulrike Albrecht et al. 出版社 Klett ISBN ISBN 978-3126764193						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30597	S	ドイツ語中級 (インテンシヴ)	I・カウフマン	ドイツ語	月 5	10-102	1年 文科 理科
31058					木 4		10-202
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級演習 (TLP クラス指定科目) Der Kurs richtet sich an Lerner mit grundlegenden Kenntnissen der deutschen Sprache. Ziel des Kurses ist es, die Fertigkeiten Sprechen, Hören, Lesen und Schreiben auszubauen und zu festigen, so dass am Ende des Kurses die Stufe B1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens erreicht wird. Die Lerner sollen in der Lage sein, über Themen des alltäglichen Lebens, der Arbeit und Freizeit zu kommunizieren, und über Erfahrungen, Interessen, Ansichten, Ziele und Pläne zu sprechen.						
評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs, der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und 2 Tests. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Passwort Deutsch 5, Kurs- und Übungsbuch 著者 (訳者) Ulrike Albrecht et al. 出版社 Klett ISBN 9-783126-764223						
ガイダンス	特に行わない。						

## 総合科目 L 系列 フランス語

フランス語初級(演習)①		開講区分	S
授業の目標・概要	<p>一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。</p> <p>この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、国際コミュニケーション「フランス語初級(演習)」が開講されているので、積極的に参加してほしい。</p>		
成績評価方法	<p>平常点(宿題、出席、発言等)と定期試験で総合的に評価する。</p>		
教科書	<p>次の教科書を使用する。</p> <p>書名 『Rythmes &amp; communication (リズムコミ! フランス語会話)』</p> <p>著者(訳者) アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦</p> <p>出版社 朝日出版社</p> <p>ISBN 978-4-225-35275-6</p>		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30211	月 4	デルヴロワ ミカエル	10-201	1年 文一二(26)
31785	火 2	伊達 聖伸	108 教室	1年 文科(TLP)
31786	火 2	桑田 光平	101 教室	1年 文科(TLP)
30449	火 3	DE VOS PATRICK HENRI	10-204	1年 文一二(23)
30680	水 2	ファイフ ベアトリクス	10-103	1年 文一二(27)
30681	水 2	DE VOS PATRICK HENRI	10-101	1年 文一二(28)
30764	水 3	ファイフ ベアトリクス	10-103	1年 文一二(25)
30803	水 4	アルベリック ドリブル	10-103	1年 文三(20)
31189	金 3	ビゼ	10-202	1年 文三(17)
31190	金 3	マルティネル ルイ	10-303	1年 文三(19)
31236	金 4	マルティネル ルイ	10-303	1年 文一二(24)
31241	金 4	アガエス ジュリアン	10-203	1年 文三(18)

※TLP履修者は、対象クラスで「1年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30363	S	フランス語初級 (演習)	伊達 聖伸	フランス語・イタリア語	火 2	108 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語演習 (1 年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P 用)、そしてイン テンシヴ・コース (T L P 用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Amical Niveau 1 著者 (訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30364	S	フランス語初級 (演習)	桑田 光平	フランス語・イタリア語	火 2	101 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語演習 (1 年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P 用)、そしてイン テンシヴ・コース (T L P 用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指 す。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Amical Niveau 1 著者 (訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30846	S	フランス語初級 (演習)	デルヴロワ ミカエル	フランス語・イタリア語	水 5	10-205	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初修 一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講 読の応用練習などを行う。 この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、国際コミュニケー ション「フランス語初級 (演習)」が開講されているので、積極的に参加してほしい。						
評価方法 教科書	平常点 (宿題、出席、発言等) と定期試験で総合的に評価する。 教科書は使用しない。 書名 『Rythmes & communication (リズコミ! フランス語会話)』 著者 (訳者) アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-225-35275-6						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30345	S	フランス語初級 (会話)	Vallienne Corinne	フランス語・イタリア語	火 2	113 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		Parlons français ! 会話の例文を読んでからペアで練習します。学生同士のコミュニケーションが中心です。教科書の練習問題をしながら、聞く、読む、話す、書くの4つの能力も鍛えます。初心者を対象とします。					
評価方法 教科書		平常点 40点、定期試験 60点 次の教科書を使用する。 書名 SPIRALE NOUVELLE EDITION/LIVRE DE L'ELEVE 著者(訳者) CREPIEUX+CALLEN+TAKASE+NEGISHI 出版社 Hachette FLE ISBN 9782014015812 その他 履修人数に制限をかける場合があるので、教科書を事前に購入しないこと。					
ガイダンス		特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31294	S	フランス語初級 (読解)	斎藤 かぐみ	フランス語・イタリア語	金 5	102 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		フランス語テキスト読解の第一歩 ニュース速報レベルのテキストであれば、辞書を引きながら自力で読めるようにすることを目標とします。					
評価方法 教科書		平常点および期末のレポート プリントを配布する。					
ガイダンス		特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30016	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	フランス語・イタリア語	月 1	10-202	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		T L P フランス語インテンシヴ・コース (1年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
評価方法 教科書		定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Amical Niveau 1 著者(訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8					
ガイダンス		特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30017	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	フランス語・イタリア語	月 1	10-203	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		T L P フランス語インテンシヴ・コース (1年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
評価方法 教科書		定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Amical Niveau 1 著者(訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8					
ガイダンス		特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31143	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	フランス語・イタリア語	金 2	10-203	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L Pフランス語インテンシヴ・コース (1年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Amical Niveau 1 著者(訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31301	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	フランス語・イタリア語	金 5	10-203	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L Pフランス語インテンシヴ・コース (1年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Amical Niveau 1 著者(訳者) Sylvie Poisson-Quinton, Evelyne Sirejols 出版社 CLE International ISBN 978-2-09-038602-8						
ガイダンス	その他 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30258	S	フランス語初級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	フランス語・イタリア語	月 5	10-202	1年 文科 理科
30847					水 5	10-103	
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級 (インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、水曜日5限の授業 (フランス語初級 (インテンシヴ)、ドリブル) も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。						
評価方法 教科書	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 その他 開講時に指示します (学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30259	S	フランス語初級	アガエス	フランス語・イタリア語	月 5	10-203	1年 文科 理科
30886		(インテンシヴ)	ジュリアン		木 1		
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級(インテンシヴコース) このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる2つの授業のうちの1つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日1限の授業(フランス語初級(インテンシヴ)、アガエス)も受講しなくてはなりません。SセメスターとAセメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、定期試験によって評価をします。 その他 開講時に指示します(学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと)。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30260	S	フランス語初級 (第三外国語)	中田 健太郎	フランス語・イタリア語	月 5	166 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級(第三外国語) フランス語の初級文法を理解する。フランス語の発音の規則を学び、テキストを音読できるようになる。仏和辞典の引き方を理解し、講読の基礎を固める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点(授業への積極的参加や小テストの結果)および定期試験によって総合的に判断する。 次の教科書を使用する。 書名 フランス文法要説(第3版) 著者(訳者) 石井洋二郎 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-35258-9 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30848	S	フランス語初級 (第三外国語)	小野 潮	フランス語・イタリア語	水 5	104 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級(第三外国語) フランス語の初級文法の骨格を理解する。 フランス語のテキストを正しく音読できるようにする。 辞書を引きながら簡単なフランス語を理解できるようにする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験 次の教科書を使用する。 書名 新・東京一パリ,初飛行 著者(訳者) 藤田祐二 藤田知子 Syvic GILLET 出版社 駿河台出版社 ISBN 978-4-411-01124-4 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30786	S	フランス語中級 (演習)	原 和之	フランス語・イタリア語	水 3	112 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLPフランス語インテンシヴ・コース(2年次) TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Édito niveau B1 出版社 Didier 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31144	S	フランス語中級 (演習)	DE VOS PATRICK HENRI	フランス語・イタリア語	金 2	10-204	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>T L P フランス語インテンシヴ・コース (2年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてインテンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Édito niveau B1 出版社 Didier 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30346	S	フランス語中級 (会話)	ラタンジオ リリアヌ	フランス語・イタリア語	火 2	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Conversation フランス語で自分の意見や考えを説明できるように実践します。 正しい表現を身につけ、使えることを目指します。 授業時での参加度、最終授業における口頭試問による。 次の教科書を使用する。 書名 À VOL D'OISEAU (鳥に乗って一直線) 著者(訳者) Olivier Lorrillard,Ryo Oda 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-35265-7 C10 その他 授業登録に当たって選抜をするので、教科書は登録が決まってから購入してください。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31277	S	フランス語中級 (作文)	ビゼ	フランス語・イタリア語	金 4	122 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Composition écrite Ce cours a pour objectif de former et d'entraîner les étudiants à la composition et à la rédaction (en français). Les sujets à partir desquels nous travaillerons seront choisis avec les étudiants (selon le niveau du groupe). Nous étudierons principalement l'emploi des temps du passé en français et travaillerons sur la rédaction de petits récits. Deux travaux seront notés en cours de semestre (contrôle continu), et un examen écrit à la fin du semestre (contrôle final). 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31742	S	フランス語中級 (表現練習)	ファイフ ベアトリクス	フランス語・イタリア語	水 4	151 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>フランス語 表現練習 ジェスチャー、ボイストレーニング、ロールプレー、歌などでフランス語を学び、自分の表現力を磨く。 オラル・テストと平常点 次の教科書を使用する。 書名 Amical 2 著者(訳者) 教科書: Amical 2 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30100	S	フランス語中級 (読解)	佐々木 悠介	フランス語・イタリア語	月 2	1221 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語でコルトーのショパン論を読む フランス語の文法を一通り学び終えた駒場生なら、その気になれば辞書を駆使してかなりのレベルのものを読むことができる。しかし読解力を養うという観点からすれば、あまり難解なフランス語を、パズルを解くようにして読み解いていくのが最善の道であるとは限らない。 演奏家のエッセーの良さは、多くの場合、編集者の手が入ることによって癖のないシンプルな文体に整えられていることである。それでいて日常会話のフランス語とは異なる書き言葉としての性質も備えているから、読解練習にはもってこいである。						
評価方法 教科書 ガイダンス	予習(授業中にあった分)をメインに評価を行い、辞書持ち込み可の定期試験を行う。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30965	S	フランス語中級 (読解)	桑田 光平	フランス語・イタリア語	火 3	151 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語テキスト読解 現代作家が書いた美術に関する短いエッセイを読み、読解力をつける。テキストとしてはゴンクール賞受賞作家のタール・ベン・ジェルーンの <i>Lettre à Matisse</i> を予定しているが、参加者と話し合いで他のテキストにする可能性もある。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と期末レポートから総合的に評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31665	S	フランス語中級 (読解)	塚本 昌則	文学部	水 3	1224 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	クンデラ「失われた手紙」を読む フランス語の文法を一年間学んだだけでは、フランス語で書かれたテキストを読める状態にはなかなかありません。ここでは、チェコの亡命作家クンデラの短編小説「失われた手紙」を講読しながら、辞書を片手に、自分でフランス語テキストを読みすすめる力を得ることを目標とします。読む力をつけるためには、言葉の連なりを基本的な文型に分解したり、小説読解に必要な文法知識を身につけたり、基本的な熟語を覚えたり等々、さまざまな作業を積み重ねる必要があります。皮肉で力強い人間観察を平易な言葉で練りひろげる短編を楽しみながら、フランス語読解力の向上を目指します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への参加度 40%、定期試験 60% プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30242	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	フランス語・イタリア語	月 4	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLPフランス語インテンシヴ・コース(2年次) TLP(トライリンガル・プログラム)履修生のための授業。一列・二列(文法と講読)、演習(TLP用)、そしてインテンシヴ・コース(TLP用)を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。 書名 Edito niveau B1 出版社 Didier 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30243	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	フランス語・イタリア語	月 4	10-204	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L Pフランス語インテンシヴ・コース (2年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてイン テンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 Édito niveau B1 出版社 Didier 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31078	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アガエス ジュリアン	フランス語・イタリア語	木 5	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L Pフランス語インテンシヴ・コース (2年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてイン テンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 Édito niveau B1 出版社 Didier 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31221	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	アルベリック ドリブル	フランス語・イタリア語	金 3	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	T L Pフランス語インテンシヴ・コース (2年次) T L P (トライリンガル・プログラム) 履修生のための授業。一列・二列 (文法と講読)、演習 (T L P用)、そしてイン テンシヴ・コース (T L P用) を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 Édito niveau B1 出版社 Didier 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30486	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	ビゼ	フランス語・イタリア語	火 3	10-103	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Cours de français intensif Ce cours a pour objectif d'encourager les étudiants à parler français dans des conditions de performances improvisées.						
評価方法	Le contrôle est CONTINU. Les étudiants sont donc évalués pour trois ou quatre travaux PENDANT LES COURS.						
教科書 ガイダンス	Il n'y a pas d'examen final. 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31018	S	フランス語中級 (インテンシヴ)	ビゼ	フランス語・イタリア語	木 3	10-102	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Cours de français intensif Ce cours a pour objectif d'encourager les étudiants à s'exprimer, oralement et par écrit, sur un thème choisi par les étudiants eux-mêmes, au début du semestre. Je proposerai moi-même quelques thèmes possibles.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Les étudiants seront évalués lors d'un examen final. 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30312	S	フランス語上級 (会話)	アガエス ジュリアン	フランス語・イタリア語	火 1	10-203	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Cours de conversation en français niveau avancé (DELF B1/B2) Nous allons étudier l'actualité des pays francophones et discuter à propos de sujets et de thèmes variés. Nous demanderons également aux étudiants de participer à l'élaboration du programme afin d'étudier des thématiques qui les concernent et pour lesquelles ils ont un intérêt.						
評価方法 教科書 ガイダンス	Examen final, présentations, rapports, attitude et participation en classe. 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31362	S	フランス語上級 (読解)	斎藤 かぐみ	フランス語・イタリア語	水 4	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	仏語紙の論説や記事の読解。 授業の目標、概要：時事的な仏文を広く読みこなす能力をつける。日刊 Le Monde、月刊 Le Monde diplomatique を主とした新聞論説・記事を扱う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点および期末のレポート プリントを配布する。 特に行わない。						

## 総合科目 L 系列 中国語

中国語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	<p>一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。</p> <p>注意事項：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●クラス別に開講するので、自分のクラスの演習を履修すること。</li> <li>●TLP クラスは教科書が異なるので Web シラバスで確認をすること。</li> </ul>			
成績評価方法	定期試験と小テストなど			
教科書	次の教科書を使用する。			
	書名 現代漢語基礎 口語演習教材			
	著者（訳者） 駒場中国語教育研究会編			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30055	月 2	林 立梅	107 教室	1 年 文一二(16)
30204	月 4	賈 黎黎	107 教室	1 年 文一二(13)
30214	月 4	毛 興華	153 教室	1 年 文三(11)
30216	月 4	王 嵐	105 教室	1 年 文三(14)
30445	火 3	喬 志航	166 教室	1 年 文一二(19)
30794	水 4	中原 裕貴	112 教室	1 年 文一二(15)
30923	木 2	王 前	105 教室	1 年 文一二(17)
30930	木 2	菊池 真純	104 教室	1 年 文三(12)
31036	木 4	李 雲	112 教室	1 年 文一二(18)
31040	木 4	柴 森	105 教室	1 年 文三(13)
31179	金 3	張 玉萍	121 教室	1 年 文一二(14)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30313	S	中国語初級（演習）	李 洵	中国語	火 1	107 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の基礎を固める理系生のためのトレーニング 1年理系生を対象とした演習授業である。 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。						
評価方法 教科書	定期試験と小テストなど 次の教科書を使用する。 書名 現代漢語基礎 口語演習教材 著者（訳者） 駒場中国語教育研究会編						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31145	S	中国語初級 （表現練習）	菊池 真純	中国語	金 2	118 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 理系生のための基礎トレーニング TLP（トライリンガル・プログラム）理系履修生のための科目。中国語一列・二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。TLP 修了必須科目ではないが、できるだけ参加することが望ましい。						
評価方法 教科書	定期試験と小テストなど 次の教科書を使用する。 書名 『汉语纵横 精读』 ○級 著者（訳者） 马燕华 出版社 北京语言大学出版社						
ガイダンス	特定日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30365	S	中国語初級 （インテンシヴ）	鄧 芳	中国語	火 2	117 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング（初級会話） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 汉语縦横 会話 0級 第二版 著者（訳者） 盛双霞 出版社 北京語言大学出版社						
ガイダンス	特定日に行う。 追って連絡をする。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30367	S	中国語初級 （インテンシヴ）	白 春花	中国語	火 2	118 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング（初級会話） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる3言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 汉语縦横 会話 0級 第二版 著者（訳者） 盛双霞 出版社 北京語言大学出版社						
ガイダンス	特定日に行う。 追って連絡をする。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30366	S	中国語初級 (インテンシヴ)	李彦銘	中国語	火 2	156 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級会話) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 汉语縦横 会話 0 級 第二版 著者 (訳者) 盛双霞 出版社 北京語言大学出版社						
ガイダンス	特定日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30892	S	中国語初級 (インテンシヴ)	白春花	中国語	木 1	152 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。						
評価方法	平常点：40% 定期試験：60%						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材 著者 (訳者) 駒場中国語教育研究会 孙军悦、王雪萍、小野秀樹						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30893	S	中国語初級 (インテンシヴ)	鄧芳	中国語	木 1	151 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (初級リスニング) この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。 書名 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材 著者 (訳者) 駒場中国語教育研究会 孙军悦、王雪萍、小野秀樹						
ガイダンス	特定日に行う。 追って連絡をする						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31020	S	中国語初級 (インテンシヴ)	李彦銘	中国語	木 3	103 教室	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。						
評価方法	平常点：40% 定期試験：60%						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材 著者(訳者) 駒場中国語教育研究会 孫軍悦、王雪萍、小野秀樹						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30349	S	中国語初級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	火 2	150 教室	1 年 文科 理科
31071					木 5	150 教室	
30348			毛 興華		火 2	149 教室	
31072					木 5	149 教室	
30261			賈 黎黎		月 5	156 教室	
30888					木 1	150 教室	
30262			毛 興華		月 5	153 教室	
30887					木 1	149 教室	
30347			楊 凱栄		火 2	154 教室	
30849					水 5	149 教室	
講義題目 授業の目標概要			中国語の実践能力を養うためのトレーニング 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。火曜日 2 限と木曜日 5 限をセットで履修することを義務付ける。(参照『履修の手引き』) 火曜日 2 限では、主に発音・会話の訓練を行う。木曜日 5 限では主に発音・聞き取りの訓練を行う。 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。今学期は 5 クラス開講し各クラス定員を 20 名までとする。希望者多数の場合は抽選を行う。各クラスの組み合わせは下記のとおり。 【A】担当教員：賈黎黎 開講曜限：火 2 と木 5 抽選日：4 月 9 日 (火) 2 限 【B】担当教員：毛興華 開講曜限：火 2 と木 5 抽選日：4 月 9 日 (火) 2 限 【C】担当教員：賈黎黎 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 8 日 (月) 5 限 【D】担当教員：毛興華 開講曜限：月 5 と木 1 抽選日：4 月 8 日 (月) 5 限 【E】担当教員：楊凱栄 開講曜限：火 2 と水 5 抽選日：4 月 9 日 (火) 2 限 ☆初回の授業でクラス分け (人数多数の場合には抽選) を行うため必ず出席をすること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティブ、ニアネイティブの受講は認めない。				
評価方法	定期試験など						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 『初級インテンシヴコース会話教材』及び『初級インテンシヴコース リスニング教材』 著者(訳者) 駒場中国語教育研究会編						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30188	S	中国語初級 (第三外国語)	林 立梅	中国語	月 3	164 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語入門 中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。半年間のみの授業なので、続けて学習をしたい者は A セメスターに別の教員によって同じテキストで開講される、第三外国語の授業を継続的に履修することが可能である。						
評価方法 教科書	定期試験など 次の教科書を使用する。 書名 北京の風 著者(訳者) 木村英樹・小野秀樹・陳蓉 著 出版社 白帝社 ISBN 9784891742492						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30850	S	中国語初級 (第三外国語)	毛 興華	中国語	水 5	158 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語入門 中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。この授業は、S・Aセメスターを通して1年間開講する。両セメスターで同一テキストを使用し、中国語の発音、基礎的語彙、初級文法に関する知識を習得することを目指す。						
評価方法 教科書	定期試験など 次の教科書を使用する。 書名 北京の風 著者(訳者) 木村英樹・小野秀樹・陳蓉 著 出版社 白帝社 ISBN 9784891742492						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31133	S	中国語初級 (第三外国語)	張 玉萍	中国語	金 2	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の基礎 この授業は直接教授法を取り入れ、基本的に中国語で中国語を教えるものである。教員の一方的な説明に終始することなく、学生とのやり取りや学生同士の様々な形の練習を通して、中国語の表現力・思考力を次第に身につけるようにする。SセメスターはI、Aセメスターはその続きのIIである。(G1)						
評価方法 教科書	定期試験と小テスト・中国語での発表および授業参加など 次の教科書を使用する。 書名 おぼえチャイナI 著者(訳者) 八木章好 鄧麗媚 出版社 朝日出版社						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30101	S	中国語中級(演習)	鍾 非	中国語	月 2	105 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語作文と和訳 中国語作文(奇数週)と中文和訳(偶数週)を隔週で行う。前者はいろいろなレベルの中国語作文(和文中訳)。後者は近年出版された中国語の単行本(経済・政治・社会;向こうの出版社)を正確に朗読した後、きちんと和訳してゆく(中文和訳)。「いろいろ」と主張しただけに、受講者に「作文に終着駅などない」ことを強く気づかせる。「和訳」である以上、みなさまに本格的な翻訳の醍醐味を存分に味わわせる。ありとあらゆるレベルの受講者に出来るだけ対応。日中両国の慣用語・ことわざ・熟語・成語を極力重視(電子辞書推奨)。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席を含む平常点(意欲重視)。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30105	S	中国語中級（演習）	李彦銘	中国語	月 2	102 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
30489			菊池 真純		火 3	1221 教室	
30630			菊池 真純		水 1	153 教室	
講義題目 授業の目標概要	<p>TLP 中国語 読解を中心とした応用トレーニング この授業は、トライリンガル・プログラム（TLP）の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。</p> <p>この授業の履修を通じて、いままで学んだ文法知識などをベースにさらに複雑な中国語の文章を読みながら読解能力をいっそう高めることを目標とする。</p> <p>読解を通して中級程度の文法知識や読み解く要領をマスターするだけでなく、様々なジャンルの文章を吟味することを通して中国の歴史・社会・文化への理解をいっそう深める。</p>						
評価方法 教科書	<p>定期試験と小テスト、平常点</p> <p>次の教科書を使用する。</p> <p>書名 漢語縦横 精読課本 3 著者（訳者） 李焯東 出版社 北京語言大学出版社</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30889	S	中国語中級（演習）	何 珍時	中国語	木 1	156 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ステップアップした中国語（中級レベル）の総合的学習 1年間の中国語学習を終えた人を対象に、中国語の読解力と表現力を中心に、やや高度な文法事項の学習を行う。初級の次のステップとして中級レベルの能力を養うことを目標とする。</p>						
評価方法 教科書	<p>定期試験などの成績を総合的に評価する。</p> <p>次の教科書を使用する。</p> <p>書名 中国語中級教科書 読物・文法編 著者（訳者） 中川正之・沈国威 編著 出版社 白帝社 ISBN 4-89174-188-0</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31219	S	中国語中級（演習）	李 雲	中国語	金 3	113 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ステップアップした中国語（中級レベル）の総合的学習 1年間の中国語学習を終えた人を対象に、中国語の読解力と表現力を中心に、やや高度な文法事項の学習を行う。初級の次のステップとして中級レベルの能力を養うことを目標とする。</p>						
評価方法 教科書	<p>定期試験などの成績を総合的に評価する。</p> <p>次の教科書を使用する。</p> <p>書名 中国語中級教科書 読物・文法編 著者（訳者） 中川正之・沈国威 編著 出版社 白帝社 ISBN 4-89174-188-0</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30487	S	中国語中級（会話）	劉 岸麗	中国語	火 3	158 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	使える中国語を身につけよう 基礎文法、句型を使って日常会話、リスニングを練習する。会話、読解両方のテキストを勉強していくうちにその違いも自然にわかってきます。中検対策のために練習問題も充実しているので、中国語の基礎をより確かなものとなるでしょう。						
評価方法 教科書	中間テスト、セメスター末テスト 次の教科書を使用する。 書名 新ブラッシュアップ中国語 著者(訳者) 関中研 出版社 朝日出版						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30783	S	中国語中級（会話）	中原 裕貴	中国語	水 3	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「聞く」「話す」ことのできる中国語の達人になる。 「聞く」「話す」を通して、自分の言いたいこと、思っていること、聞いたこと、見たことを適切に自由に話せることを目指す。						
評価方法	平常点：50% 試験：50%						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30966	S	中国語中級（会話）	姚 毅	中国語	木 2	108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	コミュニケーション能力を高めるための実践的授業 初級段階で学習した文法項目を応用し、語彙を増やししながら、中国語のコミュニケーション能力を高めるための実践的授業である。勉強、買物、趣味、仕事、交友など日常触れるさまざまな場面を話題にし、「聞く」「話す」の反復練習を通して、その場面に関する典型的表現を覚えていく。また、習ったことを活かし、自分自身の経験、感想などについて発表してもらおう。						
評価方法 教科書	平常点（授業の参加・小テスト）と定期試験を吟味して評価する。 次の教科書を使用する。 書名 会話と読解中心やさしく楽しい中級中国語—中国基礎知識 12 篇 著者(訳者) 郭 春貴 郭 久美子 出版社 白帝社 ISBN 978-4-86398-269-7						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31019	S	中国語中級（作文）	柴 森	中国語	木 3	105 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	やや高度の中級作文練習 基礎復習から始め、中国語の構文を中心にした文法事項を系統的に学習しながら、さまざまな練習問題を解いていく。自分の伝えたいことをできるだけ幅広く中国語で表現できることを目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	試験（定期試験）と平常点（課題など）による総合的評価。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30967	S	中国語中級（読解）	田原 史起	中国語	木 2	152 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語: 初級から中級への橋渡し 『読む中国語』をテキストとして、易しく短い本文を暗記するまで深く浸透させる。一年時の必修の授業では成し得なかった、少人数での、正しい発音の指導と定着に重点を置く。						
評価方法 教科書	平常点、およびテキストに関する口頭での和文中訳テストによる。 次の教科書を使用する。 書名 『読む中国語』 著者(訳者) 董燕・遠藤光暁 出版社 朝日出版社 ISBN 4-255-45049-8						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30190	S	中国語中級 (インテンシヴ)	李 彦銘	中国語	月 3	156 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング(中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム(TLP)の一環として位置づけられている。対象となる学生はTLPの二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLPクラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレイスメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・定期試験等を総合して評価する。 次の教科書を使用する。 書名 汉语纵横会话课本3 著者(訳者) 赵清永 出版社 北京语言大学出版社						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30560	S	中国語中級 (インテンシヴ)	白 春花	中国語	火 4	113 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング(中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム(TLP)の一環として位置づけられている。対象となる学生はTLPの二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLPクラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレイスメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20名を超える場合は人数制限を行う場合がある。 この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。						
評価方法 教科書	授業態度・小テスト・定期試験等を総合して評価する。 次の教科書を使用する。 書名 汉语纵横会话课本3 著者(訳者) 赵清永 出版社 北京语言大学出版社						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30714	S	中国語中級 (インテンシヴ)	鄧 芳	中国語	水 2	166 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業では、日常的によく使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。 平常点と定期試験を総合的に見た上で評価する。						
ガイダンス	次の教科書を使用する。 書名 中国語作文のための短文練習—中文造句 著者(訳者) 中山時子・飯泉彰裕 出版社 東方書店 ISBN 978-4-407-99560-5 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31021	S	中国語中級 (インテンシヴ)	王 前	中国語	木 3	149 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業では、日常的によく使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。 平常点と定期試験を総合的に見た上で評価する。						
ガイダンス	次の教科書を使用する。 書名 中国語作文のための短文練習—中文造句 著者(訳者) 中山時子・飯泉彰裕 出版社 東方書店 ISBN 978-4-407-99560-5 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31123	S	中国語中級 (インテンシヴ)	白 春花	中国語	金 1	166 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級会話) この授業は、トライリンガル・プログラム (TLP) の一環として位置づけられている。対象となる学生は TLP の二年生及びそれと同等以上の中国語能力を有する学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業の履修を通じて、日常会話はもちろん、場面ごとに合う適切な表現を身につけることを目標とする。 授業態度・小テスト・定期試験等を総合して評価する。						
ガイダンス	次の教科書を使用する。 書名 汉语纵横会话课本 3 著者(訳者) 赵清永 出版社 北京语言大学出版社 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31222	S	中国語中級 (インテンシヴ)	王 前	中国語	金 3	1221 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング (中級作文) この科目は前期 TLP(トライリンガル・プログラム)の一環に位置づけられている。対象となる学生は TLP 二年生、またはそれと同等以上の中国語能力を有していると認められる学生である。TLP クラスに所属していない学生は、初回授業で実施される「プレースメントテスト」を必ず受験すること。テストの結果でレベル判定をする。また、20 名を超える場合は人数制限を行う場合がある。						
評価方法 教科書	この授業では、日常的によく使われる複文の文型をマスターするのが最初の目標であって、複文に慣れてから、本格的な作文を週に一回作成し、添削を通して、中国語の文章の書き方を少しずつ覚えていく。一学期の勉強を通して、普通の短い文章を書けることを目標とする。 平常点と定期試験を総合的に見た上で評価する。						
ガイダンス	次の教科書を使用する。 書名 中国語作文のための短文練習—中文造句 著者(訳者) 中山時子・飯泉彰裕 出版社 東方書店 ISBN 978-4-407-99560-5 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30710	S	中国語中級 (インテンシヴ)	毛 興華	中国語	水 2	112 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	耳を澄ませてリスニングチャレンジ この授業では主に聞き取りの訓練を行う。会話中心の中級インテンシヴ(金曜2限)とセットで履修することが望ましい。 途中で録音した自然な会話を聞き、初級で習得した単語や構文を点検するとともに、日常会話やテレビの報道番組などが聞き取れることを目指す。 受講生のレベルに応じ、教科書以外の資料を配布することがある。						
評価方法 教科書	授業課題、定期試験 次の教科書を使用する。 書名 街なかの中国語 著者(訳者) 孟国 主編、井田綾 訳 出版社 東方書店 ISBN 978-4-497-21208-5						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31134	S	中国語中級 (インテンシヴ)	賈 黎黎	中国語	金 2	150 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語中級インテンシヴ会話 中級インテンシヴ聴解をセットで履修することが望ましい。金曜日2限では、主に会話の訓練を行う。						
評価方法 教科書	定期試験がありません。出席率、受講態度、毎回の課題発表に基づいて評価します。						
ガイダンス	授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30350	S	中国語上級（演習）	秋山 珠子	中国語	火 2	157 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語映像翻訳実習 本授業は、中国語の映像作品（劇映画、ドキュメンタリー、ビデオアート、テレビ作品等）の字幕翻訳の実習を通し、1) 言語・音声および映像が伝えるイメージを分析し、2) 的確な日本語に翻訳する力を身につけ、3) 既存の字幕翻訳ルールを再検討し、デジタル化、グローバル化が進む今日の映像文化にふさわしい字幕翻訳の方法を模索することを目標とする。またその過程で、映像翻訳の可能性/不可能性を考察し、作品の背景となる中国の社会や文化に関する理解を深めていく。(G8-10) ※ 履修希望者多数の場合は調整を行う。 ※ 字幕制作にはフリーウェア（Aegisub）を使用する。 ※ 国内外専門家、関係者のゲスト参加の可能性はある。						
評価方法 教科書 ガイダンス	提出物、授業貢献度（出席状況・授業への取り組み・発表など）と最終試験の成績から総合的に判断する。 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30557	S	中国語上級（会話）	喬 志航	中国語	火 4	166 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語上級会話 授業概要 本科目はニアネイティブや中国語既修者を対象に、中国語の長文読解と文法事項を教え、そしてテーマごとに中国語会話の練習を行う。 中国語圏の歴史や文化、社会情勢などに関係する論題（テーマ）について、教員の用意した資料を踏まえ、学生たちが事前に収集・共有した中国語での資料をめぐって、言葉の背景にある中国の社会、政治、文化、歴史などについての知識をも積極的に取り入れて、言葉の微妙なニュアンスを感じ取り、真のコミュニケーション能力を養うと同時に、異文化への理解力を培うように心掛けたい。 授業のはじめに、教員による資料の内容確認をし、関連する表現や文法事項について説明を行う。そのうえで、学生による発表・討論、またはディベートを行う。それを通じて、中国語による表現力を強化させていく。 授業の目標 長文読解能力を向上させることと、広範で複雑な話題についても明瞭に自分の意見を表現できることを目標とする。 異文化の理解につとめ、多様な価値観への寛容性を身につけるよう期待する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点及び発表による。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30102	S	中国語上級（作文）	鄧 芳	中国語	月 2	157 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	平明達意な中国語の文章を書けることを目標とする。外国語で文章を書けると、外国語の勉強も一層楽しくなるので、そのために必要な書く技を分かりやすく説明し、また受講者自身が学んだ中国語の知識をフルに活用して、自分で文章を作成できる楽しい実践の場にしたたい。 中国語を2年以上学習し、発音、基本語彙、文法事項をマスターしている学生を対象とした作文の授業である。主として小論文などの執筆をとおして、表現力を鍛え、議論を論理的に展開できるための文章力を身につけることを目指すものである。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点(出席など)と定期試験を総合的に見たうえで判断する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30711	S	中国語上級（読解）	菊池 真純	中国語	水 2	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語上級（読解） ・本講義は、中国語で書かれた学術論文を精読する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	・平常点60%、定期試験40% プリントを配布する。 特に行わない。						

## 総合科目 L 系列 ロシア語

ロシア語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	正確な発音を実につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようにする。			
成績評価方法	平常点など。			
教科書	プリントを配布する。			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
31031	木 4	Gutova Ekaterina	162 教室	1 年 文一二(4)
31032	木 4	ゴロウィナ クセーニヤ	154 教室	1 年 文科(TLP)
31038	木 4	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	517 教室	1 年 文三(4)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31059	S	ロシア語初級（演習）	ゴロウイナ クセーニヤ	ロシア語	木 4	154 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語演習 (TLP) ロシア語でのオーセンティックな内容（教科書以外）を理解し、それについて議論することができるための基礎を作る演習です。カードなどを用いて、テーマごとの内容と表現を多く覚えます。ミニレクチャーや音楽を聞いたり、ビデオを見たりした後、単語とモデル表現を練習した上で、簡単な議論やディベート、ロールプレイをします。宿題は主として新しい単語の復習であり、ポキャブラリー増加を目指します。 ※この授業は TLP 生用の授業です。						
評価方法 教科書	授業貢献度（出席、予習、宿題）、ナレッジ・チェック、定期試験などで評価します。 プリントを配布する。						
ガイダンス	書名                    Послушайте 1 出版社                Златоуст 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31295	S	ロシア語初級（演習）	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	ロシア語	金 5	517 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語初級（演習） 正確な発音を実につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようになる。 【この授業は理系 1 年生用のものです。】						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点など。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30351	S	ロシア語初級（会話）	ゴロウイナ クセーニヤ	ロシア語	火 2	104 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語会話ビギナーコース ロシア語会話ビギナーコースです。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語の聞く・話すの基礎を学習します。発音の練習も行います。						
評価方法 教科書	授業貢献度（出席、予習）、ナレッジ・チェック、定期試験などで評価します。 プリントを配布する。						
ガイダンス	書名                    Жили Были Часть 1: 28 уроков. 出版社                Златоуст 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30018	S	ロシア語初級 （インテンシヴ）	ゴロウイナ クセーニヤ	ロシア語	月 1	153 教室	1 年 文科 理科
31302					金 5	151 教室	
講義題目 授業の目標概要	ロシア語初級（インテンシヴ） TLP 生を対象にしたインテンシヴ・コースです。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語の聞く・話すの基礎を集中的に学習します。S セメスターではアルファベットを習得し、正確な発音を目指すところから始めます。単位取得を希望する参加者は、本授業を 2 コマ履修してください（月曜 1 限と金曜 5 限）。 ※TLP 生以外は受講できません。						
評価方法 教科書	授業貢献度（出席、予習）、ナレッジ・チェック、定期試験などで評価します。 プリントを配布する。						
ガイダンス	書名                    Русский сезон 出版社                Златоуст 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30263	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	奈倉 有里	ロシア語	月 5	155 教室	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語初級 (インテンシヴ) ロシア語の読解力を強化します。 ※インテンシヴ・クラスは週 2 回のセットで履修することが必要です。かならず水曜 5 限の授業といっしょに履修すること。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への取り組みと試験等をあわせて総合的に評価します。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30851	S	ロシア語初級 (インテンシヴ)	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	ロシア語	水 5	516 教室	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語初級 (インテンシヴ) 必修のロシア語に加えて、さらなるロシア語知識の獲得を目指す。 【インテンシヴ・コースは週 2 回でセットです。かならず月曜 5 限と合わせて履修すること。】						
評価方法 教科書 ガイダンス	日常の授業、小テスト、および定期試験 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30852	S	ロシア語初級 (第三外国語)	丸山 由紀子	ロシア語	水 5	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語初級 (第三外国語) 基礎的なロシア語文法をゼロから学びます。平易な文章であれば辞書を使って読み、また口頭で簡単なコミュニケーションを取れるようになることが目標です。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、小テスト (月 1 回程度)、定期試験で総合的に評価します。 次の教科書を使用する。 書名 初級ロシア語 20 課 著者(訳者) 桑野 隆 出版社 白水社 ISBN 978-4-560-08614-8 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30830	S	ロシア語中級 (演習)	丸山 由紀子	ロシア語	水 4	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語中級 基本文法の定着を目指すとともに、その応用、さらにはより高度な文法事項の習得を目指す。また様々な文体のテキストに触れ、読解力の向上と強化を図る。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、授業への積極的な参加、宿題提出状況を総合的に判断して評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30968	S	ロシア語中級（会話）	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	ロシア語	木 2	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語中級（会話） ロシア語での表現力の向上をめざす。1年以上、ロシア語を学習した者を対象とする。 平常点。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30240	S	ロシア語中級（作文）	奈倉 有里	ロシア語	月 4	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語中級（作文） これまでに習った文法の知識を生かし、中級レベルの和文露訳を行うなかで、使える語彙や慣用表現を増やしていきます。 様々な状況に合った文章を作成して、ロシア語の表現能力の向上を狙います。 必要に応じてその背景となる文化的知識についても解説します。 実用的なロシア語に限定せず、文化・文学的背景も踏まえた幅広い表現の習得を目指します。 授業の参加状況・課題提出状況・試験結果などを元に総合的に判断します。必要に応じて小テストを行います。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30316	S	ロシア語中級	ゴロウィナ	ロシア語	火 1	104 教室	1年 文科 理科
31079		（インテンシヴ）	クセーニヤ		木 5	154 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語中級（インテンシヴ） TLP 生 2年生用のインテンシヴ授業です。週 2 コマ連続で行われ、ネイティブ・スピーカーの先生が聴取・発音・会話 に関して高度な運用能力を育成します。 ※TLP 生以外の学生は受講できません。 授業参加度（出席、課題、宿題）、小テスト、定期試験。 教科書は使用しない。 書名                   Русский сезон 出版社               Златоуст 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30558	S	ロシア語中級 （インテンシヴ）	渡邊 日日	ロシア語	火 4	1221 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語中級（インテンシヴ）／ Russian Language (Intermediate) ロシア語文法を1年以上学んだ、初級修了者を対象に、非ネイティブが迷いやすい文法事項（アスペクト、移動動詞、無 人称文など）について説明を行い、練習問題を解いてきてもらって、実践力を養います。 ※金曜 4 限の授業とできるだけセットで履修してください。 毎回の授業貢献度（試験を行うこともあります）。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31278	S	ロシア語中級 (インテンシヴ)	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	ロシア語	金 4	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	自分の考え方をロシア語で表現する実力を高める ロシア語短い作文,発表の訓練 授業参加、3回発表 プリントを配布する。 書名 Говорите по-русски 著者(訳者) С.Хавронина 出版社 М. Русский язык. 2014 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31303	S	ロシア語上級(演習)	渡邊 日日	ロシア語	金 5	155 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語上級(演習) / Russian Language (Advanced) TLP ロシア語 2年生は必ず履修する授業です。精読を繰り返しながら、中級文法を学びつつ、語彙を増やし、読解力の向上を目指します。 毎回の授業貢献度(試験を行うこともあります)。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31135	S	ロシア語上級(会話)	ゴルボフスカヤ リュボーフィ	ロシア語	金 2	517 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語上級(会話)(ロシア語既習入学者用) ロシア語を2年以上(TLP生の場合1年以上)学んだ学生を対象に、高度なロシア語会話能力を習得する授業です。 ※前期課程でこの授業を履修できるのは、ロシア語既習で入学した学生だけです。それ以外の学生は履修できません。 平常点による。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30189	S	ロシア語上級(作文)	ゴロウイナ クセーニヤ	ロシア語	月 3	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語作文の書き方・実力アップコース (Advanced Level) この講義では、文法の復習・実用やテキストの読解、翻訳、様々なジャンルの作文の書き方の練習を通して、ロシア語作文の実力アップを目指します。宿題は主として特定のテーマや文体のエッセーです。作文は受講者の希望に合わせて、手紙、体験記、ブログ、新聞や雑誌の記事、エッセーなどの文体を身につけた上で、最終的に学術論文の書き方を理解し、それに相当する短いものを書いてもらいます。文法に関しては、不完了体・完了体や複文、形動詞の使用などに焦点を当てます。最終回には筆記試験が行われます。 ※前期課程(1・2年生)でこの授業 授業参加(出席・予習)、宿題、テスト、レポート。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30712	S	ロシア語上級（読解）	丸山 由紀子	ロシア語	水 2	1105 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ロシア語論文講読（ロシア語既修入学者用） ロシア語を2年以上学習した学生を対象に、学術論文の精読を通して、アカデミックな文体で書かれたテキストを正確に読む力を養う。文法事項を正確に把握し、文脈を考慮して適切な訳語を選定しながらテキストを読むことで、今後、各自が必要なロシア語文献を読むための基礎力を身につけることを目指す。 ※前期課程でこの授業を履修できるのは、ロシア語既修で入学した学生だけです。それ以外の学生は履修できません。						
評価方法	1. 授業への貢献度、担当箇所の和訳の完成度。 2. 学期末レポート。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

## 総合科目 L 系列 スペイン語

スペイン語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	スペイン語初級は共通教科書を用い、S セメスターでは1列で文法を学び、2列で講読を行う。この演習では、教科書の進度に合わせて、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力を高めることをめざす。文系はクラス指定の演習を設けてある。理系ではこれに対応する「スペイン語初級(演習)」(理系生限定)を開講するので、積極的に参加してほしい。			
成績評価方法	各教員に任されている。			
教科書	次の教科書を使用する。 書名 スペイン語初級 第4版 著者(訳者) 東京大学教養学部スペイン語部会 出版社 朝日出版社			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること				
時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30051	月 2	ドニャス ベレニャ アントニオ	166 教室	1年 文一二(7)
30054	月 2	ロサレス パトリシア	104 教室	1年 文一二(12)
30197	月 4	ロサレス パトリシア	104 教室	1年 文一二(9)
30929	月 4	イサベル カルロス	1212 教室	1年 文三(10)
30427	火 3	イサベル カルロス	112 教室	1年 文一二(10)
30428	火 3	ドニャス ベレニャ アントニオ	K211	1年 文一二(11)
30293	水 2	ドニャス ベレニャ アントニオ	1213 教室	1年 文一二(8)
31101	水 3	ドニャス ベレニャ アントニオ	1213 教室	1年 文三(7)
31039	木 4	イサベル カルロス	108 教室	1年 文三(8)
31237	木 4	FERNANDEZ HERBOSO	104 教室	1年 文三(9)
31392	金 1	ドニャス ベレニャ アントニオ	106 教室	1年 文科(TLP)

※TLP履修者は、対象クラスで「1年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31136	S	スペイン語初級（演習）	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 2	108 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語初級（演習） スペイン語初級は共通教科書を用い、S セメスターでは1列で文法を学び、2列で講読を行う。この演習は理科学限定で、教科書の進度に合わせて、発音、聞き取り、初歩的な会話の練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力をいっそう高めることをめざす。理科学は積極的に参加してほしい。						
評価方法 教科書	授業の初回に説明する。 次の教科書を使用する。 書名 スペイン語初級 第4版 著者（訳者） 東京大学教養学部スペイン語部会 出版社 朝日出版社 ISBN その他						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31388	S	スペイン語初級（演習）	イサベル カルロス	スペイン語	火 2	112 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	Seminarío de español para el TLP TLP スペイン語演習 Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% Participación y tareas: 30% 小テストと定期試験 70 点 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Entre amigos 1 (2a edición)（総合スペイン語コース初級 改訂版） 著者（訳者） スペイン語教材研究会 編 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-55055-8						
ガイダンス	特定日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31073	S	スペイン語初級（会話）	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 5	104 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語（初級会話） 練習を通して、文法とその機能についての内容を体系化し、生徒の理解を強化する。また、授業を通して学んだことを、それぞれの生徒が活用し表現できるようにすることを目指す。 その他に文法、単語のレベルを DELE A2 まで引き上げていく。						
評価方法	毎週の課題 40%、授業への参加度 10%、定期試験及び口頭試験 50%						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31296	S	スペイン語初級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 5	113 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	¿HABLAMOS? スペイン語での基本的なコミュニケーション スペイン語で日常生活について話せるようになることを目指す。 授業では自己紹介から、天気、家族、趣味などについて日常的な会話ができるように演習を行う。スペイン語らしい発音 や自然なイントネーションの習得を目指す。文法の内容としては、規則動詞の現在形、現在進行形や近未来を学習する。 参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、口頭試験・作文 40%						
評価方法 教科書	次の教科書を使用する。 書名 東京大学教養学部スペイン語部会 “Primer curso de español” 出版社 朝日出版会 Editorial Asahi						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31137	S	スペイン語初級（作文）	有田 美保	スペイン語	金 2	156 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語初級（作文） 本コースは、和文（おもに単文）から適切にスペイン語文にするための解説と演習を中心としたものである。一年生の初 修外国語（文科・理科）の授業で既習あるいは学習中である文法事項を『書く』ことを通して復習するとともに、能動的 な言語応用を図る諸君の積極的な学びの場となるように展開していく。初修外国語の授業でカバーされなかった語彙や フレーズ、またさまざまな話題や言語使用のシーンにふれて、本言語の運用の幅を広げていってほしい。						
評価方法	授業時間後半で行う類題西訳を Semester 中 4 回提出、出来栄や仕上げの丁寧さによって評点を受ける（1 回 = 25 点満点 × 4 回 = 100 点満点）。その得点から、欠席・遅刻・早退、宿題未遂行、態度不良などがある場合には減点し（最 大 30 点めやす）、また質問・発言など積極的な態度が伺える者にのみプラス評価（最大 10 点めやす）を入れ、最終評 価を算出する。 「特別な理由」（診断書のある疾病、立証書類で客観性の認められる就職活動・学業活動・冠婚葬祭、遅延証明のある交 通機関の遅延、等）による欠席（またはそれともなう未提出課題）については、都度教員に相談すること。 遅延提出物は受け取らない。						
教科書	試験は返却せず、教員からの総評コメント入りスリップを受け取る方式をとる。 次の教科書を使用する。 書名 Paso Doble~Primer Paso 著者（訳者） 有田美保 出版社 弘学社						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30264	S	スペイン語初級	イサベル カルロス	スペイン語	月 5	1212 教室	1年 文科 理科
31074		（インテンシヴ）			木 5	108 教室	
講義題目 授業の目標概要	スペイン語初級 必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。内容は会話 と作文で、必修の授業の進度に合わせながら実践的な運用能力を獲得することをめざす。履修人数を制限し、週 2 回の 授業に出席することを義務とする。2つの授業ともスペイン語ネイティブの教員（カルロス・イサベル）が担当する。						
評価方法 教科書	授業初回で示される。 次の教科書を使用する。 書名 Nuevo Avance Básico A1,A2 著者（訳者） Concha Moreno, Victoria Moreno, Piedad Zurita 出版社 SGEL ISBN 978-84-9778-595-2 その他 教科書の最初の半分、1 課から 9 課まで						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31387	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	月 1	156 教室	1年 文科 理科
31393					金 1	108 教室	
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ						
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Entre amigos 1, 2da edición 著者(訳者) スペイン語教材研究会編 出版社 朝日出版社 ISBN						
ガイダンス	特定日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31389	S	スペイン語初級 (インテンシヴ)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	火 2	121 教室	1年 文科 理科
31390					木 1	102 教室	
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ						
授業の目標概要	Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。						
評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Entre amigos 1, 2da edición 著者(訳者) スペイン語教材研究会編 出版社 朝日出版社 ISBN						
ガイダンス	その他 特定日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30014	S	スペイン語初級 (第三外国語)	栗林 ゆき絵	スペイン語	月 1	151 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	スペイン語初級						
授業の目標概要	スペイン語の骨格を 35 の基本文を軸にしてひとつおとり学ぶ。スペイン語は動詞の活用と名詞修飾語句の変化が2つの柱であるが、その基本のしくみを身につけることを目標とする。また、活用形から不定詞(原形)を導きだし正しく辞書が引けるようになること(=講座終了後も独学で続けられること)も本講座の目標のひとつである。						
評価方法	平常点 20%(小テスト)、定期試験 80%の予定。 出席点は数値化しないが、小テスト(毎回開始時 5 分程度)を受けたものを出席とみなす。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 きらりスペイン語 著者(訳者) 栗林ゆき絵 出版社 朝日出版社 ISBN 4-255-55059-6						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31138	S	スペイン語初級 (第三外国語)	丸山 共恵	スペイン語	金 2	152 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語初級 (第三外国語) スペイン語文法の基礎を学び、「聞く、話す、読む、書く」の4技能を磨きながら、簡単な会話・読解・作文に取り組む。 文法だけではなく、スペイン語圏の文化(音楽・映画など)にも触れながら楽しく学ぶ。						
評価方法 教科書	平常点40% (小テスト、出欠) 定期試験60% 次の教科書を使用する。 書名 初級スペイン語文法 全音声 DL 版 著者 (訳者) 和佐 敦子 出版社 朝日出版社 ISBN 978-4-255-550770						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30853	S	スペイン語中級 (演習)	ガルシア ルイス カスティージョ カルロス	スペイン語	水 5	102 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	¡Habla en español! Español Intermedio Este curso está planteado como un primer paso para que los estudiantes lleguen a ser usuarios independientes del español. En las clases realizaremos actividades para practicar principalmente la expresión oral y aumentar el vocabulario. Practicaremos también la comprensión auditiva y la comprensión y la expresión escritas. Trabajaremos con diferentes tipos de textos y presentaremos aspectos socioculturales. この授業は、学生が自立したスペイン語話者となるための最初の一步として組み立てられています。 授業では主に口頭表現及び語彙を増やすための演習を行います。またリスニングと文章表現も学習します。様々な資料を用いて学習する中で、社会文化にも触れることができます。						
評価方法	40% Asistencia, participación y tareas de clase. 60% Exámenes 40%:出席、授業中の積極性、課題 60%:試験						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31279	S	スペイン語中級 (会話)	エクトル シエラ	スペイン語	金 4	113 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	¿HABLAMOS? スペイン語を通じて西洋式のコミュニケーション 様々なトピックについて話せるようになることを目指す。スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を練習する。文法を復習しながら、会話を習得する。 日本語での婉曲的なコミュニケーションと違って、西洋人の「メタフォリックなコミュニケーション」を理解するためのスキルを養う。 This course prepares the learner to be able to hold intermediate-level conversations and to make uncomplicated though fluent and logical presentations. Intensive drilling is aimed at empowering communication.						
評価方法	Phonology, syntax, grammar, practice and conversation are covered every time dynamically, creatively and within a cultural context. 参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼンテーション・作文 40% Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation/written composition 40%.						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30352	S	スペイン語中級 (作文)	深澤 晴奈	スペイン語	火 2	K213	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語中級(作文) 本コースは、初修外国語の文法知識を確認しながら中級レベルの作文練習をおこない、スペイン語表現能力の向上を目標とするものである。日本語の例文に対する複数のスペイン語訳例を提示し、それぞれの可否に対する解説をおこなうことによって、スペイン語の知識のより確実な習得を目指す。授業前半では短めの例文を大量にこなすスタイルを取り、授業後半ではより長い分量の文章課題に取り組んでもらう。また、セメスターの最後には、テーマを設定した上でより長い分量の文章課題を提出してもらう。						
評価方法	積極的な授業への参加と質問・コメント及びセメスター最後の提出課題への取り組みを通じて総合的に評価をおこなう。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 新訂版・スペイン語作文中級コース 著者(訳者) 木村琢也、中西智恵美 出版社 同学社 ISBN 978-4-8102-0437-7						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30265	S	スペイン語中級(読解)	三浦 麻衣子	スペイン語	月 5	112 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語読解 【注意】この授業は、2014年度以前の入学者には、総合科目A系列 スペイン語テキスト分析Iとして開講される。 この授業では、スペイン語で書かれた映画スクリプト、新聞、雑誌等の文章の読解と初級レベルの会話表現が出来るような応用力を身につけることを目的としています。年間を通して、様々な内容のテキストを多読し、映画等の映像資料も適宜扱います。スペイン語圏の国々の多様な社会文化的背景についても触れていきます。毎回相当量の予習が要求されますので、スペイン語を本気で習得したいというやる気のある学生の参加を期待します。						
評価方法	授業参加度、課題、試験から総合的に評価します。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30353	S	スペイン語中級 (インテンシヴ)	ドニャス ベレニャ アントニオ	スペイン語	火 2	105 教室	1年 文科 理科
31139					金 2	106 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Curso intensivo de español, nivel intermedio El objetivo del curso es consolidar y ampliar el conocimiento de la lengua española de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita).						
評価方法	Participación en clase: 10 % Tareas: 30 % Exámenes: 60 %						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31755	S	スペイン語上級 (作文)	ロサレス パトリシア	スペイン語	月 3	104 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Redacción de textos. Formales e informales. Narrativos e explicativos Cartas Blogs.						
授業の目標概要	Objetivo: El aprendizaje de la expresión escrita a partir en la gramática que se ha estudiado en los cursos precedentes. Para ello, ampliaremos los conocimientos ya adquiridos trabajando las estructuras y los contenidos de diversos medios de expresión escrita. Aunque el objetivo principal de la clase es el desarrollo de la destreza escrita, los estudiantes deben realizar igualmente ejercicios de comprensión de lectura y de expresión oral necesarios para la producción de los textos escritos.						
評価方法	10% Asistencia y actitud en clase. 20% Deberes 30% Participación y conocimiento gramatical. 40% Trabajos de redacción en clase.						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31777	S	スペイン語上級 (演習)	ドニヤス ベレニャ ア ントニオ	スペイン語	月 3	166 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Práctica de español, nivel avanzado						
授業の目標概要	El curso de práctica de español avanzado tiene un triple objetivo: en primer lugar, consolidar y ampliar el conocimiento gramatical de los estudiantes a través de las cuatro destrezas lingüísticas (comprensión oral, expresión oral, comprensión oral y comprensión escrita); a continuación, alcanzar una mayor fluidez oral; por último, fomentar el conocimiento por parte de los estudiantes de diversos temas relativos al mundo hispanico.						
評価方法	Participación en clase: 10 % Tareas: 60 % Exámenes: 30 %						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31778	S	スペイン語上級 (会話)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 2	512 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Spanish Language (Advanced) ("スペイン語上級 (会話)").						
授業の目標概要	この授業ではコミュニケーションのために必要な実践練習を行います。1年次に学習した文法項目の復習を行い、文法を自分のものとすることをめざします。さらに発音を練習するとともに、スペイン語でのコミュニケーション能力を向上させ、スペイン語圏のさまざまな文化について学びます。ヨーロッパ言語共通参照枠の A1 から A2 レベルに対応しています。						
評価方法	授業への参加、ショートテスト、課題の提出、/ 口頭試験。 70% / 30%						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Es noticia 著者(訳者) Nakajima, Satoko, Sato, Saichi, Taranco, David 出版社 Editorial Sanshusha ISBN ISBN: 978-4-384-4216-6 C 1805						
ガイダンス	特に行わない。						

## 総合科目 L 系列 韓国朝鮮語

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30595	S	韓国朝鮮語初級（演習）	崔 泰源	韓国朝鮮語	火 5	1231 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>韓国朝鮮語初級（演習） 韓国朝鮮語のネイティブ教師が担当する。一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 ※この授業の履修を希望する人は、「韓国朝鮮語初級（一列・二列）」または「韓国朝鮮語初級（第三外国語）」を履修中か、それと同等の学力を持っていることが望まれます。 授業への積極的な参加に基づく平常点と期末課題を用いて評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31060	S	韓国朝鮮語初級（演習）	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 4	156 教室	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>韓国朝鮮語初級（演習） TLP 韓国朝鮮語一列・二列で学んだ基礎知識の定着と発展のために、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。 定期試験、小テスト、課題、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31061	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 4	156 教室	1 年 文科(TLP)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>韓国朝鮮語初級（演習）① TLP 韓国朝鮮語一列・二列で学んだ基礎知識の定着と発展のために、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。 定期試験、小テスト、課題、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30722	S	韓国朝鮮語初級（演習）①	崔 泰源	韓国朝鮮語	水 3	109 教室	1 年 文一二(5) 文三(5)
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>韓国朝鮮語初修（文系） 韓国朝鮮語のネイティブ教師が担当する。一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 授業への積極的な参加に基づく平常点と定期試験を用いて評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31075	S	韓国朝鮮語初級（会話）	金 東漢	韓国朝鮮語	木 5	102 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語の基礎固め（その1） 本講義は主に初心者の受講生が対象になります。 そのため、最初はハングルの形や発音を習い、続いて複数の文字が並ぶ際に起きる 様々な音の変化について勉強します。 その後、基本的な文法知識も交えながら、簡単な挨拶文や自己表現などの総合学習に移り、 次のステップの土台を築いていく予定です。						
評価方法 教科書 ガイダンス	課題などの平常点+授業最終日（7月11日）の小テスト 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30015	S	韓国朝鮮語初級 （インテンシヴ）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	月 1	102 教室	1年 文科 理科
30368					火 2	152 教室	
講義題目 授業の目標概要	TLP 韓国朝鮮語初級 インテンシヴ 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動 中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31056	S	韓国朝鮮語初級 （インテンシヴ）	金 東漢	韓国朝鮮語	木 4	102 教室	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	基礎知識の確立と定着（その1） 韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当するこの「インテンシヴ」クラスでは、 ハングル文字と発音のルールを始め、初級レベルの文法・会話・作文などの 総合練習を通じて、一列・二列の授業で学んだ知識の応用・発展と 表現力の向上及びその定着を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎週の課題の出来具合や受講態度などの平常点+授業最終週（7月11日）の小テスト 次の教科書を使用する。 書名 「大学韓国語演習」 著者(訳者) 金東漢 出版社 白帝社 ISBN 978-4-86398-154-6 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31146	S	韓国朝鮮語初級 （インテンシヴ）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	金 2	102 教室	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ二列 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動 中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30314	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	張 銀英	韓国朝鮮語	火 1	151 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級 文字と発音を確認しながら、基本的な文法と会話などを学ぶ。 「読む」「書く」「聴く」「話す」の基本をしっかりと身に付けるようにする。 できるだけ韓国朝鮮語を使って授業を行う。 通年で行う授業。AセメスターはSセメスターの続きの学習内容になる。						
評価方法 教科書	「小テスト」と「定期試験」と「課題」 次の教科書を使用する。 書名 easy Korean 1 for foreigners 著者(訳者) Easy Korean Academy 出版社 Hanguipark (韓国) ISBN 978-89-5518-726-7						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30354	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	岩井 智彦	韓国朝鮮語	火 2	10-304	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国語入門・初級 韓国語を本格的に身につけようとしている方を対象にした授業です。S・A両セメスターの受講を前提として授業を進め、 通年で初級レベルの韓国語力が確実に身につくことを目標とします。 Sセメスターは発音や文字等、入門レベルから始め、初級レベルの学習項目の前半部分を学びます。なお、履修にあたっては、必ずUTASの授業計画、履修上の注意を確認してください。						
評価方法 教科書	課題・小テストおよび定期試験 次の教科書を使用する。 書名 韓国語へのとびら 著者(訳者) 吉本一 出版社 朝日出版社 ISBN 9784255556178						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30969	S	韓国朝鮮語初級 (第三外国語)	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 2	109 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級の文法と会話 このクラスの履修を希望する人は、Aセメスターの「韓国朝鮮語初級(第三外国語)」を履修済みか、それと同等の学力 を持っていることが望まれます。この授業では韓国朝鮮語の基礎文法と語彙を体系的に学習したうえで、様々な場 面で実践的に使用できるコミュニケーション能力を身につけることを目指します。						
評価方法 教科書	定期試験、小テスト、課題など 次の教科書を使用する。 書名 根と幹 著者(訳者) 生越直樹・生越まり子・池玖京 出版社 朝日出版社 ISBN 4255556393						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30355	S	韓国朝鮮語中級（会話）	張 銀英	韓国朝鮮語	火 2	151 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級会話 短文会話を覚え、なおかつ応用できるような練習を通じて会話力の上達を目指す。 漫画やニュースなどを題材にして、その裏にある文化的背景を踏まえながら、生きた表現を学ぶ。 できるだけ韓国朝鮮語を使って授業を行う。						
評価方法 教科書	「定期試験」と「課題」 次の教科書を使用する。 書名 「シャドウイングで学ぶ韓国語短文会話500」 著者（訳者） 張銀英 出版社 スリーエーネットワーク ISBN 978-4-88319-444-5						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31076	S	韓国朝鮮語中級 （作文）	崔 泰源	韓国朝鮮語	木 5	156 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語の作文練習(中級) 初級レベルの韓国朝鮮語の文法を理解したうえで「基本作文→発展作文→課題作文」の段階的な訓練を通じて、日常生活で必要な文章が自由に書ける程度の表現能力を身につけることを目指す。メールやエッセイ作成などの課題については、教師による添削をもとに誤用の分析と解説を行う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 韓国朝鮮語語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。 出席、課題、発表などの平常点と期末課題による評価 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30356	S	韓国朝鮮語中級 （表現練習）	根本 理恵	韓国朝鮮語	火 2	10-101	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語中級 言葉と文化の理解を中心に 韓国朝鮮語の初級教材を学び終えた学習者を対象とする。基礎知識を発展させることを目標に日常会話を取り入れながら語彙を増やす他、さまざまな文章に触れる機会を設けて変則活用や慣用句など、文法事項のまとめも行う。会話練習と読解練習はもちろんのこと、視聴覚教材を活用してヒアリングにも力を入れ、「聞く」「話す」「読む」「書く」力をバランスよく伸ばしたい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	※この授業は、2014年度以前入学者のうち、既修/初修 韓国朝鮮語語二列③ の単位未取得者には、読替授業として開講される。履修登録の方法は「【重要】履修登録について」に従うこと。 平常点、課題の提出または定期試験。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30103	S	韓国朝鮮語中級 （読解）	橋本 繁	韓国朝鮮語	月 2	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語の文章の講読 韓国朝鮮語の新聞や雑誌の記事、小説、論説など様々な種類の文章を講読していく。授業は、文法の説明とともに、日本語に訳す場合の難しさ、その背景にある日本語との違いについて確認しながら進めていく。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業での発表 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31220	S	韓国朝鮮語上級（会話）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	金 3	158 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		韓国朝鮮語上級（会話） 様々な会話場面における語彙と文型を覚えていくことで、的確な表現・伝達ができるように練習する。また、韓国朝鮮語らしい表現法を身につけ、コミュニケーション能力の向上を目指す。					
評価方法 教科書 ガイダンス		課題や授業参加などの平常点、定期試験 授業中に指示をする。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30559	S	韓国朝鮮語上級 （作文）	崔 泰源	韓国朝鮮語	火 4	1225 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		韓国朝鮮語の作文練習（上級） 日本語の直訳ではなく韓国朝鮮語らしい表現を用いる作文練習を通じて、現地の大学や大学院への留学も想定した書籍・資料を読み込める読解力やレポート・論文を執筆できる表現力を身につけることを目指す。短いレポート作成などの課題については、教師による添削をもとに誤用の分析と解説を行う。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的な参加に基づく平常点と期末課題を用いて評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30106	S	韓国朝鮮語中級 （インテンシヴ）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	月 2	114 教室	1年 文科 理科
火 1					152 教室	2年 文科 理科	
講義題目 授業の目標概要		TLP 韓国朝鮮語中級 インテンシヴ 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に、「聞く」「話す」「読む」「書く」全領域における韓国朝鮮語能力の向上を目指す。初級で学んだ韓国朝鮮語の基礎内容を応用・表現する力をつけ、中級の文型や語彙を増やしていく。聞き取りや会話はもちろん、中級レベルの文章を読み、自分の考えを韓国朝鮮語でまとめられるように練習する。					
評価方法 教科書 ガイダンス		定期試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 授業中に指示をする。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30715	S	韓国朝鮮語中級（演習）	崔 泰源	韓国朝鮮語	水 2	1224 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		韓国朝鮮語中級演習（TLP用） TLP（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（TLP用）、そしてインテンシヴ・コース（TLP用）を合わせて、集中的に韓国朝鮮語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的な参加に基づく平常点と期末課題を用いて評価する 授業中に指示をする。 特に行わない。					

## 総合科目L系列 イタリア語

イタリア語初級(演習)①		開講区分	S	
授業の目標・概要	会話、作文など、イタリア語の表現の練習を中心に行い、より実践的なコミュニケーション能力の習得と文法知識の定着をめざします。			
成績評価方法	平常点と定期試験（最終授業時）。			
教科書	授業中に指示をする。			
関連ホームページ	<a href="http://langue-fr.c.u-tokyo.ac.jp">http://langue-fr.c.u-tokyo.ac.jp</a>			
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30451	火 3	アンドレア チヴィーレ	102 教室	1年 文三(6)
31174	金 3	アンドレア チヴィーレ	K114	1年 文一二(6)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30315	S	イタリア語初級 (演習)	アンドレア チヴィーレ	フランス語・イタリア語	火 1	K501	1年 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	Lingua italiana, livello elementare 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることがを指します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31140	S	イタリア語初級 (会話)	アンドレア チヴィーレ	フランス語・イタリア語	金 2	K303	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	Lingua italiana, livello elementare 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることがを指します。生きたイタリア語の材料を使いながら、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31297	S	イタリア語初級 (会話)	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	金 5	K301	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級会話 ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の初歩を身につけながら、基本的なコミュニケーションと、自然な会話を学びます。 平常点と最終授業時の試験 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31057	S	イタリア語初級 (作文)	大崎 さやの	フランス語・イタリア語	木 4	122 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級 (作文) イタリア語の初級文法を学びながら、作文の練習をします。 平常点と定期試験（最終授業時に行います）。 次の教科書を使用する。 書名 イタリア語練習問題集 著者 (訳者) ディ・ルッソ、長神、西本 出版社 白水社 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31141	S	イタリア語初級 (作文)	野里 紳一郎	フランス語・イタリア語	金 2	107 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語初級(作文) 本講義では、作文演習を主目的としているが、その前提としての基礎的な文法の知識、およびその運用力は不可欠であるから、まずその習得を目標とする。作文の演習にも配慮しつつ、現代イタリア語の基礎文法の理解をはかっていくことにしたい。						
評価方法	定期試験。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 イタリア語練習問題集 著者(訳者) マリーサ・デイ・ルッソ 長神悟 西本晃二 出版社 白水社 ISBN 4-560-00739-xc3087						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30854	S	イタリア語初級 (表現練習)	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	水 5	K501	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	E allora...? Questo corso è rivolto sia agli studenti che affrontano lo studio dell'italiano per la prima volta o con una conoscenza di base della lingua, sia a chi conosce già la grammatica ma vuole estendere la conoscenza del vocabolario e delle espressioni utili ad affrontare le situazioni più comuni della vita quotidiana. (この講義は、初めてイタリア語を勉強しようとする人も、文法の基礎はあるがよりボキャブラリーや表現を広げて、日常的な場で使えるようになりたいという人も対象です)						
評価方法	Si terrà conto delle presenze, della partecipazione e interesse alle attività proposte in classe e ai risultati positivi conseguiti attraverso tali attività. 授業への参加と、クラスでのアクティビティを考慮します。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30357	S	イタリア語初級 (インテンシヴ)	日向 太郎	フランス語・イタリア語	火 2	155 教室	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	初級イタリア語(初修)の応用 初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるためのコース。必修の時間にプラスして週に、読解・文法練習・作文を中心に運用能力をたかめる授業1コマと、会話聞き取りを中心に応用能力をつけるネイティブの教員による授業1コマのあわせて2コマの両方を履修し、1年間のイタリア語学習によって、イタリア語の総合的な能力をしっかりと身につけて定着させ、今後さまざまな分野で用いることを確かなものとするのが目標。映画や音楽など、生きたイタリア語イタリア文化に触れる。						
評価方法	授業中の参加と、小テストなどの学期中の課題を考慮し、定期試験とあわせて評価する。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30890	S	イタリア語初級 (インテンシヴ)	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	木 1	K501	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Bravissimo! Questo corso è rivolto a chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello principiante-elementare intensivo (A1). 初修イタリア語・国際コミュニケーションのイタリア語科目に加えて、聞き取り・会話をより集中的に勉強したい人が対象です。						
評価方法	Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale. (出席点と平常点および最終試験を総合して評価します)						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30104	S	イタリア語初級 (第三外国語)	野里 紳一郎	フランス語・イタリア語	月 2	159 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級(第三外国語) I イタリア語の基本文法の理解。 定期試験(最終授業時)。 教科書は使用しない。 書名 イタリア語のスタート 著者(訳者) 東京大学イタリア語教材編集委員会 出版社 白水社 ISBN 978-4-560-01763-0 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30358	S	イタリア語初級 (第三外国語)	宮坂 真紀	フランス語・イタリア語	火 2	116 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	初修イタリア語 イタリア語共通教科書(東京大学イタリア語教材編集委員会編『Italiano... in partenza! イタリア語のスタート』)を用いて、イタリア語の基礎を勉強します。昨年度 A セメスターからイタリア語を学び始めた人や初歩的な文法事項についてはすでに学習済みの人を対象に、今期は直説法未来(教科書 Lezione6)からはじめて初級～中級レベルの文法の習得を目指します。 学期中に随時提出してもらった課題と試験の結果をもとに評価を行います。 次の教科書を使用する。 書名 Italiano... in partenza! イタリア語のスタート 著者(訳者) 東京大学イタリア語教材編集委員会 出版社 白水社 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30855	S	イタリア語初級 (第三外国語)	野里 紳一郎	フランス語・イタリア語	水 5	159 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級(第三外国語) I イタリア語の基本文法の理解。 定期試験(最終授業時)。 教科書は使用しない。 書名 イタリア語のスタート 著者(訳者) 東京大学イタリア語教材編集委員会 出版社 白水社 ISBN 978-4-560-01763 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30784	S	イタリア語中級 (演習)	宮坂 真紀	フランス語・イタリア語	水 3	158 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語中級(演習) イタリア語の基本的な文法を学習し終えた人を対象とします。さまざまな分野のイタリア語の文章を読みながら、イタリア語の読解力の向上を目指します。授業で扱うテキストは受講者の興味や、どの程度イタリア語の学習経験があるのかなどを考慮して決めます。 授業態度(出席、予習)、定期試験(最終授業時)の結果をもとに総合的に評価します。 次の教科書を使用する。 書名 P i a z z a 著者(訳者) 東京大学イタリア語教材編集委員会 出版社 東京大学出版会 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30970	S	イタリア語中級 (表現練習)	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	木 2	K501	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イタリア語中級表現練習 (Lingua italiana, espressioni di livello medio) すでにイタリア語文法の基礎的な知識の上に、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、ビデオ教材なども交えて、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。通年で開講していますが、セメスターごとに独立して受講することが履修上も内容としても可能です。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と最終授業時の試験。それぞれの開講時の能力・経験を考慮し、受講を通しての達成度を評価します。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30596	S	イタリア語中級 (読解)	岡本 太郎	フランス語・イタリア語	火 5	1312 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ダイアログを通してイタリア語の口語表現を探る イタリア映画の実際の映像とスクリプトや、雑誌、ガイドブックなど、生のイタリア語を教材に、現代イタリア語のさまざまな表現について学習し、その文化的背景を考察します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と学年末の筆記試験。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30713	S	イタリア語中級 (インテンシヴ)	日向 太郎	フランス語・イタリア語	水 2	1231 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中級イタリア語の応用 初修クラス受講者がイタリア語能力を向上させるための中級コース。 読解・文法練習・作文を中心に運用能力を高める授業1コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業1コマのあわせて2コマの両方を履修する。1年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業中の参加や学期中の課題などを考慮し、定期試験とあわせて評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31122	S	イタリア語中級 (インテンシヴ)	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	金 1	154 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中級イタリア語の応用 初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法練習・作文を中心に運用能力を高める授業1コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業1コマのあわせて2コマの両方を履修する。1年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業中の参加と、小テストなどの学期中の課題を考慮し、定期試験とあわせて評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31391	S	イタリア語上級 (会話)	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	木 4	K501	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>Facciamo un passo avanti! Questo corso è rivolto sia per chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello avanzato (B1).. Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale.</p> <p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30785	S	イタリア語上級 (作文)	マルコ ビオンディ	フランス語・イタリア語	水 3	108 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>イタリア語上級作文 (Lingua italiana- composizione di livello avanzato) L'obiettivo del corso è imparare come scrivere un testo accademico. Redarre un testo accademico non è una cosa facile, non lo è neanche nella propria lingua. Scriverlo in un'altra lingua porta la sfida a un nuovo livello. La scrittura accademica è piena di strutture e frasi fisse che sono probabilmente presenti anche nella tua lingua madre. Compiti durante il semestre e il test alla conclusione del corso</p> <p>プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

## 総合科目 L その他外国語

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30369	S	アラビア語初級（会話）	エベード イハープ	古典語・地中海諸言語	火 2	K302	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級（会話） This course is offered by courtesy of the Arabic Islamic Institute in Tokyo (AIIT). The aim of the course is to acquaint the students with the fundamentals of the Arabic language. The emphasis will be on conversation, and the students will be taught to speak Arabic in the correct way using essential and useful daily life expressions. The students will also be introduced to the basics of Arabic writing and grammar, as well as to elements of Arabic art and culture. The classes will be conducted by Ehab Ebeid as a native-speaking adjunct lecturer.						
評価方法 教科書 ガイダンス	The evaluation will be based on attendance and participation, as well as small tests conducted in class time. 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30490	S	アラビア語初級 （第三外国語）	濱田 聖子	地域文化研究専攻	火 3	531 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級（第三外国語） アラビア語初学者を対象に、文字の書き方・発音から始め、初級文法を概観する。授業では、アラブ諸国の共通語である正則アラビア語（文語・書き言葉）を扱い、1年間で基礎文法を網羅し、辞書を用いて、現代標準アラビア語の文章が読解できるようになることを目指す。						
評価方法 教科書	毎回の課題提出と学期最後のテストで評価します。 次の教科書を使用する。 書名 現代アラビア語入門 著者（訳者） 黒柳恒男・飯森嘉助 出版社 大学書林 ISBN 978-4-475-01838-8						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30856	S	アラビア語初級 （第三外国語）	杉田 英明	地域文化研究専攻	水 5	103 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語初級（第三外国語） I アラビア文字の読み方から始めて、1年間で文語文法の構造を概観します。辞書を引きながら、現代アラビア語の文章が読解できるようになることを目標とします。毎回、教科書の練習問題を割り当てますので、復習が不可欠です。						
評価方法 教科書	なお、この時間は文語文法の説明が中心で、日常会話や口語表現などを直接扱っている余裕はありません。ただし、口語や会話の基礎も文語文法にありますので、将来自習したり現地で学んだりする場合には役立つことを申し添えます。 学期最終日の試験（75%）と提出物その他（25%）による。詳細は最初の回に説明いたしますので必ずご出席下さい。 次の教科書を使用する。 書名 現代アラビア語入門 著者（訳者） 黒柳恒男・飯森嘉助 出版社 大学書林 ISBN 978-4-475-01838-8						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30787	S	アラビア語中級 (第三外国語)	濱田 聖子	地域文化研究専攻	水 3	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語中級 (第三外国語) 母音符号の付いた比較的簡単な読み物を講読します。原則として初級文法を一通り終えた方が対象ですが、なるべく文法や語彙を確認しながら進めます。自分で辞書を引きながら、文章の意味が取れるようになることを目標とします。						
評価方法 教科書	割り当ての担当などによる。 次の教科書を使用する。 書名 Arabic-English Dictionary: A Dictionary of Modern Written Arabic 著者(訳者) Hans Wehr 出版社 Spoken Language Services Inc. ISBN 0-87950-003-4						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30831	S	アラビア語中級 (第三外国語)	杉田 英明	地域文化研究専攻	水 4	1223 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アラビア語中級 (第三外国語) I 1) 初級文法を一通り終えた方を対象に、文法事項を確認しながら、母音符号の付いた正則アラビア語の比較的簡単な読み物を講読します。自分でアラビア語辞典を引きながら、文章の意味が取れるようになることを目標とします。これによって、母音符号のない文章が自由に読めるようになるまでの橋渡しをいたします。 2) 参加者の人数によって後半 30 分程度の余裕ができれば、関心に合わせて、コーランやハディースなどイスラム関連文献、あるいはアラブ音楽・映画など芸術作品の紹介を行なう予定です。						
評価方法 教科書 ガイダンス	割り当ての担当などによります。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31022	S	ヒンディー語初級 (第三外国語)	藤井 毅	地域文化研究専攻	木 3	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヒンディー語 (初級) インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 5 億人超を有する「共通標準ヒンディー語」を学びます。表記に用いるデーヴァナーガリー文字と音声の習得より入り、S セメスターで指定教科書の 9 課までを終えることを目標とします。						
評価方法 教科書	初回の授業を除き、毎回宿題が出ます。もちろんのことですが、提出は不可欠です。成績は、その出来に基づき判断します。 次の教科書を使用する。 書名 Complete Hindi 著者(訳者) Snell, Ruper and Simon Weightman 出版社 London: John Murray Learning, 2016 ISBN 978-1444-106831						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31062	S	ヒンディー語中級 (第三外国語)	藤井 毅	地域文化研究専攻	木 4	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヒンディー語 (中級) Intermediate Hindi course インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 5 億人超を有する「共通標準ヒンディー語」を学びます。ヒンディー語 (初級) で用いていた指定教科書の知識に基づき、実際のヒンディー語文を読むことで、より深い知識の獲得を目指します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	初回の授業を除き、毎回の予習の出来を評価します。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31023	S	インドネシア語初級 (第三外国語)	高地 薫	地域文化研究専攻	木 3	159 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		インドネシア語入門 (Indonesian language for beginners) インドネシア語はローマ字表記で、発音も日本人にとって比較的容易で、文法の簡易な言語である。この授業では、インドネシア語未修者を対象に、インドネシア語の基本的な文法と語彙を身につけ、基本的な読み書きができるようになることを目的とする。					
評価方法 教科書 ガイダンス		定期試験 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31063	S	インドネシア語中級 (第三外国語)	高地 薫	地域文化研究専攻	木 4	159 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		インドネシア語中級 (Indonesian language for Intermediate Students) この授業では、インドネシア語既習者を対象に、原文の精読をする。 インドネシア語は文法が簡易であるため、長文を読むには西欧諸語とは違った技術が必要となる。そうした技術を身につけることを目標とする。 講読するテキストは新聞や雑誌の記事、エッセイ、短編小説など、広い分野から取り上げ、様々なスタイルの文章を用いる。					
評価方法 教科書 ガイダンス		演習の内容により評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31280	S	ベトナム語初級 (第三外国語)	加藤 栄	地域文化研究専攻	金 4	119 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ベトナム語(初級)(1) ベトナム語の初級文法を学ぶ。S セメスターの授業では、ベトナム語の基本的な文の構造を理解し、正しい発音と基礎的な会話能力を身につけることを目標としている。					
評価方法 教科書 ガイダンス		課題の提出、小テスト、定期試験の結果をもとに評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30370	S	ベトナム語中級 (第三外国語)	大泉 さやか	地域文化研究専攻	火 2	1221 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ベトナム語文献講読 ベトナム語文献の初歩的な読解力を身につけることを目標とする。 授業における音読、訳読を見て、総合的に判断する。					
評価方法 教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30371	S	広東語初級 (第三外国語)	郭 文ホウ	中国語	木 2	1211 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	広東語(初級) 広東語は中国の南方の方言である。広東・広西地域のほか、香港・マカオ両特別行政区では教育や公共放送の場で使用されている。本授業は広東語の発音の基礎を学ぶと同時に、文法や作文を学ぶ。広東語教授方法の授業ではないので、広東語ネイティブの受講は原則認めない。						
評価方法	学期中に1回、読みの小テストを行なう。これを定期試験の成績と総合評価する。受講者の顔ぶれによって、さらに小テストを課すこともある。試験時にはイェール式のローマ字表記と繁体字を使うので、習熟しておくこと。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 香港粵語 [基礎会話] 著者(訳者) 吉川雅之 出版社 白帝社 ISBN ISBN: 978-4-86398-094-5						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30716	S	ヘブライ語初級 (第三外国語)	飯郷 友康	地域文化研究専攻	水 2	761 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヘブライ語文法初歩 ユダヤ文化を深く理解するために、また中東情勢の一端を把握するために、ヘブライ語の知識は欠かせない。この重要な、そして面白い言語の初歩を、なるべく実用的、実践的に習得したいと思う。ひとまずの目標は、自力で辞書を検索できるようにすること—すなわち、文法の基礎を把握すること。そして、ある程度の複雑な長文を理解し得る読解力を身につけること。						
評価方法	単元を終えるごとに簡単な宿題、また期末にレポートの提出を課す。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31147	S	上海語初級 (第三外国語)	李 雲	中国語	金 2	103 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	上海語を話そう 上海語の発音の仕方、ローマ字表記法について学び、繰り返し練習することで、発音を習得する。上海語の語彙、特に中国語の標準語と違うものの意味と用法を学習する。また上海語の文法や表現を学び、日常的なコミュニケーションができるよう「聞く」、「話す」能力を養成することを目指す。						
評価方法	基本的に上海語ネイティブの受講は認めない。 授業態度・小テスト・定期試験等を総合的に評価する。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 ニューエクスプレス 上海語 著者(訳者) 榎本英雄、范曉 出版社 白水社						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30372	S	ペルシア語初級 (第三外国語)	前田 君江	地域文化研究専攻	火 2	K401	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ペルシア語の文字と基礎文法 本授業の目標は、Aセメスターのテキスト『ペルシア語の読解 初級編』につなげるための基礎固めをすることである。文字を習得したあとは、人称項目・動詞時制の学習が中心となる。併せて、イラン社会を知るための画像や映像・映画の視聴も行う。						
評価方法	ペルシア語は、英語と同じインド・ヨーロッパ語族で、文法的にも感覚的にも理解しやすい。覚えるべき文法規則も少なく、語順は日本語と同じであるため、最も習得しやすい言語のひとつであるとされる。言語のなじみややすさを入口として、広くアジアや中東の文化にも関心を向ける契機としてほしい。						
教科書	小論文と定期試験（文法テスト）で評価する。小論文は授業内で視聴した映画の感想を中心とするもの。なお、第2回授業での文字テスト、授業ごとの小テストの提出も考慮の対象とする。						
ガイダンス	次の教科書を使用する。 書名 ペルシア語の文法 初級編 著者（訳者） 前田君江 出版社 三恵社 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31148	S	セルビア・クロアチア語初級 (第三外国語)	山崎 信一	ロシア語	金 2	116 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	セルビア・クロアチア語（初級） セルビア・クロアチア語の初等文法をマスターし、簡単な会話能力を身につけることを目標とする。						
評価方法	定期試験による。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 ニューエクスプレス セルビア語・クロアチア語 著者（訳者） 中島由美・野町素己 出版社 白水社 ISBN 978-4-560-08529-5						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31223	S	セルビア・クロアチア語中級 (第三外国語)	山崎 信一	ロシア語	金 3	1226 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	セルビア・クロアチア語（中級） セルビア・クロアチア語の初等文法の学習を終えた者を対象に、読解力を身につけるための文章講読の授業を行う。						
評価方法	平常点による						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31281	S	ポーランド語初級 (第三外国語)	小椋 彩	ロシア語	金 4	107 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ポーランド語初級 ポーランド語の基礎的な文法を学ぶ。簡単な会話ができ、辞書を活用できることを目標とする。						
評価方法	平常点と定期試験						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 ニューエクスプレス ポーランド語 著者（訳者） 石井哲士朗、三井レナータ 出版社 白水社 ISBN 9784560067949						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30788	S	タイ語初級 (第三外国語)	浅見 靖仁	地域文化研究専攻	水 3	K211	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	タイ語初級 (第三外国語) 半年間で、タイ語の基本的な文法とタイ文字を修得することを目指します。 辞書を使えばタイ語の新聞や雑誌を読むことができるレベルに到達することを目指す人は、Aセメスターも継続して履修することを勧めます。Sセメスターの履修だけでも、タイを旅行する際、簡単な会話をしたり、看板に書かれているタイ文字を読んだりできるようになります。						
評価方法 教科書	宿題 10%、中間試験 10%、定期試験 80%。 次の教科書を使用する。 書名 ニューエクスプレス タイ語 著者(訳者) 水野潔 出版社 白水社 ISBN 978-4560067819						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31744	S	ポルトガル語初級 (第三外国語)	牧野 真也	スペイン語	木 5	152 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ポルトガル語の基礎 ポルトガル語を初めて学習する人を対象としており、Aセメスターの講義と併せて通年でポルトガル語の基礎的な文法を学びます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業最終日の筆記試験で評価しますが、欠席 1/4 以上で受験資格を失いますので留意してください。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31743	S	ポルトガル語中級 (第三外国語)	牧野 真也	スペイン語	木 4	152 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ポルトガル語の基礎 ポルトガル語の初歩的な知識を有する者を対象としており、読解力と聴解力を身に付けることを目指します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席点 5割 + 平常点 5割 (講義の割り当て部分の発表など) で 60 点以上を合格とします。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30266	S	台湾語中級 (第三外国語)	王 嵐	中国語	月 5	105 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	台湾語会話 台湾語会話 (初級) 既習者を対象に授業を行う。 初級会話を既習の上、継続的に閩南語を勉強し、単語、表現力アップを目指す。						
評価方法 教科書	授業への取り組み及び定期試験によって評価する。 次の教科書を使用する。 書名 ニューエクスプレス 台湾語 著者(訳者) 村上嘉英 出版社 白水社 ISBN 978-4-560-00364-0						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30318	S	モンゴル語初級 (第三外国語)	荒井 幸康	地域文化研究専攻	火 1	122 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	モンゴル語 初歩的な文法および語彙を習得し、辞書を引きつつ、新聞が読める程度の語学力を身につける 会話では、挨拶や簡単な質問および、自己紹介ができるようにすることを目標とする						
評価方法 教科書	毎回小テストを行う予定であるので、その点数と最終テストおよび、授業での発言で評価する 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 すぐに役立つ 最新モンゴル語会話 日モ・モ日 常用語小辞典付 著者(訳者) 近藤 和正 出版社 テンブックス ISBN 978-4886960351 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30491	S	トルコ語初級 (第三外国語)	高松 洋一	地域文化研究専攻	火 3	109 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代トルコ語初級文法入門 I 現代トルコ語の初級文法を習得する。S セメスター、A セメスターの通年で完結する。一年後には新聞・雑誌等のトルコ語のテキストを辞典をひきながら読めるようになることをめざす。会話の練習などは行わず、文法体系を身に付けることが中心となる。トルコ語は文法 規則が厳格かつ整然としているので、最初にきちんと文法を身につけないと、簡単な文さえ作れないからである。その代わりあるところまでたどり着ければ、日本語に発想が似ているので文章読解は非常に楽になるだろう。トルコ語学習を通じて異文化に対する理解を深めると同時に、外国語学習でなじみのある印欧諸語や中国語とは全く異なった、むしろ日本語に近いタイプの言語を学ぶことによって、学習者の言語観を豊かなものにしてもらいたい。						
評価方法 教科書	S セメスターは文字と発音からはじめ、名詞の格、動詞の現在形、-di 過去形、未来形、中立形、存在文と所有文をマスターする。教科書の各課に付された練習問題を通して名詞・動詞につく基本的な接尾辞と付属語を完全に習得することを目標とする。とりわけトルコ語学習における最初の山場である母音調和、動詞接尾辞、格接尾辞、人称の付属語、所属人称 接尾辞をしっかりと身に付ける。						
ガイダンス	学期末最後の時間に行なう筆記試験の成績をもとに評価する。 次の教科書を使用する。 書名 『トルコ語文法 初級・中級 改訂版』 著者(訳者) 東京外国語大学 トルコ語専攻 編 出版社 東京外国語大学生協同組合出版部 ISBN 978-4-903386-18-8 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30561	S	トルコ語中級 (第三外国語)	高松 洋一	地域文化研究専攻	火 4	102 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	トルコ語中級文献講読 文献講読を通じて、現代トルコ語の初級文法をいちおう習得した者を対象に、既習・未習の文法事項を整理しつつ、語彙を増やしてトルコ語テキスト読解のスキルを身につけることを目標とする。どのようなテキストに 出会っても辞典さえあれば自分で問題を解決できるようになることを目指したい。あわせて講読する文献の内容を通じて、トルコの社会・文化・歴史などに関する知識を深めることも期待したい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末に試験は行わない。毎回指名してやってもらう訳読によって評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30267	S 1	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31080	S 1	日本語中級	大久保 雅子	日本語	木 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40021	S 2	日本語中級	大久保 雅子	日本語	月 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40225	S 2	日本語中級	大久保 雅子	日本語	木 5	10-205	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	滑らかに話すための日本語発音 伝わりやすく自然な発音でコミュニケーションができるようになることを目標とする。また、大学での口頭発表等に必要 な発音の習得を目指す。授業の概要は以下のとおりである。 (1) リズムやアクセントなどの音韻知識を学びながら、発音練習および活動を行う。 (2) シャドーイング等の練習方法を活用し、発音学習方法を身につける。 (3) 自己評価・他者評価によって自分の発音上の問題点を把握し、発音を上達させる。						
評価方法	出席 10% 復習クイズ 20% 録音課題 30% 口頭発表 20% 授業中の課題 20%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30019	S 1	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	月 1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	読解を通じ、日本の歴史を考える ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に係る文 化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになること を目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論して いきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行 うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30319	S 1	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	火 1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	読解を通じ、日本の歴史を考える ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に係る文 化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになること を目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論して いきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行 うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40001	S 2	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	月 1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	読解を通じ、日本の歴史を考える ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40022	S 2	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	火 1	10-201	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	読解を通じ、日本の歴史を考える ※この授業は留学生向けの授業です。日本人学生の履修はできません。 日本の歴史について書かれた論説文・歴史小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。						
評価方法	授業への参加状況（出席も含む） 授業中随時実施するクイズ 最終レポート・プレゼンテーション						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30894	S	古典語初級 (ギリシア語) I	上野 慎也	古典語・地中海諸言語	木 1	107 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	古典ギリシア語の手ほどき 古典ギリシア語で綴られた平易な文章を読解するための力を培う。						
評価方法	平常点と定期試験による。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 古典ギリシア語初歩 著者（訳者） 水谷知洋 出版社 岩波書店 ISBN 978-4000008297						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30598	S	古典語初級 (ギリシア語) I	松浦 高志	古典語・地中海諸言語	金 5	107 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>古典ギリシア語初級 (前半)</p> <p>1, 目標 初級文法を 1 年かけて学び, 古典ギリシア語で書かれた簡単な文章を読めるようにし, 難しい文章であっても文法書と辞書を使えば何とか読めるようにする. 一般に古典ギリシア語を学ぶにはかなりの負担を覚悟しなければならないと思われる。したがって, そのために学修をためらったり, 途中であきらめてしまう場合も少なくないと思われる。できるだけそのようにならないよう, 履修者の理解度や自宅学習の時間を適宜確認しつつ, 学修内容・進捗と自宅学習の時間を調整するので, ためらわずに履修してほしい。</p> <p>2, 古典ギリシア語 ギリシア語の重要性については改めて説明するまでもないだろう。古代ギリシア文明は西洋文化の原点であり, 西洋文化の根底にあるものを知ろうとすれば, 必然的に古代ギリシア文明に触れることになる。古代ギリシア語を学ぶのは容易とは言えないが, これを学ぶと, 古代ギリシア語が擁する哲学・歴史学・文学・科学などあらゆる分野の膨大な文献に直接触れることができ, それらがどのように西洋文明やその他の文明に影響を与えているのかを知ることができるようになる。</p> <p>ギリシア語の文献は紀元前 15 世紀頃の線文字 B 粘土板にさかのぼる。使用地域はやがて東地中海地域から地中海地域全体へ, 一時はさらにインド方面にまで広がった。古典ギリシア語とは, 紀元前 5-4 世紀にアテナイを中心とする地域で使われていたギリシア語のことを言う。これを学べば, ホメロス (紀元前 8 世紀頃) から中世ギリシア語に至るまでの各時代・地域のギリシア語や新約聖書のギリシア語も容易に習得できる。文献の豊富さゆえにラテン語, サンスクリット語などとともに印欧比較言語学に豊富な資料を提供するという点でもギリシア語は重要である。</p>						
評価方法	<p>定期試験 (60 点) と小テスト (20 点), 練習問題の発表状況 (20 点) で行う。 練習問題を解く際は, 単語の形態 (名詞なら性・数・格, 動詞なら法・時称・相・数・人称など) をきちんと調べておき, また構文や語法については教科書のどの節に説明があるかを調べておくと上達が早い。すなわちそのようにすれば, 教科書の練習問題や定期試験の問題をよく理解して解くことができ, ギリシア語の原典も正確に理解することができるようになる。単に上手 (に見えるよう) な和訳ができただけでは評価を得ることができないことに注意せよ。逆に和訳がぎこちなかったとしても, 形態や構文等について教科書の内容をきちんと理解した上でのものであれば評価は高くなる。</p>						
教科書	<p>次の教科書を使用する。 書名 『古典ギリシア語初歩』 著者 (訳者) 水谷智洋 出版社 岩波書店 ISBN 978-4-00-000829-7 その他 3,500 円 + 税 (ただし変更されることがある)</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30971	S	古典語中級 (ギリシア語) I	上野 慎也	古典語・地中海諸言語	木 2	8-418	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>古典ギリシア語散文講読 古典期 (前五～四世紀) のアッティカ方言で綴られた散文を精読する。初級で習得した文法の運用能力を錬磨し, 実際の読解に必要な作品の背景について基礎知識を蓄える。</p>						
評価方法	<p>平常点による。毎回の訳読の首尾を以てこれに当てる。</p>						
教科書	<p>教科書は使用しない。</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30020	S	古典語初級 (ラテン語) I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 1	105 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ラテン語初級 辞書を使って独力でラテン語の簡単な文章が読めるように, 基本的な文法事項を身につける。</p>						
評価方法	<p>平常点と定期試験に基づいて評価する</p>						
教科書	<p>次の教科書を使用する。 書名 標準ラテン文法 著者 (訳者) 中山恒夫 出版社 白水社 ISBN ISBN978-4-560-01761-6</p>						
ガイダンス	<p>特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30562	S	古典語初級 (ラテン語) II	ヘルマン ゴ チェフスキ	古典語・地中海諸言語	火 4	学際交流 ホール	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	Grammatica Latina (2) - Coniugationes verborum						
授業の目標概要	注 この授業は 2018 年度の A セメスターで始まった一年間の初級ラテン語コースの 2 学期目に当たる。すでにこの授業で使われる教科書の 1～17 章を勉強した学生、または同じぐらいのラテン語力を身につけている学生を対象としています。最初からラテン語を始める学生は別の教員の授業を取るか、ゴチェフスキが 2019 年度 A セメスターに出す予定の古典語初級 (ラテン語) I を履修してください。						
評価方法	Finis huius cursus est linguam Latinam non per aliam linguam sed per illam ipsam discere.						
教科書	試験 (最後の授業で実施)						
教科書	その他 教科書は以下の二冊を使います。生協でお買い求め下さい。Hans H. Ørberg Lingua Latina per se Illustrata, Pars I: Familia Romana Focus Publishing 同書の練習問題: Hans H. Ørberg Lingua Latina per se Illustrata, Exercitia Latina I Focus Publishing						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30107	S	古典語中級 (ラテン語) I	井上 秀太郎	古典語・地中海諸言語	月 2	8-321	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	ラテン語散文講読						
授業の目標概要	元首政時代の散文を丁寧に読むことにより、ラテン語を読解する能力を向上させる。初級の授業で身につけた知識、特に文法的な事項を逐一確認しながら、読み進めていく。						
評価方法	授業では小ブリニウスの『書簡集』を読んでいく。文中に盛り込まれた古代ローマの社会、文化、政治に関する豊富な情報と合わせ、帝政ローマを代表する文人政治家の端正なラテン語を味わってほしい。						
教科書	平常点に基づいて評価する。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30320	S	古典語初級 (サンスクリット語) I	梶原 三恵子	地域文化研究専攻	火 1	153 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	サンスクリット初級文法 (I)						
授業の目標概要	古典サンスクリット語の初級文法を習得し、平易なサンスクリット文を読解する運用力を養成することをめざす。S セメスターは、文法の前半部 (音論、名詞・形容詞の変化) を扱う。						
評価方法	サンスクリット語は古代・中世インドで宗教聖典および各分野の学術書に用いられた古典語である。仏教などを通してアジアの諸地域の文化にも少なからぬ影響を与えた。また、印欧比較言語学分野においては、ギリシア語・ラテン語とならぶ重要な位置を占める。サンスクリットを学ぶことは、古典教養の基礎を身につけることである。						
教科書	授業は文法の解説と練習問題による演習を組み合わせる。						
教科書	授業参加状況 (宿題に出した練習問題への取組状況と、毎週の課題の提出回数) と、授業中に何度か行う小テストとの、総合評価による。前者に重点をおく。						
教科書	次の教科書を使用する。						
教科書	書名 『サンスクリット語初等文法』						
教科書	著者 (訳者) J. ゴンダ (鎧淳訳)						
教科書	出版社 春秋社						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30268	S	古典日本語	品田 悦一 高山 大毅	国文・漢文学	月 5	164 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>古典日本語の世界——文字とことばのダイナミクス            古典日本語について、文字とことばのダイナミクスという観点から、理解を深める。古典日本語を、平安朝の古文を典型とするものとしてではなく、漢文、和漢混淆文、カタカナ文も含めて、さまざまな文体が互いの存在を前提としながら機能し、干渉しあっている世界としてとらえることを目指す。毎年担当者が交代する授業だが、今年度は上代日本文学専攻の品田悦一と近世日本思想史専攻の高山大毅が担当する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験を行なう。            プリントを配布する。            第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30373	S	古典中国語	谷口 洋	国文・漢文学	火 2	159 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>語学としての漢文            中国の文章語は、戦国の諸子百家や『史記』『漢書』などの歴史書においてその骨格を確立し、中国はもとより日本・朝鮮・ベトナムなど東アジア世界における知の世界の共通語となった。日本ではそれを訓読の技法によって日本語の中に取り入れ、今なお国語科の中に「漢文」と称して位置づけている。しかしそのためにかえって、それが本来中国語であった事実は、学習の現場においては忘れられがちでもある。</p> <p>この科目を漢文と呼ばずに古典中国語と称するのは、その本来の姿に注意するからであるが、他方で、訓読を通じてそれを日本語化したものまで含めて扱う。近年の古代中国語の研究成果を踏まえて、高等学校で「漢文」として学習したものをいったん外国語として客観化し、より本質的な理解に到達することと並んで、国語学の研究成果をも参照しつつ、古典中国語を日本の先人たちがいかに日本語世界に取り入れてきたかを理解することもまた、この科目の目標である。</p> <p>この科目は、古典中国語が流通した東アジア諸地域の研究を志す者に、そのために必要な読解力の基礎を身につけさせることを目的とするが、それにとどまらず、日本語の使い手として、「漢文」を新たな角度から学び直してみたいと考える者の受講をも、大いに歓迎する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>最終回の授業で行う持ち込みなしの確認テストと、丁寧に辞書を引いて作成するレポート（指定された文献の訳注）との、両方によって評価する。片方のみでは単位は出ない。さらに、通常の授業で行う小テストの状況を加味する。</p> <p>その他 教材はプリントを配布する。漢和辞典を準備すること。これから準備するのであれば、『漢辞海』（三省堂）か『新字源』（角川書店）を勧める。</p> <p>第一回授業日に行う。</p>						

## 総合科目 A (思想・芸術)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30374	S	言語構造論	広瀬 友紀	言語情報科学専攻	火 2	K211	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		言語学入門 コトバを科学する！ 私たちが普段使っていることばとはどのような知識の体系なのだろうか。音声、語の形態、文の構造、それぞれどのように整理・記述され、実際にヒトに運用されるのだろうか。違う言語の間で異なる要素はたくさんあるけれど、共通するしくみもあるのだろうか。言語学や文法について何も知らなくても言葉は使いこなせるけど、私達の頭の中の何がそれを可能にしているのだろうか。一緒にことばの不思議をさぐりましょう。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業内ミニ課題および試験。 授業中に指示をする。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31304	S	言語応用論	吉川 雅之	言語情報科学専攻	金 5	112 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		漢語派諸言語の漢字音 漢語を中心として東アジア大陸部の諸言語に於ける漢字音を、声調も含めて、変異と変化という視点から概観します。漢字音の音価を記すために国際音声記号 (IPA) を用いますが、授業中には国際音声記号の基本についての解説も行います。					
評価方法		成績評価については、作業と期末レポートの結果から習熟度を測り、これに発展的学習への意欲を加味して、判断します。					
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30857	S	記号論	山田 広昭	言語情報科学専攻	水 5	511 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		記号学から文化記号論、メディア学へ 二〇世紀後半において、文化現象や社会現象の捉え方、分析方法に刷新をもたらした記号論の基礎を、その始祖とされるソシュールとパースにおける記号の定義からはじめて、文化記号論のその後の代表的な展開を概観する。それに加えて後半では、テクノロジーの発展が果たした役割を重視するメディア学への接合をはかりたい。					
評価方法		リアクションペーパー (出席チェックを兼ねる) 20パーセント 定期試験 80パーセント					
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31658	S	外国文学	後藤 和彦	文学部	火 3	1231 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	『ハックルベリー・フィンの冒険』を読む アメリカの作家、マーク・トウェインの代表作で、アメリカ文学史上の「古典」、『ハックルベリー・フィンの冒険』を読みます。アメリカ英語、特にヴァナキュラーと呼ばれる口語英語になれること、文学作品を鑑賞し、議論する方法を学ぶこと、マーク・トウェインという作家の生涯について知ること、作品の舞台となった南北戦争前、奴隷制度のあった時代の南部について知ること、作品が発表された南北戦争後のいわゆる「金メッキ時代」について知ること、などを目標とします。						
評価方法	レポーターとして指名されたときの報告のできふで (40%)、指名されていないときのクラスディスカッションへの貢献度 (20%)、不定期に課スレスポンスペーパー (20%)、最終授業回で提出を求める 2000 字程度のレポート (20%)、以上を勘案して最終評価を行います。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 Adventures of Huckleberry Finn 著者 (訳者) Mark Twain 出版社 U of California P ISBN ISBN-10: 9780520266100, ISBN-13: 978-0520266100						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31657	S	外国文学	塩塚 秀一郎	文学部	火 4	K212	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス文学のエチュード この授業は、文学部・フランス文学研究室の教員一名が可能な限り広範囲の時代・作家・作品を取り上げて講義し、フランス文学の全貌を解説すると同時に、文学研究の方法と意義についても教養学部前期課程のみなさんにわかりやすく解き明かすことを目的としている。 文学を読む喜びのひとつは、作家の奔放な想像力に身をまかせ、現実には存在しない虚構の世界に遊ぶことである。けれども、文学作品、とりわけフィクションが時間と労力を傾注する真剣な読書の対象となりうるのは、そこに描かれているものが単なる〈嘘ごと〉ではなく、なにがしかの〈真実〉が含まれているからであるの言うまでもない。フィクションは複雑すぎる現実世界を認識可能な形に整えたり、逆に、極端な状況を構築したりすることによって、現実の生活においては出会えない〈真実〉をとらえるための装置だとも言えるだろう。したがって、フィクションといえども 100% 想像の産物であるわけではなく、そこには時代状況をはじめとしてさまざまな〈現実〉が構成要素として含まれていることになる。 なまの世界がとらえがたいからこそフィクションが必要とされるのだとすれば、現実をそのまま描いているとされるドキュメンタリーやルポルタージュにも〈嘘〉がまじるのは必然であり、そうして混じり込んだフィクション要素は欠陥とみなされるべきものではない。むしろ、現実をそのまま写し取ろうとするときにすら混入せざるをえないフィクションこそが、文学を文学たらしめるものであり、今なお文学が必要とされるゆえんでもあるはずだ。 この授業では、前半は小説などフィクションから、後半は旅行記や自伝など広義のドキュメンタリーから、重要な作品を選び、いくつかの部分翻訳を通して掘り下げて読解することによって、その作品の魅力を説き明かす。みなさんは、授業を手がかりに読書を進めることによって、文学テキスト読解の実演に接すると同時に、文学の魅力、さらに言えば〈凄み〉を認識することになるであろう。						
評価方法	学期末に提出していただく 4000 字程度のレポートによる (詳細はガイダンスおよび授業中に指示する)。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31659	S	言語文化論	長屋 尚典	文学部	金 5	1225 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	世界の言語と言語類型論入門 世界には 6000 から 7000 ほどの言語が存在すると言われるが、これらの言語はどのように同じでどのように異なるのだろうか。この問いに取り込む言語学の分野を言語類型論と呼ぶが、この授業ではその言語類型論という学問体系の導入をおこなう。言語類型論の基礎を学んだうえで、それがそれぞれの言語でどのように現れるのかを具体的なデータに基づいて考えていく。そこでは言語類型論的研究に還元され得ない、個別言語の特殊性も議論されることになるだろう。						
評価方法	出席・課題提出・発表 (50%) およびレポート (50%) 履修者多数でレポートによる評価が難しい場合はレポートに代えて試験を実施する。						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30021	S	記号論理学 I (理科学)	岡本 賢吾	哲学・科学史	月 1	743 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	記号論理入門 - 命題論理・一階述語論理の証明論・意味論と、一階理論の代表的事例 記号論理の体系として現在最も標準的となっている、G・ゲンツェンが開発した「自然演繹の体系 (NJ/NK)」を、 初歩から丁寧に学び、実際の証明構成を行えるようにする。命題論理、述語論理と順を追って検討し、正規化・健全性・ 完全性など、メタ論理の基本的話題を学んだ後、実際の数学的応用 (公理的集合論、順序集合論の初歩など) をいくつ か見た上で、形式的自然数論 (ハイティング算術/ペアノ算術) に進み、数学的帰納法を含む証明構成を詳しく分析す る。論理学、哲学、計算機科学に関心のある人、またより一般的に、数学の論理的構造をよく理解したい人にとって、様々 に有用な事項や興味ある情報が提供されるだろう。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験による。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31306	S	記号論理学 I (理科学)	齋藤 浩文	哲学・科学史	金 5	743 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	現代形式論理学入門 現代形式論理学の基礎としての命題論理・述語論理について、自然演繹の体系を通して学び、証明の方法に習熟すると もに、意味論の意義についても理解することを目指す。時間が許せば、若干の進んだ話題にも触れる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験によって評価する。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31305	S	記号論理学 I (文科学)	上田 知夫	哲学・科学史	木 1	1101 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	記号論理学入門 この授業では、命題論理と述語論理について扱います。具体的には、命題論理と述語論理について、記号化の仕方、意味 論、構文論をそれぞれ扱います。 この授業での目標は、命題論理や述語論理についての意味論と構文論を具体的に学ぶことを通じて、論理的な思考の仕方 を身につけることにあります。						
評価方法 教科書 ガイダンス	基本的に定期試験によって評価します。 学期の途中で、自由提出課題を課すことがあります。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30895	S	表象文化論	一條 麻美子	超域文科科学専攻	木 1	K114	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヨーロッパ中世の受容 中世という時代を、その後のヨーロッパはどのように評価し、受容したのか。中世に創作された英雄叙事詩を軸に、 それらの文化、芸術、政治世界での取り扱いを時代ごとに追いながら、イメージとしての中世がリバイバルする理由を 考察する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験もしくは学期末レポート 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31149	S	演劇論Ⅱ	河合 祥一郎	超域文科科学専攻	金 2	1322 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	『ハムレット』論 ローレンス・オリヴィエ、メル・ギブソン、ケネス・ブラナーらの映画『ハムレット』を比較して、ハムレット表象の問題を視野に入れつつ、『ハムレット』という作品の核心に迫る。						
評価方法	最終試験(持ち込み可)。但し、他の人のノートのコピーの持ち込みは不可。(カンニングとみなし、厳しい処置があるので注意)。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31150	S	美術論	三浦 篤	超域文科科学専攻	月 5	1323 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	西洋絵画の見方(伝統絵画篇) 現代を生きる私たち日本人が、主体的に西洋絵画に接するために必要な構えやこつ、実践的な見方を学ぶための講義です。対象はルネサンスから18世紀までの伝統的な西洋絵画とし、神話画、宗教画、寓意画、肖像画、風景画、風俗画、静物画等々、主題ジャンル別に説明を加えます。知識だけではなく、絵と対話する姿勢や視点を身につけることを重視しているため、講義は画像を見せて、作品を具体的に分析しつつ行うつもりです。美術の好きな人も、美術に近づきたい人も、美術を少しはのぞいて見たい人も、1枚の絵のつぶやきに耳を傾け、背後の文化にも触れてみましょう。きっと新しい世界が広がるはずです。						
評価方法	レポートの提出。授業の内容に関連した絵画作品を実際に見て、授業で学んだことを生かしながら、記述、分析、考察した結果を報告する。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 『まなざしのレッスン 1. 西洋伝統絵画』 著者(訳者) 三浦篤 出版社 東京大学出版会						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31367	S	美術論	加治屋 健司	超域文科科学専攻	火 2	1331 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代日本美術史 第二次世界大戦後の日本で作られた主な美術作品を学びます。国外の美術動向や近年の研究成果を踏まえて、現代日本美術史を理解することを目指します。その際に、作品の形態、意味、社会的役割が従来と比べてどのように変化しているのか、美術表現がどのように歴史や社会と関係しているのか、現在と密接に関係する美術をどのように歴史的に考察するのかといった問題についても考察します。						
評価方法	指定した複数の展覧会を見ることを要件とし、現代日本美術史に関して書いた期末レポートに基づいて成績評価を行います。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30858	S	映画論	韓 燕麗	超域文科科学専攻	水 5	533 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	映画を読むこと、語ること 映像表現の基本的な概念について学ぶ。 映画を詳細に分析するのに役立つ原則を習得させることが目標である。						
評価方法	授業中に記入してもらったコメントおよび期末レポートなどによって総合的に評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30859	S	比較文化論	ヘルマン ゴチェフスキ	超域文科科学専攻	水 5	学際交流 ホール	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>西洋音楽の演奏解釈史 1-録音以前 この授業は通年の講義の第一部として計画されており、第二部は科目名「音楽論」（講義題目「西洋音楽の演奏解釈史 2-録音時代」）で2019年度のAセメスターに行う予定である。ただし第一部でも第二部でも単独で履修できる。</p> <p>第一部「西洋音楽の演奏解釈史 1-録音以前」では主に19世紀の演奏史を扱う。18世紀以前の演奏者は主に同時代の音楽を演奏した。また、自作自演、即興なども重視され、今日のクラシック音楽の演奏者とはイメージがかなり違っていた。しかし1800年頃から—音楽文化の中心が教会や宮廷から市民や音楽祭へ移っていくプロセスの中で—聴衆の「教養」と演奏者の「レパートリー」である音楽的な「古典」（クラシック）が成立する。最初に「古典」として認められたのはハイドン、モーツァルト、ベートーヴェンの音楽である。彼らの作品が今日も「古典派」と名付けられていること、また後に同様な社会的構造の中で演奏されてきた、より広いレパートリー全体が「クラシック音楽」と呼ばれるようになったことは、この1800年前後の音楽文化の変化に原因がある。</p> <p>狭義の「古典派」にしても、広義の「クラシック音楽」にしても、「古典」の作品は日常の文化的環境から切り離された存在である。その点に関しては古典音楽が民俗音楽や大衆音楽と区別される。「古典」となるものは過ぎ去った時代の作品なので、その演奏法が自明でない場合や、音楽形式や美学的背景がただちに理解されない場合がある。つまりその「解釈」が問題になる。</p> <p>19世紀の市民音楽文化において、古典と見なされた音楽作品では、素人による演奏とプロによる演奏が同等に重視された。</p> <p>まず素人の場合を考える。録音が存在しない時代なので、素人にしても、作品を知るもっとも重要な情報源は楽譜である。しかし過ぎ去った時代の楽譜を読み解き、作品の性格と正しい演奏法について判断するには様々な予備知識と経験が必要である。「素人」はそういう知識を十分に持っていないから「素人」である。素人の演奏を重視する社会はその手助けとなる材料を提供しなければならない。従って音楽作品の歴史背景や分析を含む専門家の著作と、歴史的な楽譜を現代風に書き換え、著名な演奏家によって指使いや表情記号などを書き加えられた楽譜が出版される。このような、作曲家側から見て「二次的な」資料の豊富な存在は19世紀の音楽市場の一つの特徴である。これらの資料は演奏史の研究者には貴重な材料となる。つまり録音がない時代ではあるが、このような解説書と楽譜から具体的な演奏法を知ることができる。また専門家と素人がどういふところを重視し、どの問題に悩んでいたかということも知ることができる。</p> <p>プロフェッショナルな演奏家はそれに対して作品の解釈を、言葉と記号を使わず、演奏会での演奏を通して聴衆に伝えることができる。ドイツ語ではクラシック分野の演奏家が一般的に「Interpret」（解釈者）と呼ばれるのはそのためである。演奏者が解釈者、翻訳者、場合によって（「天才」と思われる作曲家を祀る）「司祭」と見なされてきたのは19世紀の古典音楽文化によって生じた一つの文化現象である。また「指揮者」という、演奏解釈において指導的な立場に当たる職業も、19世紀に初めて成立し、今日までクラシック音楽文化を特徴付ける存在である。</p> <p>19世紀の作曲家と演奏者（ピアニスト・指揮者）として大きな影響力を持っていたフランツ・リストは、音楽文化における「作曲」と「演奏」に同等の創造性があり、同等の価値があると主張した。ただしそれは例外的な見解である。原則的に19世紀の古典音楽の演奏者には「作曲家の指示に従う」義務があるとされた。その状況の中で演奏者の「個性」と「主観」がどのように位置付けるべきかという問題が、著名な演奏者を事例に、特に19世紀後半になってから広く議論された。</p> <p>19世紀末には録音技術が開発された。それにより同一の演奏が繰り返して聴かれるようになり、演奏そのものが演奏者の「作品」として後世に残るようになった。それによって演奏研究者に新しい材料が提供され、研究の方法も変わる。しかしそれより重要なのは、演奏者と聴衆の演奏に対する意識が変わり、演奏文化そのものが全く違うものになる。19世紀以前の音楽文化では歴史に残る作曲に対して現在にしか存在しない演奏があった。20世紀以後には演奏にも歴史性が認められる。しかしそれらの問題を主にAセメスターの講義で扱いたい。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート提出または定期試験（参加者の数を見て決める） 教科書は使用しない。 第一回授業日に行く。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31661	S	比較文化論	蓑輪 顕量	文学部	水 5	108 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>心と身体と思想 インド・中国には人間の心を見つめる伝統が存在した。インドはヨーガに始まり、ヴィパッサナーと呼ばれる心の観察が存在したが、のちに仏教では独自の視点を入れて、サマタとヴィパッサナーに二分されるようになった。中国では、身体を流れる気と関連づけられて、心が見つめられた。人間の思想と身体的な実践の結びつきを考えながら、人間が自己と世界とをどのように捉えてきたのかを探究する。また、それは、現代の人々が直面する、苦悩などの様々な問題を解決する糸口に繋がるのが期待される。人間の心と体と、そして思想とが密接に関連しながら展開したことを、理解できるようにすることを目指す。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>授業途中で課すレポート3割 試験7割の割合で評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30375	S	比較思想	大石 紀一郎	超域文科科学専攻	火 2	514 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	歴史と規範ードイツ哲学史から考えるー カント、ヘーゲル、ニーチェ、ハイデガー、アドルノ、ハーバーマスなど、近現代ドイツの哲学者たちが歴史とその中における人間の生き方や行動の指針についてどのように考えてきたのかを紹介し、われわれが歴史の中でどのようにしてアイデンティティや生きる目的を得られるのかについて考える。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末の定期試験によって評価するが、授業に十分な回数参加していることが条件となる。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31660	S	比較思想	西村 明	文学部	水 5	1222 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	宗教の世界、宗教と世界 宗教と呼ばれる領域には、さまざまな人や集団や考え方やふるまい方や物や場所やことがらが種々雑多に含まれている。しかし日常的にはそうした人々やものごとに触れる機会は限られている。「宗教はあやしい」とは言うが、では実際、私たちは宗教についてどれほどのことを知っているのだろうか？ それで、その「知る」とはどのような意味においてだろうか？ また、「日本人は無宗教だ」とよく言われるが、世界を見渡せば日本社会ほどさまざまな宗教的な事象にあふれた社会も珍しい。「無宗教」との自覚も自ら選択した結果というよりも、歴史的経緯として構築された側面も強い。そもそも、「宗教」という言葉自体、よくよく考えてみようとするほど輪郭がぼんやりとしてきてはつきりとした像を結ばなくなってしまう。 この授業では、宗教をめぐるさまざまなトピックを紹介しながら、「宗教」について共に考えていきたい。そうした作業を通じて宗教を学問的にとらえるための基礎力を養う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験 (60%)・レスポンスカードおよび授業への積極度 (40%) プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31662	S	比較思想	菊地 達也	文学部	水 5	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	イスラム教の形成 2003 年のイラク戦争以降の中東でイスラム教徒同士の争いが続いたためか、イスラム教では様々な宗派や勢力が常に争っているというイメージが一般的に根付いてしまったようである。だが、そのようなイメージは果たしてイスラム教の実像を捉えているのだろうか？ 本授業では、ユダヤ教、キリスト教という同系統の宗教と比較しながら、預言者ムハンマド没後に生まれた幾つかの争点を巡る思想史を追い、それらの争点がシーア派、スンナ派といった宗派の形成にどのように関わっていったのかを分析することで、ユダヤ教、キリスト教と一線を画すイスラム教思想史の特徴を明らかにする。その上で最終的には、最初期のイスラム思想と現代のそれとの異同を明確にすることを通じて、現在のイスラム教イメージを相対化する視座を構築することも目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期末レポートにより判定。授業時に取り組んでもらう課題(2、3回)も加味。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31307	S	東洋思想史	井ノ口 哲也	国文・漢文学	金 5	513 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国の思想と文化 われわれが生活する日本の思想や文化を理解するためには、歴史的に長い付き合いのある中国大陸の思想と文化について知っておく必要がある。この講義では、通史的に中国の思想と文化を概説する。その際、できる限り、点と線による中国思想史から脱却し、面的にあるいは立体的に捉え得る中国思想史の講義を試みたい。全体的に、中国(人)の「ものの考え方」を知りたい初学者向けの内容である。						
評価方法	定期試験やレポートを課すことはせず、毎回の講義直後に提出してもらいアクションペーパーを評価する。1回のリアクションペーパーを10点満点とし、講義の回数分の点数を100点満点に換算して成績評価を行う。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 『入門 中国思想史』 著者(訳者) 井ノ口哲也 出版社 勁草書房 ISBN 9784326102150 その他 定価:2,800円+税						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31151	S	西洋思想史	石原 孝二	哲学・科学史	金 2	K212	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	精神障害の思想史 精神障害と精神医学の歴史をたどりながら、理性と狂気が西洋の医学や哲学においてどのように捉えられてきたのかを 探る。						
評価方法	授業への参加状況と定期試験						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 精神障害を哲学する：分類から対話へ 著者(訳者) 石原孝二 出版社 東京大学出版会						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30270	S	社会思想史	森 政稔	社会・社会思想史	月 5	1331 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	近代社会形成期の社会思想:時間と空間の視点から 本年度の社会思想史の授業では、ヨーロッパの近代形成期を主対象として、これらが、先立つ古代および中世の思想に 対するいかなる関係において成立したのかを、時間と空間の視点を中心に解明することを主目的とする。 この時期の社会思想といえば、16世紀前半のマキアヴェリや宗教改革思想、そして大航海時代を受けて、主権国家の 本格的な形成が始まり、それを巡ってボダンやモナルコマキらの論争があり、そしてイングランド革命期にはホブズ やロックら契約説が形成された。この時期は比較的短い期間に、近代社会の骨格を形成する最重要の理論が形成された。 しかもこれらはいずれも重要で現代に及ぼす影響も大きい、相互に対立する要素を含んでいることもたしかである。 このように一筋縄でいかないものとして、政治思想における近代とは何かを理解しようとするのが、この授業の主目 的である。それに加えて、このような思想の形成を支えた条件として、大航海時代におけるヨーロッパ世界の社会空間 の変化と、17世紀に頂点を迎えるいわゆる「科学革命」を重要な要因として関係付けることにしたい。						
評価方法	定期試験による。論述タイプの問題を出します。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30376	S	科学史	橋本 毅彦	哲学・科学史	火 2	1101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	科学史 (History of Science) 科学は何故、どのようにして西洋世界で生まれたのであろうか？ 本講義は、古代ギリシアからの現代の科学までの歴史的発展を概観することによって、科学が生まれ、近代の科学からさらに現代の科学へと大きく衣替えをしながら発展していった様子をたどっていく。						
評価方法 教科書	学期末に試験を課す予定 次の教科書を使用する。 書名 <科学の発想>をたずねてー 著者 (訳者) 橋本毅彦 出版社 左右社 ISBN 978--4-903500-42-3						
ガイダンス	特に行わない。						

## 総合科目 B (国際・地域)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30271	S	国際関係論	石田 淳	国際関係	月 5	K211	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		戦争と平和の国際政治学 戦争と平和の問題を中心に、国際政治の概説的講義を行う。《政治》とは、関係者の同意に基づく価値配分にほかならない。この同意を確保する過程が《交渉》である。社会における正統な構成員の資格基準や適切な行動基準について主要な構成員の間に同意が成立すれば、そこに《秩序》があると言えるだろう。この講義では、政治、交渉、秩序をキーワードとして、国際政治がいかなる意味において《政治》であるかを浮き彫りにしたい。					
評価方法 教科書		定期試験 次の教科書を使用する。 書名 『国際政治学』 著者(訳者) 中西寛・石田淳・田所昌幸 出版社 有斐閣					
ガイダンス		第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30377	S	国際関係論	古城 佳子	国際関係	火 2	1313 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		国際関係における対立と協調 現在の国際関係は、様々な対立の要因を抱えており、国際秩序が揺らいでいると指摘されている。国家間で協調しなければ解決できない問題(大量破壊兵器の拡散、世界経済の不安定、民族紛争、地球環境汚染、貧困、感染症の流行など)も多い。そもそも国際秩序とは何だろう。国際関係の対立と協調はどのように考察すればよいのだろうか。 本講義の目的は、国際社会の特質を理解し、現代の国際社会の問題を考える上で必要な基礎を学ぶことにある。複雑多岐にわたる国際社会の問題の解決を考えるために、主権国家を中心的なアクターとする国際社会において、どのように権力や価値が配分され、それが対立と協調とどのように関係するのか、を考える。 個々の具体的な問題や現象を考えるのはもちろん重要なことであるが、本講義は、特定の現象やトピックの解説を行うことだけに主眼を置かない。それらの現象やトピックを考察する上で必要な概念やアプローチを確認しながら、国際社会の見方を習得して欲しい。対立はなぜ起こるのか、協調はどのように実現できるのかを政治学的視点から検討する。					
評価方法 教科書 ガイダンス		定期試験 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。 4/9/20192 限/2nd Period					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30378	S	国際関係史	川島 真	国際関係	火 2	1323 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		東アジア国際関係史 19世紀から21世紀に至る東アジアの国際関係史について講義をおこなう。主に近現代の中国外交史、中国外交について述べるが、適宜、日本や台湾の視点を取り入れ、朝鮮半島も視野に入れながら、東アジア地域の国際関係史の歴史、現在についても講義する。現代から過去を振り返るといふより、歴史的な連続性の観点と、変化・変容の観点との双方から考察する。理系の学生も参加することを考慮し、基礎的な事項に触れながら講義することをできる限り心がける。この講義を受講することにより、東アジア国際関係史の基本的な内容とともに、その歴史的な連続性と変容、さらに現在起きている東アジアの諸問題の原因や背景について理解することができるようになるのではないかと考える。					
評価方法 教科書		受講者が多い場合は試験にするが、事前に問題を公開する。ただし、受験生が多い場合には一定程度マークシートを利用した試験を実施することも考える。 次の教科書を使用する。 書名 東アジア国際政治史 著者(訳者) 川島真・服部龍二 出版社 名古屋大学出版会 ISBN 978-4815805616					
ガイダンス		第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30379	S	現代国際社会論	篠田 英朗	国際関係	火 2	513 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	国際秩序と紛争解決 授業の前半部分では、ヘドリー・ブルらのイギリス学派の理論を提示しつつ、国際社会論の観点から国際関係学や現実世界を見ることの意義について考えていく。理論的な国際社会の構成要件を見た後、国際社会を歴史的に捉える視点および主要な制度的活動領域を論じていく。後半では、特に紛争解決論の視点に焦点をあて、国際社会の協調的活動の代表例としての国際平和活動の理論や実践について議論を進めていく。						
評価方法 教科書	授業参加度合いと、中間・期末レポート 次の教科書を使用する。 書名 国際社会の秩序 著者(訳者) 篠田英朗 出版社 東京大学出版会 ISBN 4130342517						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30861	S	現代国際社会論	阪本 拓人	国際関係	水 5	513 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代アフリカの政治と国際関係 【概要】 現代のサハラ以南アフリカの政治や国際関係について多角的に学ぶ概説的授業である。アフリカの歴史や風土に関する導入ののち、各回の講義で、国家、国民、開発、民主主義、グローバル化、人間の安全保障といった政治学や国際関係論の基本的な概念やテーマを取り上げ、これらを軸に、独立から今日に至るアフリカの国家と国際関係の特徴や変容を、アフリカ内の多様性にも留意しながら、コンパクトに解説していく。						
評価方法 教科書 ガイダンス	【目標】 アフリカは、近年世界の中で急速に重要性を増す地域のひとつである。この講義では、アフリカが直面してきた多様な課題や問題を取り上げることで、学生がこの地域を多角的に理解するための見取り図を構築していくきっかけを提供したい。また、国家や民主主義、グローバル化といった政治学や国際関係論の基礎的な概念をアフリカの文脈において具体化・操作化することで、アフリカのみならず、政治や国際関係全般に対する見方も豊かにしてもらいたい。 主に定期試験の成績に基づき評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30191	S	地域文化論 I	後藤 絵美	地域文化研究専攻	月 3	1108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	日本・アジア学概論：国際社会で活躍する基盤を身につける 日本の国内経済は曲がり角を迎え、多方面で構造改革が叫ばれている。一方で国境の垣根はますます低くなり、世界標準（グローバルスタンダード）が押し寄せてくるとともに地球全体で取り組むべき課題も山積している。これからは、国際社会で活躍できる人材が求められている。 近年、アジアの成長は目覚ましく、アジアにおける経済、政治、技術、環境など各動向は、国際社会全体を大きく左右する。すなわち、アジアを学ぶことは国際社会で活躍するために不可欠である。						
評価方法 教科書 ガイダンス	本講義は、本学の「日本・アジアに関する教育研究ネットワーク(ASNET)」に参画する教員による日本・アジア学の概論と位置づけられる。様々な視点からアジアを切り取る方法論や知識を学ぶことにより、日本・アジア学の魅力を体験し、国際社会で活躍するためにどのような知識・能力・スキルが必要となるのかを理解する。 (1) 平常点（授業内での発言およびリアクションペーパー）、(2) 課題点（期末レポート）、(3) その他加点の合計によって評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30832	S	地域文化論 I	増田 一夫	地域文化研究専攻	金 2	531 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>「移民」と「統合」——フランスの事例を中心にヨーロッパでもアメリカでも、近年、「移民」が重要なキーワードとしてクローズアップされ、「移民」への反発で大きく政治が動いた。英国が決めた Brexit、アメリカにおけるトランプ候補の当選などはその顕著な例である。それほど問題になっている「移民」とは誰なのか？ なぜ「移民」がいるのか？ 「移民」と「国民」はどう区別されるのか？ そして「移民」と「外国人」の違いは？ 今semesterは、フランスの事例を中心にこれらの問いについて考える。フランスは、他のヨーロッパ諸国とは異なり、移民送り出し国になったことがなく、19世紀以来移民を受け入れている国である。また、2015年以降「テロ」と称される事件が続発していることは知られている。</p> <p>授業では、『移民の記憶』、『スカーフ論争——隠れたレイシズム』などのドキュメンタリーを適宜紹介しながら、フランスにおける移民受け入れの推移を紹介する。</p> <p>また、「移民」を「市民」として統合しようとする努力を重ねる一方で、独特の政教分離の原理である「ライシテ」、共同体主義批判、イスラームフォビアなどの主張が「移民」を招かれざる他者として扱っている状況も確認したい。</p> <p>人口減少のコンテキストにおいて、わが国でも「外国人労働者」をめぐる議論が起こりつつある。だが、「移民」という語はあまり用いられない。それはなぜなのか。この問いも授業の背景として頭の片隅に置いておきたい。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験、何回かのリアクション・ペーパーを通じて評価をおこなう。</p> <p>教科書は使用しない。</p> <p>第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31064	S	地域文化論 I	OPPENHEIMER Melanie	地域文化研究専攻	木 4	KALS	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>Australia and its World: cultural, historical and geopolitical perspectives</p> <p>This course investigates Australia's place in the world and its cultural, social and geopolitical histories. Australia is a unique country yet still unsure of its place in the world. What does it mean to be Australian? What is an Australian identity? Are we a British nation, or an Asian nation, or a multicultural nation? Why does Australia remain one of the most urbanized countries in the world yet has such a large land mass and small population? How is Australia viewed in our region? We will explore these questions and more through an historical interrogation of a range of events, issues and perspectives. The course will focus on four main themes: Aboriginal Australia, cross cultural conflict and modern society; war and identity; immigration and multiculturalism; and political structures and international relations with countries including Japan. Classes will offer opportunities for students to work on improving their English reading, writing and oral skills.</p>						
評価方法	<p>1 short essay; 1 final in-class test; In-class participation activities.</p>						
教科書 ガイダンス	<p>教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31152	S	比較地域史	赤木 崇敏	歴史学	金 2	1312 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>中央ユーラシア交流史</p> <p>前近代において、ユーラシア全土にまたがる交通ネットワークの中心に位置する中央ユーラシアは、周縁の諸文明圏を結びつける大動脈として人・モノ・文化が行き交い、世界史を動かしてきた。この講義では、中央ユーラシアのなかでも特にオアシス地域にスポットライトをあて、この地域を軸に様々な民族や文化がどのように移動・交流し、ユーラシア世界がいかに変動したかを概観する。それにより前近代中央ユーラシア史の基礎知識を身につけるとともに、歴史の流れを巨視的に掴む力を養うことを目標とする。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験と平常点（毎回コメントシートを提出）で総合的に評価する。</p> <p>教科書は使用しない。</p> <p>特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31153	S	日本文化論 I	光延 真哉	国文・漢文学	金 2	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	歌舞伎の表現 外国人観光客の増加に伴う日本文化への関心の高まり、あるいは昨今の歌舞伎界における話題性のある数々のトピックスによって、歌舞伎を知りたい、理解したいという潜在的な欲求はいよいよ盛り上がりを見せつつある。このように歌舞伎に漠然とした興味は持っているが、何やら得体が知れず難しそう、だから敬遠する。これが現代日本人がしばしば口にする「歌舞伎は敷居が高い」という現象である。 歌舞伎を現代人に難しいと感じさせるひとつの要因は、その「表現」の特殊性にある。現代人はテレビドラマや映画などで〈写實的〉な劇に慣れているが、歌舞伎は〈様式的〉な表現を主体とする演劇なのである。 この授業では、歌舞伎における様々な表現技法について、適宜舞台映像を鑑賞しながら理解を深め、歌舞伎に対する「敷居の高さ」を解消することを目標とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	リアクションペーパーによる平常点とレポート プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31308	S	日本文化論 I	出口 智之	国文・漢文学	金 5	1331 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	樋口一葉を読む 近代を代表する作家の一人でありながら、現代とは異なる風俗習慣のうえに立って作品を執筆したため、注釈や解説などなしでは独力で読むことが難しい樋口一葉の小説を取上げ、解釈する。それを通じて明治 20 年代の文学・社会への理解を深めるとともに、文語で書かれた作品に親しみ、その後の近代文学を捉えなおす視座を身につけることを目標とする。						
評価方法 教科書	受講人数にもよるが、実施が困難なほどの大人数でないかぎり、原則として定期試験による。 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 にごりえ・たけくらべ 著者(訳者) 樋口一葉 出版社 新潮文庫 ISBN 978-4101016016 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30862	S 1	日本語日本文学 I (理 科生)	品田 悦一	国文・漢文学	水 5	105 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	珠玉の『万葉集』 『万葉集』4500 首より、とびきり味のある歌を見繕ってお届けする。シェフの私が腕によりをかけて、素材の持ち味を最大限に引き出す調理法を披露するから、どうぞ堪能あれ。いい歌とそうでもない歌の違いが分かるようになればしめたもの。つまり「違いの分かる大人」になることが目標だ。						
評価方法 教科書	試験によって評価する。持込可。ただし授業の進行次第ではリアクション・ペーパーを書かせる回があるかもしれない。 次の教科書を使用する。						
ガイダンス	書名 万葉集本文篇 著者(訳者) 佐竹昭広・木下正俊・小島憲之 出版社 塙書房 ISBN 4-82773-0081-X 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31283	S	日本語日本文学Ⅱ	松岡 心平	国文・漢文学	金 4	1213 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>翁（おきな）論—日本演劇の発生と天皇制の変容 14Cに世阿弥が大成した「能」という仮面劇の源流は、鎌倉時代に生まれた〈翁〉という儀礼芸能にさかのぼる。この講義では、まずは〈翁〉という儀礼がどのようにして発生し、それがまた「能」という仮面劇にどのように展開していったのか、を考えてみたい。</p> <p>〈翁〉の発生のプロセスで重要なのは、〈後戸（うしろど）〉という空間ないし観念である。〈後戸〉は、仏堂中央に鎮座する本尊の背後あるいは裏側の空間である。〈後戸〉は、貴と賤、聖と俗、現世と冥界の接点・境界であって、力の発生の場所であり、見方をかえれば、国家の拠り所としての仏教と、大地神のような土着の神々が結びあい習合していく、結節点ともいえる空間であった。</p> <p>この〈後戸〉を母胎として〈翁〉が発生してくるという事象は、平安末から鎌倉時代にかけて、広般に日本の古層の神々、大地神のなものが復活してくる、その一環であった。</p> <p>天皇という存在もまた、『古事記』『日本書紀』に描かれるような国家的な神道世界だけに頼るのではなく、それらを支える古層の神々とも秘かな契約を結ぶことで新たな力を得て、復活をはかろうとするのである。天皇制の変容といえる事態である。</p> <p>ともあれ、能という芸能、とりわけその発生の局面を注視することで、日本の政治・文化・宗教史の読み換えをはかってみたいと思う。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31309	S	東洋古典学	田口 一郎	国文・漢文学	金 5	1222 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>漢詩（中国古典詩）入門 東洋で広く古典として読まれてきた、中国古典詩（所謂漢詩）の基本的な知識の習得と、読解力の養成を目標とします（漢詩の制作については求めません）。</p> <p>各時代の代表的作者・作品に触れながら、漢詩の構造・読み方、基本的な背景知識について講義します。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>試験による 次の教科書を使用する。 書名 漢詩入門 著者(訳者) 一海知義 出版社 岩波書店（岩波ジュニア新書） ISBN 4005003044 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30863	S	西洋古典学	筒井 賢治	地域文化研究専攻	水 5	1212 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ギリシア・ローマ文学の概要 ヨーロッパ系文化の基礎をなすギリシア・ローマ古典文学をひととおり紹介する。 近現代の文学と異なり、ギリシア・ローマ文学には形式上の制約が数多くあるので、その点を特に詳しく説明する予定。 できるだけ原典（翻訳）を紹介するようにする。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30380	S	歴史社会論	桜井 英治	歴史学	火 2	1225 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		戦国時代史 応仁・文明の乱後、室町幕府が全国政権としての実体を失うと、各地に戦国大名が出現し、自立的な分国支配を展開する。さまざまな出自を有する彼らの権威・権力をささえていたものとは何か。戦国大名の権威の源泉と権力の構造、近世権力との連続性・断絶性の問題等を検討しながら、日本史における 16 世紀の意義について考える。					
評価方法 教科書 ガイダンス		学期末の筆記試験で評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30896	S	歴史社会論	亀長 洋子	歴史学	木 1	1222 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中世ジェノヴァ人の対外進出～海に生きるジェノヴァ人～ この講義では、イタリア海洋都市国家の中でも中世地中海・黒海世界の雄として活躍したジェノヴァ人の行動様式の個性について、対外関係の問題を中心に、具体例を挙げながら考察します。扱う分野は外交・制度・植民とネットワーク・社会生活と多岐にわたり、時期も十字軍期から、近世前半まで幅広く扱う予定です。「ジェノヴァ人、すなわち商人」という言葉に象徴される、海洋都市国家の商人達のメンタリティー、中世のグローバリゼーションのなかで展開する国家と個人の関係などを楽しんで聞き、個々の歴史的事象の持つ意味を構造的に理解するいただければ幸いです。ジェノヴァ人の活動領域は北西ヨーロッパからアフリカ・アジアまで幅広いですが、特に黒海・エーゲ海世界の話に力点を置きたいと考えています。					
評価方法 教科書 ガイダンス		学期末のレポート提出が 1 回あります。出席はとりませんが、レポート内容はほぼ講義内容に基づくもののみが求められます。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30381	S	近現代史	磯部 裕幸	歴史学	火 2	523 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		「歴史における『転換点』—「出来事」と「構造」で学ぶドイツ近現代史」 近現代ドイツの歴史においては、しばしば政治体制や社会構造の大規模な転換を伴う出来事が起こった。歴史を学ぶ際には、そうした「出来事(事件)」の経過についての正しい知識が不可欠であることは言うまでもない。しかし同時にその「出来事」の背景や後の時代に与えた影響関係を知ること大切である。本授業では、ナポレオン期以降のドイツ史における「転換点」を取り上げ、その経緯を確認するとともに、その出来事によって何が、どのように変わったのかを考える。そうした作業を通じてドイツ近現代史の基本事項を学び、あわせて「変化の学」であり「構造の学」でもある歴史学の方法論についても考究することとしたい。					
評価方法 教科書 ガイダンス		定期(期末)試験を実施する。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31310	S	歴史と文化	井坂 理徳	歴史学	金 5	162 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		衣食住からみたインド近現代史 この授業では、19-20 世紀におけるインド社会の変遷を、衣食住をめぐる議論に着目しながら考察する。それぞれの時代において、衣食住のあり方をめぐり、異なる立場やコミュニティに属する人々がいかなる見解を示し、それらを日常生活のなかでどのように実践していたのか、衣食住をめぐるどのような論争や対立が生じていたのか、などの問いを、具体例をもとに検討する。インド近現代史への理解を深めるとともに、様々な史料に触れながら、歴史研究の可能性について考察することを目的とする。					
評価方法 教科書 ガイダンス		定期試験による。ただし授業中に回収する課題も若干の割合で評価対象に含める。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31664	S	世界史論	島田 竜登	文学部	月 4	1323 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	近代世界とアジア・日本 本講義では、16 世紀以降の近代世界の諸相を検討しながら、グローバル化時代の現代に生きるわれわれにとって、世界史とは何かということを考える。15 世紀末から、アメリカ大陸を含めた世界の一体化が急速に進展する。モノや人、情報がグローバルなスケールで移動し、人々の生活が大きく変化し、現在のわれわれの住む社会を生み出していったのである。本講義は近年盛んとなっているグローバル・ヒストリーの立場から近代世界を考察し、その中で東洋史や西洋史、日本史といった歴史学の意義を考えてみたい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	本講義は、いずれ文学部に進学し、東洋史、西洋史、日本史といった歴史研究を志す学生にはもちろん、社会科学や自然科学を専門とするも、とくに長期的な視点に立って現代を考えようとすることに関心のある学生にも有意義なものとなるであろう。 試験を実施する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30864	S	世界史論	大塚 修	歴史学	水 5	521 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中東イスラーム地域の歴史から世界史を考える 現在、世界のイスラーム教徒の人口は、アジアやアフリカだけではなく、ヨーロッパにおいても増加傾向にあり、国際社会におけるそのプレゼンスは、日に日に高まっています。その一方で、イスラーム原理主義者やアメリカを中心とする西欧諸国から発信された、イスラームに対する偏った理解が広まっている状況にあります。この授業では、既存の理解から距離をとり、中東イスラーム地域の歴史と文化を勉強することで、歴史的な視点から、イスラームに関する基礎的な知識の習得を目指します。その上で、世界史における位置付けと人類の歴史に果たした役割について考えます。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験 (60%)、平常点 (40%) 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31663	S	世界史論	高山 博	文学部	水 5	518 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	国際政治、経済、社会の変容とメディア グローバル化と情報化が急速に進展する中、世界の構造も日本の社会やシステムも劇的に変貌しつつある。国内外で活躍する人材には、国外の情報を的確に選別・分析し、世界の中における日本の位置や、世界全体の動きを冷静に見通す能力がますます必要とされている。この授業では、国外のメディアから出される情報を検討しながら、現代世界のグローバル化を考察する。変革期を乗り越え、グローバル化した世界でリーダーシップを発揮できる人材となるために必要な知識の獲得と情報分析技術の取得を目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	最初の授業で、受講者をヨーロッパ地域、アメリカ地域、アジア・アフリカ地域の三つのグループに分け、毎週各グループから一人ずつ、その担当する地域に関する重要な記事（日本語以外の新聞・雑誌からのもの）の報告と分析を行う。選考を行うので、氏名、学生証番号、学年、科類、連絡先（メールアドレスなど）とともに、受講希望理由を A4 サイズの紙一枚にまとめ、最初の授業に持参すること。 ※履修人数を 18 名に制限する。 授業での報告・ディスカッションを基に評価する。 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31154	S	世界史論	小澤 実	歴史学	金 2	522 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>ヴァイキング世界論 本講義では、ヴァイキングと呼ばれる初期中世スカンディナヴィア出身の集団が、初期中世の西ユーラシア世界をどのように変容させ、ヴァイキング世界と呼ぶべき政治文化空間を形成したのかを概観する。また、そのようなヴァイキングの活動を事例として、中世におけるグローバルヒストリーの可能性についても論じる。</p> <p>学期末の筆記試験による評価 授業中に指示をする。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30865	S	文化人類学 I	田辺 明生	文化人類学	水 5	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>文化人類学入門—現代世界を問い直す 現代世界に生きる私たちにとって、人類学的知がもつ意義と可能性について論ずる。つきつめて言うならば、「自己」と「他者」、「人間」と「非人間」、「社会」と「自然」の関係における対立・分離（二）と融和・統合（一）の両面を奥深く認識することこそが、人類学的知の要諦である。一が二であり、二が一である世界とはどのようなものか。そうした知のありかたは、現代世界にいかなる意義と可能性を持つのか。私たちが生きるアクチュアルな問題群をとりあげながら、人類学からのオルタナティブの考え方を提示したい。本授業では、人類学的思考の基礎を学んでもらい、そこから現代世界を問い直すきっかけをつかんでもらうことを目標とする。</p> <p>授業毎のリアクションペーパー（20%）、最終レポート（80%） 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30382	S	民族文化論	岩本 通弥	文化人類学	火 2	1222 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	<p>現代民俗学入門—日常学としての民俗学 授業の目標： 現代民俗学の概観を講義する。1970 年以降、認識論的な大転回を遂げたドイツの民俗学理論を、主として日本の事例に照らし合わせながら、紹介する。</p> <p>授業の概要： 民俗学とは何か。多様な定義があるものの、日本民俗学の創始者とされる柳田國男は「事象そのものを現象として、ありのままに凝視し、『わかっている』、『当たり前だ』といわれているその奥の真理を洞察すること」（『民間伝承論』1934）だと定義した。身の回りの日常的でありふれた事象への着目が、民俗学の起点となるが、1970 年の「ファルケンシュタインの原則」以降、ドイツでは「民俗」ではなく「日常（alltag）」を対象化し、文化形態の移転のプロセスを分析する科学としての民俗学が構築される。本講義では、未だロマン主義的傾向の強い日本の「民俗」学ではなく、科学としての民俗学を具体例を通して示していく。</p> <p>定期試験期間中に論述式試験 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31311	S	現代文化人類学	鈴木 舞	人類学	金 5	1102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>科学・テクノロジーの文化人類学</p> <p>文化人類学は元来、いわゆる伝統的世界をその対象とし、分析対象地での長期間の調査であるフィールドワークとそれに基づいたエスノグラフィによって、文化的社会的存在としての人間のあり様を描き出してきた。しかし、グローバル化等による伝統的世界の変容や文化人類学者の調査が内包する権力性への批判等により、文化人類学は転換を遂げ、近年、現代世界を対象とした研究、とりわけ現代世界で重要な役割を果たす科学やテクノロジーに関する文化人類学的研究が実施されている。科学やテクノロジーは、一見文化や社会とは無関係のように見えるが、実のところその生成プロセスは文化的社会的性格を帯びている。さらに、我々の日常がそれなしでは成立しえないことからわかるように、科学やテクノロジーは文化や社会へも大きなインパクトを与えており、文化人類学の分析対象として非常に重要である。</p> <p>本授業では、まず伝統的世界に関する文化人類学とその展開を概観した後、現代世界、特に科学的実践の現場であるラボラトリー(実験室)での活動やテクノロジーの形成プロセス、科学やテクノロジーと文化や社会との関係性に注目した文化人類学的研究を紹介し、現代世界の様々な課題が社会科学的観点からいかに分析可能かを明らかにする。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>リアクションペーパー(30%)と期末試験(70%)。</p> <p>教科書は使用しない。</p> <p>第一回授業日に行う。</p>						

## 総合科目 C (社会・制度)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30897	S	日本国憲法	福岡 安都子	法・政治	木 1	1106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書	<p>教養としての憲法 法学を必ずしも専攻しない学生を対象に、「日本国憲法」の基本的原理を、その歴史的背景にも配慮しつつ講義する。 定期試験による。ただし授業への出席も重視する。 次の教科書を使用する。 書名 『立憲主義と日本国憲法』 第4版 著者(訳者) 高橋和之 出版社 有斐閣(2017) その他 上記はシラバス入力時における最新版であるが、もし、授業開始時までの間にさらに新しい版が出版された場合はそちらを使用するので、購入の際には注意すること。</p>						
ガイダンス	第一回授業日に行く。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30866	S	ジェンダー論	瀬地山 角	社会・社会思想史	水 5	1323 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>セクシュアリティとジェンダーの社会学 セクシュアリティとジェンダーについて、大学生として最低限知っておくべき知識を伝える講義です。 前半のセクシュアリティ編については、「下ネタの講義」という誤解、風評被害に悩まされていますが、きちんと履修した学生さんはそのような感想を決して持たないはず。そういった愚かな反応がなぜ起きるのかも含めて、一貫した問題意識の下で「社会科学の立場から性を考える」とはどういうことなのかについて論じていきます。「本能」だと勘違いされている「性」を自然科学とは異なるアプローチで読み解きます。 ジェンダー編は、みなさんの人生設計そのものに関わります。この講義は東大全体で女性の履修者がもっとも多いもので、優秀な女子学生の未来が、男子学生のそれとどう関わりを持つのかについても、この講義を通じて、考えてもらいたいと思います。</p>						
評価方法 教科書	<p>今回 2017 年末に出した本を教科書として指定していますが、それに則って講義をするものではありません。講義で触れるいくつかの論点について、『ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア』の中で言及している、というだけです。 定期試験 次の教科書を使用する。 書名 ジェンダーとセクシュアリティで見る東アジア 著者(訳者) 瀬地山 角 編著 出版社 勁草書房</p>						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30272	S	日本の政治	竹中 治堅	法・政治	月 5	513 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>日本の権力構造：安倍長期政権の解明 安倍晋三内閣は7年目を迎え、長期政権となっている。</p> <p>安倍首相は発足当初から「三本の矢」：大胆な金融緩和、機動的な財政運営、成長戦略を掲げ、経済成長政策に積極的に取り組んだ。2015年秋頃より「働き方改革」「人づくり革命」などを掲げ、重点を社会・労働政策に切り替えて、政権を運営してきている。冷静に見ると、安倍内閣はアナウンスなく、社会民主主義政策の本格的実施に踏み切ったとも言える。また対外政策では TTP、次いで TPP11、さらに日 EU 間の FTA 交渉を妥結に導いた。その一方、「積極的平和主義」を主唱、集団的自衛権についての憲法解釈の変更にも踏み切り、15 年 9 月に安保関連法制を成立させた。この結果、日本は集団的自衛権を一定の条件のもとで行使できるようになった。また、従来に比べ、アメリカをはじめとする他国の軍隊に後方支援を行える条件が緩やかになったことにも注目しなくてはならない。さらには憲法改正に意欲を示し、自民党内で改憲議論が進んでいる。</p> <p>安倍首相は以上の政策をどのように実現していくのだろうか。安倍内閣の下で政策はどのように立案され、実施されているのか。</p> <p>振り返ってみると小泉内閣は 2001 年 4 月から 2006 年 9 月までの長期政権であった。その後、存続期間が 1 年前後の短命政権が続いた。安倍内閣の場合はどうか。</p> <p>2000 年代以降の日本の政治を分析する上で一つのことを留意する必要がある。それは、1990 年代から 2001 年にかけて日本の統治構造が大きく変革されたということである。この変革は日本の権力構造を大きくかえ、その中で、長期政権や短期政権が現れている。基本的には首相の指導力は高まっており、その傾向は安倍内閣の下でも続いている。</p> <p>2018 年度の「日本の政治」の目的は二つである。第一の目的は、日本の権力構造や政策決定過程のあり方を理解することである。より具体的には次の三つを理解してもらいたい。一つは日本の権力構造の長期的変化のあり方。二つは日本の政策決定過程のあり方。三つは、この二つを踏まえた上での現在の安倍内閣の権力構造や官邸を中心とする政策決定過程のあり方。</p> <p>また、講義と併せて、①戦後日本の政治の歩み、②現代日本の権力構造を分析する代表的な本、論文をシラバスにそって講読することが、重要な履修条件となる。</p> <p>第二の目的は受講者にレポートの一つの書き方を修得してもらうことである。レポートを書くことには単にレポートで取り上げるテーマについて 情報としての知識を身につけることにとどまるものではない。レポートを書く作業を通じてわからないことを調べる力、ものごとについて考える力、多くの事象を重要な点にしばって観察する力を養うことになる。</p> <p>授業では SNS の活用などにより双方向性を作り出すことを試みる。</p> <p>日本政治を見る力を養うために、本授業の受講者に多くのことを学んでもらいたい。従って、本講義の受講者は以下の三つの履行条件を満たすことが求められる。</p>						
評価方法	<p>① 定期試験 講義内容を基に出題される定期試験を受験すること。</p> <p>② 課題 毎週出される課題を宿題として行い、提出すること。</p> <p>③ レポート作成 受講者自身が「日本政治においてなぜ X という現象がおきるのか」という問いをたてた上で、それに対する答えを議論すること。</p>						
教科書	<p>課題、レポートの内容については第 1 回授業時に説明する。</p> <p>次の教科書を使用する。</p> <p>書名 首相支配：日本政治の変貌、日本の統治構造、二つの政権交代、自民党：一強の実態 著者（訳者） 竹中治堅 飯尾潤 竹中治堅 中北浩嗣 出版社 中公新書 中公新書 勁草書房 中公新書 その他 首相支配はキンドル版を利用</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31753	S	計量社会科学	清水 剛	経済・統計	火 2	K212	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>経営政策科学</p> <p>【注意】この授業は、2014 年度以前入学者には、総合科目 C 系列 経営政策科学 として開講される。</p> <p>この授業では、現在の日本企業を理解するために、まず戦後の日本企業において典型的だと考えられてきた仕組み、すなわちいわゆる「日本型企業システム」を取り上げ、実際にどのような仕組みが動いており、またそれはなぜ機能しているのかを検討し、またとりわけ 1990 年代以降どのような変化を経て現在に至っているのかについても明らかにしていく。このような検討を通じて、日本企業、あるいは一般に企業というものの仕組みやそこで起こっている現象について一応の理解を得ることが本講義の目的である。</p>						
評価方法	<p>定期試験による</p>						
教科書	<p>教科書は使用しない。</p>						
ガイダンス	<p>第一回授業日に行う。</p>						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31637	S	現代経済理論	岡崎 哲二	経済学部	金 2	525 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	経済学研究の現在を理解する 経済学各分野の第一線で研究に従事している研究者が、それぞれの分野における研究の現状をわかりやすく解説し、経済学のおもしろさ、有効性についての理解を共有することを目標とする。						
評価方法	各講師がレポートの課題を設定し、履修者はその中から1つの課題を選択してレポートを作成、提出する。評価は選択された課題を設定した講師が行う。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31312	S	現代経済理論	鍾 非	経済・統計	金 5	525 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>経済分析の基礎：「数学的因果関係」である関数から始まるミクロ経済学・マクロ経済学・数理統計学</p> <p>数学的因果関係は、<math>y=f(x)</math> という関数 (函数：function) によって表される。函数における因果の「極端的つながり」を示す「微分」(<math>\Delta x \rightarrow 0, \Delta y/\Delta x</math>) について、(厳密性を度外視し) 面白く語ってみよう。紙幅の制限に配慮し、ほとんどの東大生にとって常識である微分の定義式を前頭葉に刻みつつ (場所とらず)、「知的想像力」も少し働かそう (「ユーモア」という特製調味料を小さじ 1/256)。恋人を喜ばせるため、誕生日にプレゼントを贈る者が多い。恋人の「笑顔の度合い (y：果)」と「プレゼントの値段 (x：因)」の関係に注目したい (いずれも「数値化可能」と仮定)。おにぎり一個に比べ、ドイツの高級車・ベンツ一台 (<math>\Delta x = \text{ベンツの値段} - \text{おにぎりの値段}</math>) をもらった後の恋人の「破顔の増加幅 (or 喜びの増分)」が天文学的数字に跳ね上がる (<math>\Delta y \rightarrow \infty</math>) のは至極当然であり、おにぎり一個と比べて幕内弁当ひとつ (<math>\Delta x = \text{幕内弁当の値段} - \text{おにぎりの値段}</math>) を食べさせた後の恋人の僅かな喜びの増分をも見逃さずきちんと比較するのが、微分。もちろん、「ゼロに限りなく近づく値段の (微小な) 増分」(<math>\Delta x \rightarrow 0</math>) をより正確に強調したければ、(一番安いのがおにぎりであることを考慮に入れて) やや高価な幕内弁当を二番目に安いだらう食パンに置き換えたほうが、もっと適切 (ただし、大多数の場合)。微分の親戚は、積分 (同じ事例による定義のユーモア溢れる展開は、ご想像にお任せしますよ)。本講義は、因果関係の大本を異なる角度から捉える微積分 (文系の高校数学でも必修) の紹介を皮切りに、経済分析における様々な概念を、その数量的本質を踏まえて詳しく解説。「ものの値段が上がれば、消費者はどれほど買い控えるか?」(ミクロ経済学)「一国の経済成長率が上昇すると、失業率はどう変わるか?」(マクロ経済学)「説明変数が 1% 上がると、従属変数はどう反応するか?」(数理統計学) などなど、ミクロ経済学 (例えば「効用」)・マクロ経済学 (例えば「比較静学」「動学」)・数理統計学 (例えば「回帰分析」) にとって、微積分を出発点とする数量分析こそ、揺るがぬ礎。数、実数、有理数、無理数、関数、因果関係、微積分、指数関数、対数関数、行列 (以上、文系の高校数学)、限界、平均、弾力性、(不) 効用、価格、収入、予算制約、利潤、費用、極大 (or 極小) 化、消費者・生産者 (or 企業) 行動、市場、均衡 (or 不均衡)、価格 (市場経済の自動調節機構 or 「神の見えざる手」)、競争、独占、市場の失敗、余剰、パレート最適 (or 効率性)、国家 (or 「政府の見えざる手」、習近平の台詞)、税、所得税、関税、公共財、モラル・ハザード、逆選択、ただのり、(不) 平等、Gini 係数、マクロ経済政策 (or 乗数効果)、GDP、貨幣、IS-LM 曲線、金融・財政、金利、財政赤字 (黒字)、腐敗 (or 「政府の失敗」)、経済成長 (率)、インフレ (デフレ)、失業 (率)、確率、平均、偏差、偏差値、分散 (標準偏差)、共分散、相関係数、最小二乗法 (少なからぬ専門用語を掲げたものの、全部ではない；英文省略) といった重要な基本概念を深く掘り下げて吟味。なお、授業中に試験と似通った計算問題をも適宜出題・解答。「地に足のついた姿勢で、根掘り葉掘りわからせる」のが、方針。絡み合った複雑な事柄を平易に解説することに努める。「脳筋 (≒天性)」を鍛えるのにこだわった授業を心掛ける。たとえば、成長率の表し方 (マクロ経済学) を紹介するとき、なぜ「<math>e</math>(Napier's Number)」という無理数を base とする指数関数 (<math>\exp x</math>) およびその「いとこ」にあたる自然対数 (<math>\ln x</math>) が決定的に重要であるかを、「逆関数」という指数関数と対数関数の関係にさかのぼって証明していく (市販のテキストには見られず)。一昔前、数学をほとんど使わぬ統計学のテキストを書いたある先生が、本のタイトルを「涙なし・・・」(未確認) とした。それと正反対の意味で (その考え方を否定したくなく、「悔し涙なし・・・」をむしろ肯定したい)、本講義のサブ・タイトルを「嬉し涙ありの経済分析」としてもなかなか興味深い。教育者の着眼点や意図が異なる、大層有益な意見対立だからだ。文系レベルの高校数学にアレルギーさえなければ、誰もが興味津々に受講可能。もちろん、理系受講生と数学を得意とする者を決して飽きさせない。一年生も二年生も他学部生も PEAK 生も聴講生も大歓迎。テキスト (分量多し、全部読まなくていい)、レジメ (テキストの一部=試験範囲；全部必読)、過去問 (詳細な解答を含む) は ITC-LMS (Information Technology Center-Learning Management System) にて公開 (閲覧するには、履修登録が必要)。思えば、ノーベル賞経済学者 Paul Anthony Samuelson (neo-classical synthesis：新古典派総合) は名著 Foundations of Economic Analysis (経済分析の基礎) の扉に、「Mathematics is a language」という、彼が尊敬していた数学者・物理学者・物理化学者 Josiah Willard Gibbs (1839-1903) の言葉を引用した。本講義を通じてその素朴にして興味深い言葉の醍醐味をほんの少しでも味わっていただければ幸い。世間にありふれた「物知りクイズ」と一味、二味も違う、頭の体操である「IQ クイズ」(地頭のみで考えるクイズ) を、授業の翌日にネット出題 (自信のある者は答えを zhongf@hotmail.co.jp まで送信)、翌々日に ITC-LMS で正解発表 (&amp; 正解者表彰)。ガイダンスの「こころ」(本質) を興味深く理解するには、初回 quiz の醍醐味をじっくり味わうのが、大前提。地頭のみで考えよう (以下の記述を、物知りクイズの達人にプレゼントする)。「因果関係」という前述のキーワードを踏まえて言えば、「物知りクイズ」は「果」のみを追い求める無味乾燥な暗記作業に過ぎず、「因あつての果」や両者のつながりを理路整然と究明するのが、IQ クイズ。AI (人工知能) が日進月歩するなか、IQ 指数を高めよう。</p>						
評価方法	定期試験 (筆記用具のみ持ち込み可)。						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 経済分析の基礎：ミクロ・マクロ・数理統計 180 講 著者 (訳者) 鍾 非 出版社 未出版 (故意)						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31776	S	経済政策	安部 竜一郎	経済・統計	水 5	1312 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	経済政策を問い直す 経済政策が常に論争的となるのはなぜか。国民経済を領域とする経済政策はグローバル経済のもとでどこまで可能な のか。環境問題や男女格差、貧困の是正が課題とされているにも関わらず、現実逆行しているように見えるのはなぜ か。本講義では、こうした問いに答えるため、経済政策の基礎的な枠組みを学びつつ、通例のマクロ経済学や厚生経済学 など「狭義の経済学」の枠組みを超えて、自然と人間-社会との相互作用という視点から経済政策を考える。						
評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験 90%、レスポンスシート及び小テスト 10%。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30600	S	現代教育論	丹野 義彦 松島 公望	心理・教育	火 5	1106 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	教育・学校心理学 学校・教育に関連した以下のようなテーマについて、論点や事実を具体的に整理しながら解説する。 ① 「教育現場において生じる問題及びその背景」 世界と日本の学校教育制度 学歴社会の構造と病理 大学入試過熱と入試改革 大学教育の諸問題 教育病理の歴史と構造 ② 「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」 学習と発達心理学 教育現場における心理社会的課題 その1 非行・暴力 教育現場における心理社会的課題 その2 いじめ 教育現場における心理社会的課題 その3 不登校 教育現場における心理社会的課題 その4 不安障害 教育現場における心理社会的課題 その5 抑うつ・無気力 教育現場における心理アセスメント スクールサイコロジスト 教育現場における心理的支援 スクールカウンセラー ●公認心理師資格のための実践心理学科目「教育・学校心理学」に対応する。 ●教育学や教育心理学に関するアンケートや調査を頻繁におこない、フィードバックしていく予定。						
評価方法 教科書 ガイダンス	試験とレポート 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30867	S	現代教育論	佐々木 英和	心理・教育	水 5	1311 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>教育・学校心理学 誰もが経験し、かつ言葉としても認知している「教育」。意識的であれ無自覚的であれ、この「教育なるもの」の定義を「教え育てること」として初期設定したり、「学校の中に教育が存在する」と決めつけてしまったりする人が多くないか。もしそうだとすれば、そこに根源的な間違いが潜んでおり、それにより教育実践の可能性が大きく制約されてしまうし、それどころか難題の発生源となることもある。実際、不登校問題など、学校教育の現場で「教師-児童・生徒・学生」関係がうまくいかない背景として、教育者なりの「善意」に基づいた「べき論」が被教育者に一方的に押しつけられるために生じる心理的抑圧の問題が存在しているケースも少なくない。いずれにせよ、教育に対する「思い入れ」の強さがそのまま「思い込み」の強化に転じてしまう愚から脱する必要がある。</p> <p>上記のような立場を基本とする本講義は、教育に関して視野を拡大するとともに、根本的な発想の転換が図れるような力量を育成しながら、教育に関する見識を受講者なりに醸成し創造的に論じられる力を育成することを主目的とする。そのための学習支援戦略は、主に以下の三つである。</p> <p>第一に、大前提として、授業構成を「一般教養の一分野としての教育を学ぶ」という発想と「教育を切り口として教養概念を問い直す」という発想との二本柱で成り立たせ、両者を交差させながら展開する。これにより、表層的には学校に焦点化されがちな教育問題の背景には、家族・地域社会・組織等における人間関係や各種メディアの影響などが複雑に絡みあっており、深みと広がりのある心理社会的問題が存在していることを確認する。</p> <p>第二に、「教育現場において生じる問題及びその背景」に効果的に迫っていくための手法として、教育問題を「教育の論じられ方の問題」として扱うことを出発点にして、教育学的知識や実践事例などを参照しながら、教育について多角的に検討することにより、受講者が抱えがちな諸々の固定観念を流動化させていく。特に、教育イメージを子どもや学校だけに限定しないとともに、それを「教える-教わる」関係から解放することにより開かれてくる様々な可能性および課題について考察していく。</p> <p>第三に、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」を考える際に、「教えこみ」から「学びあい」への転換こそが、教育実践として有効であることを、単なる知的理解としてでなく、体験的に味わってもらふ。具体的には、受講者どうしでペアやグループを組み、お互いの話を傾聴しあう実習を行うことなどにより、親や子ども達、悩みを抱えた教師などに対する接し方を実感してもらい、コミュニケーション問題の解決に不可欠なスキルの基本を経験できるように配慮する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期途中と学期末とで2回程度レポートを実施し、それを基本として成績評価する。 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30898	S	教育臨床心理学	橋本 和幸	心理・教育	木 1	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>臨床心理学概論 この授業では、臨床心理学の代表的な理論と技法、およびその実践例について説明する。具体的には、授業担当者の教育領域の心理臨床家（スクールカウンセラーや教育相談センター相談員）としての実践に基づいて展開する。障害や問題およびそれらに対する援助だけでなく、一般的な発達や対人関係なども教育領域での心理臨床の理解のために必要なので紹介する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期中にレポートの提出を求める。レポートと定期試験の成績を総合的に評価する。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31313	S	教育臨床心理学	前田 基成	心理・教育	金 5	900 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>臨床心理学概論 近年、いじめや不登校の問題行動のほか、自然災害や犯罪被害に関連して心のケア、カウンセリングということが社会的に注目されている。本講義では心の健康である精神保健、適応論と不適応、中学生・高校生の青年期に見られる問題行動などについて、その心理的メカニズムを臨床心理学の基礎知識に基づいて学習する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験による。 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。</p>						

## 総合科目 D (人間・環境)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30383	S	環境物質科学	佐藤 守俊	化学	火 2	1212 教室	1年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>物質循環と環境化学 環境問題は近年、高濃度汚染による局地的な被害（いわゆる公害問題）から低濃度汚染による地球規模の慢性被害へと、質的に変化を遂げてきた。環境中に排出された化学物質はどのような挙動をとり、どのような運命をたどるのであろうか。そのことを考える際、忘れてはならない事は、もともと天然においても化学物質は動いているのであり、地球上での循環・滞留を繰り返しているという事である。</p> <p>本講義では、環境化学・地球化学の立場から、環境中における種々の化学物質・元素の自然の分布とそれに対する人為の影響について検討する。具体的なテーマとしては、CO<sub>2</sub>による地球温暖化、フロンによるオゾン層破壊、酸性雨などについても取り上げる。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験を行う。 プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31081	S	生態学	嶋田 正和 鈴木 準一郎	生物	木 5	511 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>生態学 生態学は、身近な環境での生き物の生活史から、地球レベルでの生物圏の挙動や物質循環に至るまで、広いスケールを対象にする。同時に、個体内の遺伝的多様性、個体レベルでの種多様性、個体群（集団）や生物群集の動態と多様性、そして物質循環とエネルギー流を示す生態系に至るまで、多段階の階層性を持つことになるので、生態学の理解は多岐に渡り、一筋縄ではいかない面がある。しかし、それが自然界で生活している生き物と生態系の実態であり、生態学を学ぶ面白さでもある。</p> <p>本講義の初回は生態学とはどのような学問かを紹介した後、前半は鈴木が主に植物生態の視点から、日本の自然の特徴／環境と生物の応答／環境条件と生物群集／陸域のバイオーム／生態系での物質とエネルギーの流れ／土壌の生態学などを解説する。後半は嶋田が担当し、餌や住み場所の選択の利用／自然選択の論理と生活史の適応進化／縄張りから血縁集団の社会性の進化へ／個体数変動：安定からカオスへ／生物間相互作用と共進化／生物群集における多種共存機構などを解説する。</p> <p>全体として、基礎科学としての生態学だけに留まらず、人間社会との接点に位置する自然環境や生物多様性の保全、そして生態系への人為的負荷と地球環境への視点など、応用的な側面も併せて講義する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30273	S	社会環境論	松原 宏	人文地理学	月 5	512 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>知識と文化の経済地理学 生産と消費に関わる狭義の経済現象を超えて、イノベーションに関わる知識や技術、創造性に関わる文化芸術産業の集積や地理的環境への関心が高まっている。本講義では、経済地理学の基礎理論である立地論について解説するとともに、知識と文化の経済地理学に関わる多様な話題を取り上げ、産業・企業や人々を取り巻く社会環境のあり方について考えていきたい。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>試験 数回書いてもらう質問票も評価に含める 次の教科書を使用する。 書名 知識と文化の経済地理学 著者（訳者） 松原 宏編 出版社 古今書院 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30244	S	社会生態学	永田 淳嗣	人文地理学	月 4	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	熱帯・亜熱帯地域の人文地理学 東アジア、東南アジアの熱帯、亜熱帯地域における、社会変容、資源利用、開発と環境の問題などを、具体的な事例に則して考えるとともに、人文地理学の基礎的な視点や方法論を学ぶ。						
評価方法 教科書 ガイダンス	試験 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31024	S	社会生態学	梶田 真	人文地理学	木 3	K011	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	公共事業と地域経済・社会 本講義では、マクロな制度や政策とミクロな地域との関係について、公共事業と地域経済・社会との関係を事例に検討していきます。この検討作業を通じて、受講者のみなさんに全国あるいはグローバルなスケールで起きている様々な動きとローカルな地域の動態とがどのように結びついているのかを(人文)地理学的な視点から理解していくための見方・考え方を習得してもらいたいと思います。						
評価方法 教科書 ガイダンス	成績はレポートによって評価します。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30384	S	地域生態学	平井 幸弘	人文地理学	火 2	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ラグーンをめぐる環境誌 —動態地誌の視点から— 1992年の地球サミットでは、「気候変動枠組み条約」と「生物多様性条約」と言う環境に関わる2つの重要な国際条約が採択された。これに象徴されるように、地球温暖化への対応や生物多様性の保全という課題を抱える現代社会では、人と自然の関係を今一度捉え直すことが、私たちに求められている。						
評価方法	本講義では、主として東南アジアの水辺を対象とし、3つの視点(気候変動・海面上昇の影響評価、エビ養殖の集約化、新しいツーリズムの展開)から現代の環境問題について考えて見たい。						
教科書	具体的には、授業担当者が1990年代後半から研究対象地域としている、ベトナム中部フエにあるベトナム最大のタムジャンラグーンおよびその周辺地域を取り上げ、そこで近年起こっている特徴的な環境問題に焦点を当て、それぞれを相互に関連させながら、人と自然の関係また地域の特質について、動態地誌の視点から考える。						
ガイダンス	授業時のコメントペーパー、および最終レポートを合わせて評価する。 次の教科書を使用する。 書名 ベトナム・フエ ラグーンをめぐる環境誌 —気候変動・エビ養殖・ツーリズム— 著者(訳者) 平井幸弘 出版社 古今書院 ISBN 978-4-7722-7138-7 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30192	S	人間行動基礎論 (理科生)	本吉 勇	心理・教育	月 3	900 教室	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	心理学概論 人間は、環境から受け取った光や音の情報をもとに、外界のモノや出来事を認識し、過去の記憶や与えられた状況に応じて適切に反応し、また他の人間と相互作用することができる。このすぐれた知的な能力はすべて脳の情報処理によるものである。認知科学(cognitive science)とは、心理学・神経生理学・情報工学が密接に結びつきながら、その仕組みを解明し制御することをめざす巨大な学問領域である。 本講義では、多くの錯覚デモや模擬実験を体験しながら、知覚、認識、記憶、感情、思考、社会性といった「人の心の基本的な仕組み及び働き」を支えている脳情報処理の原理原則と、その背後にある生理学的・計算論的メカニズムの基礎を学ぶ。それによって、進化と学習が生み出した優れた情報処理マシンとしての脳と人間を理解するための視点を身につけることをめざす。人工知能を含めた現代と未来の脳工学技術や、「心理学の成り立ち」にも触れる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席および定期試験による。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30972	S	人間行動基礎論 (理科生)	大久保 街亜	心理・教育	木 2	1323 教室	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	心理学概論 「人の心の基本的な仕組み及び働き」について知識を身につけて体系立てて説明できること、並びに「心理学の成り立ち」について理解することを目標とする。現生人類は <i>Homo sapiens</i> と呼ばれる。これは「人間、知的なるもの」と訳される。知性が人間の基本的特徴であることが、この名称からよくわかる。この講義では知覚、記憶、思考、感情といった基礎的な心的機能について紹介する。それらを通して人間の知的側面について理解を深め、心理学の基礎を理解し、願わくは「人間とは何か?」という根本的な疑問を考えるきっかけとしてほしい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポート (30%、学期中に何回か提出を求める)、小テスト (20%、学期中に何回か行う)、定期試験 (50%) の3つから総合的に評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31315	S	情報認知科学	鈴木 宏昭	心理・教育	金 5	1313 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	知覚・認知心理学 記憶、推論、問題解決などの高次認知における、内的資源(情報処理機構、経験的知識、生得的制約)と外的資源(状況、道具、他者)の利用、およびその間の相互作用について論じる。これらを通して、人間の知性を多様な資源の巧みな組合せによる創発として捉える可能性を提示する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験による。 次の教科書を使用する。 書名 教養としての認知科学 著者 (訳者) 鈴木宏昭 出版社 東京大学出版会 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30274	S	認知脳科学	石金 浩史	心理・教育	月 5	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>神経・生理心理学 &lt;目標&gt; ・「脳神経系の構造及び機能」を説明することができる。 ・視覚の特性とその神経科学的基盤を説明することができる。 ・「記憶、感情等の生理学的反応の機序」を説明することができる。 ・「高次脳機能障害の概要」を説明することができる。 ・脳と心の関係を調べる実験的技法を研究に活用できる。</p> <p>&lt;概要&gt; 本講義では様々な精神機能の実現に深く関与する「脳」を研究対象とする神経科学分野に関して、いくつかのトピックを選び、基礎的な知識から最新の知見まで紹介する。この分野は心理学・生物学をはじめとして医学・工学・物理学等が結集してその解明に突き進んでいる学際的なフロンティア領域であり、幅広くその応用が期待されている。そして、脳研究の知見は「我々がいかなる存在であるのか」ということを垣間見せてくれる。授業では「心の諸特性」とそれを司る「脳のメカニズム」がどのような実験手法で解明されてきたのかを、視聴覚教材を用いて体験しながら学ぶ。講義では、まず、脳が実現している私達人間の視覚・記憶・感情などの心的特性を学ぶ。また、脳神経系の構造及び機能を学んだ上で、視覚特性を説明する視覚系の概要や記憶・感情等の生理学的反応の機序を理解する。また、高次脳機能障害の概要を学び、そこから示唆されたことを証明した実験研究などを紹介する。さらに、心理・生物データの特性や標準的な科学的取り扱い、およびそれらに基づいた論理展開や解釈の仕方も勉強した上で、原著論文のデータを交えつつ、「ニューロンの活動」から「皮質レベルの活動」、そして「行動や意識」のレベルにいたるまでの「脳」と「心」の関係を包括的に理解することを目指す。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験成績による。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30385	S	認知脳科学	四本 裕子	心理・教育	火 2	1106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>神経・生理心理学 認知脳科学、認知心理学、神経科学に関する幅広い分野の基礎を学ぶ。脳機能の各種測定法、脳刺激法を学ぶとともに、脳の構造やはたらき、脳の発達、感覚・知覚、記憶、睡眠など、さまざまな人間の認知的側面とそれに関連する脳のはたらきについて学ぶ。基本的な内容と合わせて、最近の研究によって明らかになった知見を紹介し、認知脳科学についての幅広い理解と興味をうながすことを目標とする。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>学期末の筆記試験。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30386	S	適応行動論	齋藤 慈子	心理・教育	火 2	900 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>ヒトの心と行動を進化から考える ヒトは他の動物と同様、進化の産物である。したがって、ヒトの心と行動も進化の産物である。そのような視点から見ると、人間の心や行動の理解がより深まる。本講義では、前半で進化とは何か、進化と心がどのように関係しているかを理解してもらうために、進化生物学の基本的概念を説明する。次にヒトがどのように進化してきたかを理解してもらうために、ヒトを生んだ系統である霊長類の特徴、ヒトの進化史について説明する。ヒトと霊長類、その他の動物の認知機能の相違についても概観する。その後、ヒトの心理や行動（配偶、養育、協力行動など）の具体的な例について、進化的観点から解説を行っていく。人間の心や行動に関する「なぜ」について、新たな見方を獲得する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>リアクションペーパー 15% 定期試験 85% 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30717	S	社会行動論	北村 英哉	心理・教育	水 2	1323 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>社会・集団・家族心理学 本授業は主に専門領域で言えば、心理学、なかでも社会心理学領域の講義を柱とし、家族心理学を補う。社会心理学は人間関係、集団関係の心理学領域であり、三面記事的な「社会」とは異なる。人間についても、自然法則、経済法則などといった他の分野と同様、あるいは独自の形で法則性が見られ、心理学とは人間を科学的に研究・解析してその法則性を樹立する学問分野である。イメージとしては行動科学、人間科学、認知科学といった用語の方が適合するかもしれない。社会心理学分野は多岐にわたり、個人の行動分野から対人行動、自己、対人相互作用、集団過程、集合現象、家族関係など広く、本講義は全体に目配りしながら、「対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程」、「人の態度及び行動」、「家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響」など、「公認心理師」の社会・集団・家族の選択科目分野が学べるような講義になっている。</p> <p>人間関係は誰もが一生経験し、どのような職業についても無関係であることはなく、また家族関係が拡大していく毎にその新たな必要性は日々高まっていく「一生使える学問分野」である。その内容はしかしながら単なる「人間関係のコツ、ノウハウ」のような通俗本に取り上げられているものではなく、実験や調査などの実証研究を土台とした定義された専門用語によってはじめて正確に描写、記述することができるようなきわめて専門的な知識である。しかし、その専門的知識は深めるほどに個人の独創的・創造的な応用によって深く、鋭く日常と接続し、本人の技量にしたがって一生役立てていけるものである。そして重要なのはそれは自分ためだけではなく、他者のためにもなり、またそれは結局ひいては自分のためであることを利他行動の授業回において明確に示すであろう。</p> <p>心理学は題材として人間を俎上に載せ、またその人間のひとは他でもない自分自身であるだろうが、だからと言ってそれは学ばずして十分理解できるものでもなく、そのパースペクティブを獲得することがなければ場合によっては一生気づかずに過ごしてしまう実にもったいない知見を豊富に含んでいる。とりわけ進化的なパースペクティブや体内物質、遺伝についての知見などは本人で気づくには圧倒的に不可能なアイデアであったり、鋭く実証的な科学的知見であったりする。そもそも統計解析を重視する心理学にあって、人と環境の相互作用は知見の中心であるが、人は直観的に「相互作用効果」が理解できるように頭脳がしつらえられていない。これはきわめて現代的な進展であり、そうした学問の進展は生涯学び続けなければ、どんどん古びてしまうものである。</p> <p>世間で心理学や人間について誤った言説が溢れているのは人が容易に新たな知見を学習しないからであると言っている。受講者は一生にわたってこれらの知識を現代人として更新して行ってほしい。そういう意味で本講義の目標はよりよい現代人になることであり、基本的な人間の性質というものへの感受性を高め、その捉え方についてより科学的なスタンスを自分自身に確立させることを目標とする。</p>						
評価方法	80%テストによる。それ以外の学期途中の小課題の提出3回によって20%を評価する。						
教科書	社会心理学のモデルを専門用語によって理解し、正確に説明できるかが求められる目標である。 次の教科書を使用する。 書名 『進化と感情から解き明かす社会心理学』 著者（訳者） 北村英哉・大坪庸介 出版社 有斐閣						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

	スポーツ・身体運動実習	開講区分	S
授業の目標・概要	週1回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解(肌でわかる・体感する)のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技術を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。		
授業計画	第1回目の授業で、種目選択を行う。場所は9号館前の掲示板を参照すること。 スポーツコース(テニス、サッカー等)、フィットネスコース、サイエンスコースから選択する。その曜限に開設されている種目と説明は <a href="http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/">http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/</a> を参照のこと。 種目選択以降は、各種目に分かれて行う。		
授業の方法	ゴルフでは、東大検見川運動場でのラウンド実習が行われ、3回分の出席となる。 所定の場所で実施する。基本的には自分の身体を動かして、実習することが第一であるが、選択種目、担当教員により様々なアプローチがなされる。雨天時等で実施場所に変更がある場合等の連絡は、教務課掲示板ではなく、9号館前の掲示板に掲示する。		
成績評価方法	1 出席 スポーツ・身体運動実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席(遅刻、早退、見学を含む)はきわめて重視される。 2 達成度 各自が選択履修している授業について、学習達成度の評価を行う。 3 その他 授業中にどのような態度で参加し、そのように自己の役割を認識し、実行しているか、学習内容をどれだけ理解しているのか、等を評価する。		
教科書 履修上の注意	教科書は使用しない。 種目選択後のキャンセルは認めない。併せて、1つの学期に3コマ以上登録することは認めない。 種目選択後の種目変更は、特別な事情(病気、怪我など)が無い限り認めない。		
学習上のアドバイス	1コマ1単位であり、2Sセメスター終了時までには2単位、2Aセメスターに2単位、計4単位を上限として履修することができる。盗難が多いので注意する。体育館は、土足、飲食禁止。		
関連ホームページ	<a href="http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/">http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/</a>		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割 コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30193	月 3	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30387	火 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30718	水 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
30899	木 1	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科
31155	金 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2年 文科 理科

スポーツ・身体運動実習 (メディカルケア)		開講区分	S
授業の目標・概要	週1回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解(肌でわかる・体感する)のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。		
授業計画	第1回目 種目選択(場所は9号館玄関掲示板を参照) 月3、火2、水2、木1、金2のどれかのスポーツ・身体運動実習に出て、自分の選択するメディカルケアコースの登録をする。出席できない場合は身体運動棟で登録する。 第2回目以降 各自の選択した曜限での授業		
授業の方法	各自の状況に応じて、各自に合った運動を処方して行う。 毎回目誌をつけて、自己の状況を確認する。		
成績評価方法	1 出席 この授業の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席(遅刻、早退、見学を含む)はきわめて重視される。 2 達成度 各自が選択履修している授業について、学習達成度の評価を行う。 3 その他 授業中にどのような態度で参加し、どのように自己の役割を認識し、実行しているか、学習内容をどれだけ理解しているのか、等を評価する。		
教科書	教科書は使用しない。		
履修上の注意	初回のみスポーツ・身体運動実習の授業に参加する。次回からMCの曜限に移行し、教務登録もMCの曜限です。体育館は土足、飲食禁止。盗難注意。		
学習上のアドバイス	基本的には健康診断等で保健センターから指示された者が受講するが、本人の申し出によりメディカルケア担当教員の判断によって指示されれば、受講できる。またセメスター途中でも、メディカルケアコースに移動すること、また回復により元の授業に復帰することも可能なので、担当教員とよく相談する。		
関連ホームページ	<a href="http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/">http://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/shintai/</a>		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること			

時間割コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
30022	月 1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア3)	実技担当	2年 文科 理科
30275	月 5	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア1)	実技担当	2年 文科 理科
30322	火 1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア3)	実技担当	2年 文科 理科
30633	水 1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア2)	実技担当	2年 文科 理科

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30388	S	身体運動科学	工藤 和俊	スポーツ・身体運動	火 2	761 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>運動の巧みさと上達の科学 一流のアスリートや、ダンサーや、音楽演奏家は、日々の弛まぬ練習によってきわめて高度な技(スキル)を体得します。本講義では、このような高度熟練パフォーマンスに代表される運動の巧みさ/上手(うま)さに関する以下のような素朴な疑問について、認知行動科学、神経科学、非線形数理科学など学際的立場から議論します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上手なひととそうでないひととはどこが違うの？</li> <li>・どうすれば運動が上手になるの？</li> <li>・スランプはどうして起こるの？</li> <li>・練習でできていたことが試合でできなくなることがあるのは何故？</li> </ul>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポートにより行う。 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30900	S	身体運動科学	八田 秀雄	スポーツ・身体運動	木 1	1323 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>運動生理生化学 運動におけるエネルギー代謝の知識を健康増進や競技のトレーニングに役立てる 生きていることはエネルギーを生み出していることである。そしてエネルギーは基本的には糖や脂肪からミトコンドリアが酸素を利用して ATP の形で生み出されている。運動時にはさらにエネルギー必要量が高まる。そこで本講義では運動時を中心に糖や脂肪がどう代謝されているのかを中心にして、運動時における体内の変化を学ぶ。運動することはエネルギー消費量が高めるが、それだけが運動の効果ではない。運動を継続することで体内の状況をよくすることができる。エネルギー代謝の知識を活かし、今後の健康維持にどのように運動を取り入れていけばよいのかを学ぶ。また健康増進だけでなく競技におけるエネルギー代謝に関する内容も話題として取り上げる。 また乳酸及び運動と疲労に関する内容も多い。乳酸は糖からできるエネルギーであり、老廃物ではなく、無酸素状態からできるものではない。乳酸ができるから疲労するのではなく、むしろ疲労するような運動をしているので、それに対処するためにできるのが乳酸である。 世の中脂肪燃焼がよくいわれるが、あるサプリメントを摂ったからといって脂肪がどんどん減るようなことはあり得ない。運動で代謝を高めるから脂肪が減るのである。また運動では必ず糖を利用するが、糖を利用することは無駄なことではなく、糖尿病の予防になり、結果としては脂肪の減量にも結びつく。そこでこの講義でのもう一つの柱は、おかしな健康情報がいかに多いのかについても学ぶことである。お茶を飲むだけで脂肪が減るのかのようなおかしな情報を鵜呑みにせず振り回されない姿勢=メディアリテラシーを身につける。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート(6月始めと学期末提出予定)2回で85%。 平常点15%。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30109	S	健康スポーツ医学	福井 尚志	スポーツ・身体運動	月 2	1331 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>健康スポーツ医学 現代生活では身体を動かす機会が少なくなったことで健康がさまざまに障害されることが多くなった。糖尿病、高血圧、高脂血症(脂質異常症)、心臓病、脳血管障害などの生活習慣病がその代表であるが、肩こりや腰痛も多くの場合運動の不足と関連している。これらの健康障害を改善または予防するためにスポーツがすすめられる。一方、スポーツを一生懸命に行ったことでかえって健康を害する人もいる。過度の運動から病気になり、あるいはスポーツ中に怪我や障害を負うことも多い。スポーツ障害の原因は何か、予防のために何をすればよいか、また障害が起った場合スポーツ復帰のためにどういうことをすればよいかを考え研究するのがスポーツ医学である。本講座では駒場にいる内科、整形外科、精神科、産業医、歯科の専門家から現代人が知っておくべき健康医科学、スポーツ医学などの医学的知識および健康に関する知識を学ぶ。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>筆記試験(講義を分担する教員がそれぞれ出題する) 教員によっては出席状況も考慮して評価する場合がある。 次の教科書を使用する。 書名 教養としての身体運動・健康科学 著者(訳者) 東京大学身体運動科学研究室編 出版社 東京大学出版会 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30323	S	身体運動メカニクス	深代 千之	教養学部(前期課程) スポーツ・身体運動	火 1	1313 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スポーツ動作を科学する 身体運動メカニクスでは、身体と運動をキーワードに、特にスポーツ動作について、自然科学的な研究成果を体系的に講義する。この授業では、通常、健康であれば意識外に迫られる「身体や運動」について再認識し、それを自然科学的観点から直視して深く考えること、そしてダイナミックなスポーツ動作の成り立ちをバイオメカニクスの観点から理解することを目的とする。						
評価方法 教科書	試験 次の教科書を使用する。 書名 身体と動きで学ぶスポーツ科学 著者(訳者) 深代千之ら 出版社 東京大学出版会 ISBN 978-4-13-053701-8						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31754	S	情報メディア基礎論	関谷 直也	情報学環	月 5	K213	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	災害情報・基礎論 本授業では、現代の災害においてメディア、情報、コミュニケーションどのように意味を持っているか、その基礎となる理論と方法について解説する。順不同で、地震研究者、ジャーナリスト、コミュニケーターなどゲストスピーカーによる講演がある。なお、情報メディア基礎論は、情報学環の教員が専門分野を紹介することを目的に行う授業であり、本年度は情報学環総合防災情報研究センターの関谷が担当し、その専門である「災害情報論」を講義するものである。						
評価方法	定期試験(70%)、出席点(30%)にて評価する。						
教科書	ゲストスピーカーの講義の際に出席をとる。						
ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30276	S	科学技術基礎論Ⅱ	佐野 和美	哲学・科学史	月 5	1214 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	科学技術と社会の間を考える 科学技術は、日々進歩し複雑化している。私たちの生活を便利かつ豊かにしてくれる反面、難解になりすぎて近寄り難いものだと思われがちである。科学は決して万能ではない。しかし、難しくなりすぎた科学技術は市民にとって遠い存在になってしまう。市民自らが科学技術の是非を判断するべきとされ科学リテラシーの必要性が叫ばれているが、科学技術と社会との距離が遠い状況では、なかなか理解が進まない。 この授業では、科学技術を享受する市民の立場、そして科学技術を使う科学者・技術者の立場、双方の立場にたって科学技術のあり方を考えていく。						
評価方法	テーマは、生命倫理に関わる問題、地球温暖化やゴミ処理などの環境問題、福島第一原子力発電所の事故関連の問題など身近な話題を中心に、受講者の興味と関心によって変える可能性がある(ちなみに、2018年度は、原子力、疑似科学、戦争と科学、科学の価値、生命倫理などを取り上げた)。テーマの数によって、授業の構成を変える可能性があります。						
教科書	ディスカッションをしながら、自分事として考えていくことを期待する。						
ガイダンス	出席状況とディベートへの貢献度、授業の感想等の提出物および最終のレポートでの評価。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30277	S	現代倫理	吉永 明弘	教養学部(前期課程) 哲学・科学史	月 5	522 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「都市の環境倫理」入門 【注意】この授業は、2014 年度以前の入学者には、総合科目D系列 応用倫理学 として開講される。現代倫理学の一分野である「環境倫理学」について講義する。ただし、いわゆる自然環境の倫理学ではなく、都市や人工物の倫理学を主なテーマとする。現代人の半数以上は都市に住んでおり、都市の環境こそが身近な環境となっているからである。そのなかで、科学技術の倫理についても言及する。						
評価方法 教科書	学期末に試験を行う。 次の教科書を使用する。 書名 都市の環境倫理 著者(訳者) 吉永明弘 出版社 勁草書房 ISBN 4326602600						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31617	S	現代工学基礎 I	加藤 浩徳	工学部	水 5	K401	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	社会イノベーションと国際プロジェクト わが国は戦後から 70 年以上が経過する間、急速な少子高齢化など多様な社会構造の変化を経験し、国内経済の様々な仕組みが曲がり角を迎えていることを受けて、近年多方面で構造改革が叫ばれている。一方でグローバル化の進展とともに人・カネ・モノ・情報が国境を超えて容易に移動するようになり、世界標準(グローバルスタンダード)が押し寄せてくるとともに、地球環境問題のようにグローバルスケールで取り組むべき課題も山積している。そのため、これからは、コミュニティのような地域社会で貢献できる人材とともに、国際社会で活躍できる人材が求められている。本講義では、貧困、環境・エネルギー問題といったグローバルで展開される問題と、人材育成、技術移転、紛争解決、地域開発、防災といったローカルな問題の両者について、社会イノベーションを切り口に議論する。						
評価方法	出席および、事例講義のレポートと WS のパフォーマンスにより成績評価を行う。出席については、毎回配布される出欠表に、自分のサイン(氏名)を記入すること。WS の詳細は後日提示される。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31618	S	社会システム工学基礎 I	羽藤 英二	工学部	木 5	1106 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「東京のインフラストラクチャー(社会基盤学)」 東京は世界有数のメガシティである。単に巨大であるだけでなく、緻密なインフラシステムを有する先端性、日本最大の城下町江戸の血を引く歴史性、豊かな海に面し繊細な地形と川に恵まれた自然性など、多様多彩な特徴や魅力を潜在的に備えたユニークな大都市である。同時に、幾度も深刻な災害に襲われ、その都度再生してきた復興都市でもある。本講義では、社会基盤を構成するそれぞれの専門学術領域の立場から東京のインフラストラクチャーを論じることを通じて、現代都市を構成する社会基盤と都市そのものを理解し考えるための視座と機会を提供するものである。						
評価方法	1)課題内容:3回のレポートの合計によって評価します(各33点)。1~13までの講義において、それぞれレポート課題が提示されます(講師が講義中に課題を指示します。感想を書かせる場合もあります)。そのうち任意の三回を選択して、レポートを提出してください。三回提出された場合のみ、成績評価の対象となりますので、注意してください。なお、四回以上の提出は認めません。 2)提出方法:レポートは、原則として、課題を指示されてから2回後の講義終了時に提出するものとします。ただし第12回・第13回の講義のレポートについては、7/20(木)17:00までに教務課前レポートボックスに投函すること。 3)レポートの体裁:各レポートは、表紙を含めてA4用紙3枚以内とします。左上を必ずホチキスで綴じること。レポート冒頭に対象とした講義タイトル及びその教員名、及び学籍番号・氏名・科類を明記すること。以上の体裁を満たしていないレポートは採点できないことがありますので、充分注意してください。 4)念のため、レポートのコピーを必ず取っておくこと。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。 4/4/20195 限/5th Period524 号教室						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31619	S	社会システム工学基礎 I	安原 幹	工学部	金 5	1312 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		<p>建築空間のデザイン&amp;リサーチ 建築学とは、人間が抱える様々な問題を、人間の行為と空間のあり方を変えることによって解決する学問である。本講義では、建築学が包含する多様な領域、すなわち、空間のデザイン、人間の行為やコミュニケーションに立脚する計画学、人間と空間の蓄積した時間を扱う歴史学、工学的技術を用いて空間と人間の在り方を変えてきた構造力学、材料科学、環境学、そして、それらを適用する実務分野、行政分野等を幅広く対象とし、最新の研究事例や実務事例を各分野のスペシャリストから紹介することで、建築空間に求められるデザイン、学術、実務のあり方について伝える。人間や空間にはさまざまな社会的、物理的な制約条件があり、これをどうクリアしたのか、あるいは見逃されて来た問題をどう発見し、重要性を指摘したのか、といった事例の理解を通じて、人間の行為や建築空間・デザインの在り方、問題解決における制約条件の新しい捉え方、それを取り巻く技術の提案方法の紹介など、汎用な問題解決アプローチの訓練に資する実践的な能力や考え方を身につけることを目標とする。</p>					
評価方法 教科書 ガイダンス		<p>出席および講義で出された課題に対する即日提出レポートの内容 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31620	S	総合工学基礎 I	小野 靖	工学部	金 2	1211 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		<p>核融合プラズマ実験基礎講座－人工太陽は創れるか？－ 海中の重水素の原子核を融合して無尽蔵のエネルギーを得る核融合エネルギー開発は、いわば人工太陽の研究といえます。エネルギー問題の最終解と位置づけられる人工太陽=核融合開発は、ようやく実用炉が見渡せる段階となり、現在、工学実証のための国際熱核融合炉 ITER を建設する一方で、その先にある経済性の高い原型炉の開発が進み、この数年はベンチャー企業まで生んでいます。</p> <p>この授業は、講義と実験を組み合わせた「新しいタイプの核融合エネルギー開発の入門授業」といえます。</p> <p>講義では、核融合炉の原理、特に核融合炉の心臓部である炉心プラズマ閉じ込めと関連技術について理解を深めると共に、軽水炉に対抗しうる経済性の高い核融合炉実現へ進むための最新の研究動向について紹介します。</p> <p>また、専門に進むための入門実験として東京大学本郷の核融合プラズマ閉じ込め実験を実際に体験し、プラズマの振る舞いについて考えてもらいます。美しく輝くプラズマの挙動を観察し、考える中で、核融合エネルギー開発の現状と将来について理解を深めていただければ幸いです。</p>					
評価方法 教科書 ガイダンス		<p>授業で教えた範囲について確認テストを行い、実験についてはレポートを提出してもらい、出席点を加味して成績評価を行う予定です。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31621	S 1	生体医工学基礎 I	高井 まどか	工学部	火 2	1102 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		<p>バイオマテリアル入門－医療への貢献 今日の生物工学や遺伝子工学、医療工学などの目覚ましい発展により、従来の医療では困難であった疾患の早期発見や再生医療、遺伝子治療などの高度先進医療も現実のものになろうとしています。工学の領域でも、このような医療福祉に対する社会的要請に応じて、医用材料、すなわちバイオマテリアルの研究・開発が注目を集めています。この講義では、高度先進医療を支える先端バイオマテリアルについて様々な角度から紹介し、工学と医学・生物学の融合により切り開かれる未来型医療について、皆さんと一緒に考えていきます。バイオマテリアルの入門として、バイオマテリアルの基礎から最先端研究までを紹介します。</p>					
評価方法 教科書 ガイダンス		<p>レポートおよび出席 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31622	S	生体医工学基礎 I	南 豪	工学部	金 2	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		<p>化学生命工学基礎 「化学」によって我々は自らの創造力を駆使し、自然界に存在する分子を手本に、自然界にはない方法で新たな機能を持つ分子や美しい構造を次々に生み出すことができます。 「生命」は化学物質の変換を精妙に行い自律的に活動を続ける複雑なシステムです。生命を「化学」の視点で眺め、理解することは、我々自身を深く知ることになるのはもちろんのこと、生命現象を巧みに操り、役立てるという目標につながります。 21 世紀の人類社会がかかえる課題解決のためにはやがたかすことが出来ない「化学」と「生命工学」、そして両者の融合による「化学生命工学」。「化学生命工学」は我々の生活にどれくらい浸透し、我々の明日をどのように変え、未来に貢献していくのか？ これらの領域が果たす役割の重要性と魅力について、各講師が日本・世界の動向や、時に最新の成果も交えながら分かりやすく紹介します。 本講義では、有機化学、合成化学、触媒化学、グリーンサステナブルケミストリー、高分子化学、超分子化学、分子生物学、生化学、タンパク質工学、細胞工学、酵素工学、抗体工学、糖鎖工学、ケミカルバイオロジー、バイオイメージング、創薬、などのトピックについて扱う予定です。 化学生命工学科のホームページ(<a href="http://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/">http://www.chembio.t.u-tokyo.ac.jp/</a>)から本講義の紹介・最新情報のページにアクセスできます。</p>					
評価方法 教科書 ガイダンス		<p>2 回のレポートの提出および出席により総合的に評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31625	S	環境・エネルギー工学基礎 I	馬渡 和真	工学部	火 2	164 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		<p>原子分子レベルで理解する化学基礎 化学は学問の基礎であると同時に、物質創成の学問であることからあらゆるものづくりの基盤でもある。しかし化学の本質的な理解には、原子や分子レベルのミクロな現象を理解することが求められ、高校化学でも取り扱っていないはじめての概念が多く、大学の化学とのギャップから理解が困難であることが多い。そこで本講義では化学が社会で活用されている身近な例を取り上げつつ、化学を理解するために必要な量子化学、熱力学、化学反応論、有機電子論、固体化学など、大学に必要な化学の重要概念にフォーカスして学習することで、大学で学ぶ化学の全体像を掴むことを目的とする。そして、暗記ではなく、化学を理解することを目指す。</p>					
評価方法 教科書 ガイダンス		<p>出席、レポート 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31624	S 1	環境・エネルギー工学基礎 I	森田 一樹	工学部	金 2	514 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		<p>環境・基盤マテリアル入門 我が国を支えてきたものづくり、すなわち製造業やその技術の発展には、経験や感覚を要する職人の育成はもとより、そのプロセスの根幹となる原理原則に則った技術革新もまた重要である。多くの材料や製品は原料から素材を作り、合成・加工することにより生産されているが、製品寿命を終えると循環されるという持続可能な新たなものづくりシステム構築も促進されつつある。中でも、ベースメタル、セラミックス、ポリマーなど社会の基盤を支えるマテリアルの循環システムやその機能が我々の生活にもたらす影響は非常に大きい。マテリアル循環プロセスにおいては古くは公害、今は CO2 問題、資源・エネルギー問題と枚挙に暇がなく、人類の持続的繁栄に直結している。また、密かに進化し続ける鉄鋼材料が、スカイツリーやゲートブリッジの出現をもたらし、ボディの高強度軽量化による自動車の燃費や安全性を大きく向上させている。 これらのプロセス技術やパフォーマンス設計を支える学理を体系化した学問領域が、環境・基盤マテリアル工学である。物質や材料を取り扱う工学の基本であり、教養学部で学ぶ物質科学を広くベースにしている。 本講義では、入学直後の皆さんが高校で学んだ物理や化学の知識から、環境・基盤マテリアル工学を通して、自然現象からものづくり技術、パフォーマンス設計、そして持続可能社会への繋がりを理解することを目標とする。その近道として、ものづくりのベースとなる熱力学や力学の基本を理解した上で、社会を支える基盤マテリアルの創成やその循環プロセス設計について、実例を交えて紹介する。</p>					
評価方法 教科書 ガイダンス		<p>出席および講義時間中に課すレポート 2 回 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31623	S	環境・エネルギー工学基礎 I	小野 靖	工学部	金 5	1211 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	エネルギー環境論 -サステナブルな社会は実現できるか- エネルギーは我々の日常から最先端の科学技術まですべての人間活動を生み出す根元といえます。エネルギーなしに考えられる技術は何一つ無いことは明らかですが、そのエネルギーをいかに作りだし、輸送し、制御して、人間が使いやすい形で利用していくかはまさに今世紀の最重要課題といえます。システムの構築次第で社会全体が効率的に働いたり、逆に危機に際して大混乱に陥ることも想定され、社会活動や地球環境を決定する第一義の技術なのです。この講義ではそのエネルギー・環境技術の現状はどんなものか？未来技術はどうあるべきなのか、最新技術はどこまで進んだのか？数人の教員が体系的な講義を行います。エネルギー発生では火力、原子力、核融合、太陽光、風力、シェールガス・オイル、バイオマス、燃料電池、エネルギー輸送では超高圧送電、水素エネルギー、スマートグリッド、電力貯蔵では SMES、エネルギー利用ではエネルギーシステム、交通システム、電気自動車、環境保全技術・・・等々、新聞を賑わす最新技術がどんなものなのか、日米の専門家による講義と双方向の演習、一部英語を織り交ぜた授業で理解を深めてもらう予定です。						
評価方法	出席と定期試験(持ち込み不可)による。授業で説明した基本事項について質問し、一部は数式を用いて定量的な結論を導いてもらいます。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31626	S	環境・エネルギー工学基礎 I	大友 順一郎	工学部	金 5	K113	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	化学システム工学入門 -次世代社会のための化学と材料- 化学とは物質の性質、構造ならびにこれら相互間の反応を研究する自然科学の一部門である。物質を扱う限り、化学的な視点が不可欠であることはいうまでもない。一方、現実の環境問題やエネルギー問題などに取り組もうとすると、化学の知識だけでは不十分であることがわかる。なぜならば、我々が直面している課題は、様々な要因が絡みっており、複雑な様相を呈しているからである。このようなときには、対象を要素から構成されるシステムとしてとらえる、システム的アプローチが大きな力を発揮する。化学システム工学は、これらの問題を取り扱うための方法論を提示する学問である。 本総合科目においては、化学システム工学を基に、化学的な視点(化学反応、材料、エネルギー)に立脚しながら、我々人間社会が直面している課題を取り上げることで、エネルギー変換化学、環境化学、安全安心、医療を対象とした、現実の「マクロ」の問題にどのように取り組むかについて講義と議論を行う。						
評価方法	レポートと出席						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31636	S	ヘルス・サイエンス概論	近藤 尚己	医学部	金 5	K212	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヘルス・サイエンスへの招待 人間の健康問題を考えるためには、生命科学・行動科学・情報科学・社会科学などの多様なアプローチを統合した学際的努力が必要です。そのためには、生化学・生理学・解剖学・遺伝学などの生命現象の基礎をなす学問だけでなく、疫学・生物統計学・医療倫理学・精神保健学・医療経済学・人類生態学・国際保健学などの保健・医療に関わる応用学問の実践が不可欠です。本授業では、医学部・健康総合科学科の教員が行っている健康社会の実現を目指した実際の研究活動事例を通して、現代が抱える「ヘルス・サイエンス」の問題と将来展望について学びます。						
評価方法	出席 30%、講義態度 30%、レポート 40%						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31635	S	看護学概論 I	山本 則子 目 麻里子	医学部	木 5	525 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	看護学概論 I ー生きることを支える科学ー 高度に医療技術が発展してきた現代社会では、逆説的ではあるが、疾患を抱えたまま生活する者は多くなり、また、健康への様々なニーズが顕在化してきている。このような社会では、従来の医学モデルでは解決できない様々な課題が生じ始めてきている。特に少子高齢化が高度に進んだ日本においては、この社会を看護学モデルで扱った新たな対処方法を構築することに対する社会的期待が高まっている。つまり、生きることを支える学問である看護学は、人々の健康問題を、身体的、精神的、社会的、霊的に捉えることで、より人々に適合したケアを提供することが出来る。本講義では、看護学の概要と特徴を提示し、今日的な健康問題を解決するための最新の研究成果を紹介することで、今後の看護学発展による国民の健康向上への道筋を議論する。						
評価方法	出席(50%)、毎回講義中に作成する小レポートあるいは小テスト(20行程度、50%)の合計得点(途中退席、代筆は認めない。配慮が必要な場合には事前に申し出ること) 最終レポートはない。また、出席回数が7回以下の場合は、単位取得できない。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31640	S	環境と生物資源	宮下 直	農学部	月 5	159 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生物多様性と保全 いま、地球環境は激変の時代にあり、生態系の劣化や生物種の絶滅が急速に進んでいる。これは我々人類にとっても重大な問題となっている。水、土、大気、食糧、どれをとっても我々の生活に不可欠であり、そうした「自然の恵み」を抜きにして人類の将来を語ることはできないからである。本講義では、特に生物の豊かさを意味する「生物多様性」に焦点を当て、それが維持されている仕組みや、劣化の実態とその背景要因、生物多様性の保全や再生、そして持続的な利用の在り方の視点から、生物と人間社会の関係性を語る。 具体的には、最初の2回で講義全体の枠組みを概説した後で、生態学の基本理論に基づいた生態系のダイナミズムを紹介する。次いで、海、山、里山といった現場に焦点を当て、それぞれの生態系の構造や機能、そこで起きている諸問題とその解決法を紹介する。そして最後には、生物多様性の価値について、それが生み出される仕組みも含めて「生態系サービス」の観点から論じる。						
評価方法 教科書	レポートに出席点を加味 次の教科書を使用する。 書名 生物多様性概論：自然のしくみと社会のとりくみ 著者(記者) 宮下 直・瀧本 岳・鈴木 牧・佐野光彦 出版社 朝倉書店						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31638	S	食糧と環境	高橋 一生	農学部	金 5	1101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	海洋生物資源の特性と利用 地球表面積の70%を占める水圏(海洋および陸水)は、潮干帯から沿岸、外洋、深海、熱帯域、極域、陸水に至る、多様に変異に富む環境で構成される。水温、塩分、水圧等の大きく異なる棲息環境に、バクテリア、プランクトンなどの微小な生物から、各種の無脊椎動物、魚類、大型ほ乳類に至る多種多様な生物が進化的に適応放散し、独自の生活史を発展させてきた。水圏には地球上のほぼすべての動物門が棲息しており、その多様性は陸上の比ではない。水中での生活を可能にするために、陸上生物には見られない特殊な器官やユニークな代謝経路を発達させた種も多い。そして、これら多様な生物の相互作用により、複雑で豊かな生態系が形成されてきた。しかし、陸上生物である我々ヒトにとって、水圏にはまだまだ未解明の現象が多く、そこに未知の利用可能性や新たな研究領域の発展可能性を秘めたフロンティアが存在する。一方、広大に見える水圏でも、そこに棲息する生物量は有限である。水圏生態系における物質循環および生物生産の仕組みを理解し、ヒトと水圏生態系の関わりあい方、および再生可能資源としての水圏生物の持続的有効利用のあり方を探ることが、これからの自然共生型の持続可能な社会を構築していくうえでの鍵となる。 本講義では、水圏に棲息する生物およびそれととりまく環境を対象に、(1)水圏環境および生態系内での物質循環と生物生産について理解すること、(2)食料資源、生化学資源、エネルギー資源などの観点から、水圏生物の持続的有効利用に向けた知識を習得すること、を目標に授業を進める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席状況、受講態度、レポートの内容をもとに評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31641	S	森林環境資源学	蔵治 光一郎	農学部	水 5	101 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>森の最終形、森とダム、森と癒し 世界の森林が危機的な状況にあり、植林によって環境問題に貢献していることをアピールする企業の CM が TV や新聞に頻りに流されている。その一方で、日本の国土の 68.5% は森林に覆われている。日本は世界有数の森林大国であり、森林は日本最大の「地主」である。さて、皆さんは、このような広大な面積をもつ森林の実態を、どれだけ知っているだろうか。</p> <p>高校までの生物や地理で、生き物としての樹木や森林に生息する動物、世界の森林の分布などを勉強した人は多いだろう。しかし森林の全体像を知るためには、森林内で何が起きているかを知る自然科学や、森林を取り扱うための技術といった「理系的アプローチ」だけでなく、森林の歴史、経済・経営、法制度、行政・財政といった「森林と人とのかわり」＝「文系のアプローチ」の両方をあわせて学ぶことが不可欠である。その意味で、森林は、東京大学前期課程の総合科目で学ぶ対象として最もふさわしい対象の一つである。</p> <p>森林を学ぶための場として、東京大学は、北海道、東京、千葉、埼玉、山梨、静岡、愛知の 7 県に、山手線の内側の面積の 5 倍以上の面積の森林を演習林として保有しており、その面積は、東京大学の全キャンパス面積の 98% を占めている。</p> <p>本講義は、駒場キャンパスの教室で、東京大学を卒業して社会で活躍する皆さんが教養として知っておくべき「森林の基礎の基礎」についての講義と、演習林で開講する 1 泊 2 日のフィールドワーク（現地講義）をあわせて行うことで、森林を机上での学習と実体験により総合的に理解することを目的として開講する。フィールドワークでは、現場に常駐して教育研究を行っている教員の指導のもと、森林の現物に触れるとともに、教員と学生のディスカッションを行う。※受講人数は 70 名に制限します。受講希望者が 70 名を上回った場合はセレクションを行います。</p> <p>※講義室での講義を 7 回行い、別に、1 泊 2 日のフィールドワークを行います。フィールドワークは以下の 1～3 から 1 つを選んで参加します。1～3 にはそれぞれ定員がありますので希望の場所に行けるとは限りません。また、もし空きがあれば、複数のフィールドワークに参加することもできます。</p> <p>1. テーマ：森の最終形 場所：千葉演習林（千葉県鴨川市） 日程：6 月 1 日（土）、2 日（日）</p> <p>2. テーマ：森とダム 場所：生態水文学研究所（愛知県瀬戸市） 日程：6 月 8 日（土）、9 日（日）</p> <p>3. テーマ：森と癒し 場所：富士癒しの森研究所（山梨県山中湖村） 日程：6 月 15 日（土）、16 日（日）</p>						
評価方法	講義室での講義の出席、講義のレポート、フィールドワークのレポートの 3 つの得点を合算して評価する。2 つ以上のフィールドワークに参加し、それぞれレポートを提出した学生は、各フィールドワークのレポートの最高得点をフィールドワークの得点とする。						
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31639	S	水と土の環境科学	西村 拓	農学部	木 5	162 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>食をささえる水と土の環境科学 2050 年までに 90 億人を超えようとしている人口を養っていくためには、食料生産の維持・増大は欠かせない。2015 年 9 月の国連サミットで採択された SDGs を達成するためには、自然環境との調和を図りつつ食料生産の基盤を整備するとともに快適な地域空間を創出する必要があるが、これは容易ではない。様々な個別の問題を自然と社会の法則性や物質の普遍的な特性に基づいて解明し問題解決をすることを可能にするような高度の科学性と専門性が求められる。特に、植物の生育と生態系を条件づける水と土、さらに地域空間における物質循環に関する科学と技術が不可欠である。また、日本国内に限定すると今後、人口減少と高齢化が進むことも考慮すべき重要な事項となる。</p> <p>この講義では、食料生産、いわゆる農業について、生産効率向上の工夫や持続的な農業生産に関する課題を紹介するとともに農業に関連して生じている様々な環境問題やそのメカニズムを社会的背景と物質循環についての基礎知識やモニタリング技術を含めてわかりやすく解説する。</p> <p>この講義によって、普段気にしていない水と土を巡る物質循環の科学の私たちの社会・生活における重要性が理解できるようになることを期待する。</p>						
評価方法	出席を前提として、レポートで評価する。レポート課題は、各教員の講義において提示され（最終回でもまとめて提示）、そこから 4 課題を選択する。レポート提出の締め切りは 7 月下旬。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31634	S	心身の実践科学	佐々木 司	教育学部	木 5	1331 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		この授業は、急速に変化する現代社会を生きていく上で、またそのような社会の中で相互扶助による貢献を第一義とする市民的エリートとして成長するために不可欠な心身の実践科学とその知識について、理論と実践両面から学ぶことを目的とします。インターネットや SNS の急速な普及（四半世紀前にはこの世に存在しなかった）と情報氾濫、生活の 24 時間化・国際化、産業構造の変化、これらに伴う対人関係の変化など、現代のわれわれを取り巻く環境と状況は加速度的に変化し続けています。このような変化は、当然ながら、心身の健康、ストレス、学習に大きな影響を及ぼし、人間関係、将来設計、社会での適応のあり方、精神疾患などにも影響を及ぼしています。これらは学生の皆さんの現在の生活のみでなく将来の社会人としての活躍にも当然ながら深く関係する問題です。この授業では、教育学部身体教育学コースでの研究内容を紹介しつつ、生活習慣、学習、脳、精神医学、社会など様々な観点からこれらの問題について考えていきます。この中には、学生相談ネットワーク本部の先生方をゲストに招いて行う、学生支援の実際した講義も多数含まれます。この講義での学習を通じ、学生生活における健康の維持・向上とともに、将来の社会での活躍のあり方について考えを深める上でも必要な知識とスキルを習得してもらえればと思います。					
評価方法 教科書 ガイダンス		なお平成 27 年度から開始された学生同士の相互扶助を目的としたピアサポートプログラムに参加希望の学生には、特に履修を勧めます。学生ピアサポーター（一定の研修プログラムを修了した本学学生を学生相談ネットワーク本部長が認定）として必要な基礎知識の習得に必須の講義が含まれます。当然ですが、それ以外の学生の履修も大いに、かつ平等に歓迎します。 毎回レポートを授業時間内に課す。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31633	S	臨床心理学概論	能智 正博	教育学部	月 2	1313 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		臨床心理学概論 臨床心理学は、「科学、理論、実践を統合して、人間行動の適応調整や人格的成長を促進するとともに、不適応、障害、苦悩の成り立ちを研究し、問題を予測し、そして問題を軽減、解消することを目指す学問」として定義される。2015 年 9 月に公認心理師法が国会で成立し、心理職の国家資格化が実現した。この心理職の専門活動の基盤となるのが臨床心理学である。本講義では、①臨床心理学の成り立ち、②臨床心理学の代表的な理論、③専門職としての公認心理師の基本となる知識と技能、を解説する。					
評価方法 教科書 ガイダンス		授業の内容についての筆記試験を通じて成績評価を行う。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30389	S 1	システム論	福永 アレックス	情報・図形	火 2 金 2	K113	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		システム論 「システム」とは、相互に影響を及ぼしあう要素から構成されるまとまりや仕組みであり、その概念は分野横断的に幅広く応用されている。例えば、国や企業等の社会システムはたんなる人の集合ではなく、複雑な社会システムである。一方、インターネット等の複雑な人工物も、たんなるコンピューターの集合でなく、「システム」である。本授業ではこのような複雑なシステムを理解、構築、操作する為に役立つ汎用モデル化技術を紹介する。一方、これらのモデル化技術の本質的な限界についても考察する。					
評価方法 教科書 ガイダンス		第一回の講義で説明する。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

## 総合科目 E (物質・生命)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30023	S	振動・波動論	島田 宏	物理	月 1	523 教室	1 年 文科 理科
30868		振動・波動論	澤井 哲		水 5	532 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>振動・波動論 音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い、音楽、美しい景色、絵画、写真と生活に喜びを与えてくれる。 音と光は共に波動現象の典型例であるが、我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する。 たとえば、ブランコはどうして漕げるのだろうかとか、海の波はどうして波打ち際に砕けるのだろうかなど。 また、建造物や製品の設計においても、振動・波動の影響は欠かせない。 このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を、物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である。 その内容は古典的な場の理論の初歩を含み、引き続き量子力学、場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある。 主な項目は以下の通りであるが、実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に*印のついた項目は省略される場合がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 序論</li> <li>2. 1 自由度系の振動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・単振動</li> <li>・減衰振動</li> <li>・強制振動、共鳴、Q 値</li> <li>*パラメーター励振</li> <li>*簡単な非線形振動</li> </ul> </li> <li>3. 連成振動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2 自由度系</li> <li>・基準振動、うなり</li> <li>・N 自由度系</li> </ul> </li> <li>4. 1 次元の波動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・弦、弾性体、気柱</li> <li>・縦波と横波</li> <li>・波動方程式</li> <li>・反射と透過</li> <li>*波のエネルギー</li> <li>*インピーダンス</li> </ul> </li> <li>5. フーリエ級数、変換の方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・考え方、基本事項、線形性</li> <li>・波束</li> <li>・位相速度と群速度</li> <li>*不確定性関係</li> <li>*6. 2, 3 次元の波 <ul style="list-style-type: none"> <li>*波動方程式</li> <li>*平面波</li> <li>*球面波</li> <li>*水の表面波</li> <li>*反射と屈折</li> <li>*干渉、回折</li> </ul> </li> </ul> </li> </ol>						
評価方法	30023 島田 宏：定期試験 30868 澤井 哲：レポートによる平常点と定期試験						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30279	S	相対論	加藤 光裕	教養学部(前期課程) 物理	月 5	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>相対性理論入門 アインシュタインによる相対性理論は、量子力学と並んで、現代科学の基礎をなす基本法則のひとつである。本講義では、主に特殊相対性理論について、その歴史的背景も踏まえつつ入門的部分を学ぶ。時間があれば、一般相対性理論についても触れる。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	試験による。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30390	S	量子論	加藤 雄介	物理	火 2	524 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子力学入門 量子力学における基本的な概念と理論の枠組みを、基礎的な物理系の学習を通して体験する。また、発展的な例を通して、量子論が現代物理学の中でどのように展開しているか概観する。これによって量子論の概要を正しく把握し、今後の学習の基礎付けとすることをめざす。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポート（2割程度）と定期試験（8割程度）の結果によって行う。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30901	S	統計物理学	堀田 知佐	物理	木 1	531 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	統計物理学 統計物理学は、自然界の身近なマクロな現象をミクロなレベルから解き明かす、現代物理学の基礎的な学問である。鉄は何で磁石に引かれるのだろうか？ゴムは良く伸びるけど、手を離せばもとに戻ってしまう、そんな身近な疑問も、分子、原子、電子といったミクロな構成要素が無数に集まって統計的にどう振る舞うかを定式化すれば簡単明瞭に理解することができる。 熱力学では抽象的なマクロ変数をもとに熱平衡という概念を扱った。その際にエントロピーという一見正体不明の物理量が出てきただろう。 ところが統計物理学の言葉では、そのエントロピーの正体も少数の原理を仮定するだけで、実に明快に定義することができるのである。 本講義では、統計物理学の枠組みを初歩から理解し、そのうえでゴムや磁石などの問題を具体的に取り上げ、物理学の面白さを知ってもらい、また物理的なものの見方を理解してもらうことを目標にする。 定期試験をもとに評価する。場合によってはレポートを学期内に課すこともある。 教科書は使用しない。 特に行わない。						
評価方法 教科書 ガイダンス							

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31157	S	現代物理学	押川 正毅	物理	金 2	532 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	物理「的」数学 数学が物理学に必須の「道具」であることは良く知られているが、ニュートンによる微分積分学の確立の例に代表されるように、数学の発展にも物理学からの動機や「予想」が重要な役割を果たしてきた。 この授業では、物理的な発想によって解の簡明な「導出」が可能ないくつかの数学的な問題をとりあげる。物理学における議論では拡散現象や統計力学などの概念を用いることがあるが、必要な概念についてはその都度導入する。 「現代物理学」は 2017 年度・2018 年度に引き続き押川が担当するが、それらの講義と内容は全く異なる。						
評価方法 教科書 ガイダンス	レポート提出による。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30391	S	物理科学 I (文科生)	池上 高志	物理	火 2	525 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	複雑系の科学の視点から この講義では、現在の科学の認識論を支えている 20 世紀の物理学、量子力学、非線形科学、カオス、を解説し、それが現在の科学技術とその思想；コンピュータ、インターネットウェブ、人工知能(AI)、人工生命(AL)、複雑系、にどのように関わっているかを議論する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	学期中の 2、3 回のレポートと、夏休みのレポート 1 教科書は使用しない。 特に行わない。						

基礎化学		開講区分	S	
授業の目標・概要		<p>「化学」は単に物質の名前を覚えたり、反応式を暗記するような学問ではなく、基礎的な概念に基づいて、多様な物質の構造や性質を体系的かつ包括的に扱う学問である。本講義では、高校で学んだ化学の知識を基礎として、化学に関わる身近な現象や最先端の技術を題材にしながら、その根底にある化学的な概念をできるだけ平易に解説する。これによって、化学の学問体系を大づかみに理解するとともに、化学の面白さを学ぶことを目標とする。また、本講義は、化学系の基礎科目や専門的な内容を扱う総合科目を学ぶための入門的な役割をもつ。本講義で扱う主な項目を以下に示す。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 物質の構成（原子の構造、分子の形成、固体の構造と物性、光と分子）</li> <li>2. 物質の変化（熱力学の法則、化学平衡、反応速度論）</li> <li>3. 有機化合物（構造と結合、有機電子論、分析化学、触媒化学）</li> <li>4. 機能性分子と生体関連分子（高分子化学、超分子化学、核酸、タンパク質）</li> </ol>		
成績評価方法 教科書		<p>定期試験の成績による。 教科書は使用しない。</p>		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30249	月 5	野崎 京子、佃 達哉	511 教室	1 年 文科 理一(1-14)理二三(1-10)
30333	火 2	村田 滋、井上 将行	532 教室	1 年 文科 理一(15-26)理二三(11-16)
30879	木 1	寺尾 潤、山口 和也	524 教室	1 年 文科 理一(27-39)理二三(17-24)

有機反応化学		開講区分	S		
授業の目標・概要	<p>理科生はクラス指定された曜日・時間帯で受講する。この科目では、有機化合物の構造・性質・反応・機構について学ぶ。以下に標準的な講義項目を示す。ただし、項目の順序や内容は各教員によって若干異なる。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>序論 <ul style="list-style-type: none"> <li>物質化学における有機化学の位置づけ。</li> </ul> </li> <li>炭素が関与する化学結合 <ul style="list-style-type: none"> <li>炭素の原子価状態、正四面体モデル、混成軌道、電気陰性度と結合の極性</li> <li>メタン、エチレン、アセチレンの分子軌道 (<math>\sigma</math> 軌道と <math>\pi</math> 軌道)</li> </ul> </li> <li>異性現象と立体化学 <ul style="list-style-type: none"> <li>異性体、立体配座、立体配置、不斉現象、キラリティー、RS 表示</li> </ul> </li> <li>有機化合物の性質 <ul style="list-style-type: none"> <li>分子間力、水素結合、分散力、酸と塩基、共役系、芳香族性</li> </ul> </li> <li>有機化合物の反応およびその機構 <ul style="list-style-type: none"> <li>脂肪族求核置換反応、脱離反応、付加反応、付加環化反応、転位反応、芳香族求電子置換反応、カルボニル化合物の反応</li> <li>一次反応、二次反応、反応中間体、反応遷移状態、化学平衡</li> </ul> </li> <li>目的化合物の合成 <ul style="list-style-type: none"> <li>逆合成解析、生理活性物質の合成、機能物質の合成</li> </ul> </li> </ol>				
成績評価方法	担当教員の UTAS シラバスを参照の事。				
教科書	その他。				
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること					
時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス	
30837	水 5	滝川 浩郷	524 教室	2 年 文科 理一(1-3,12-19)理二三(1-3,10-13,18)	
30838	水 5	福島 和樹	531 教室	2 年 文科 理一(5,8-11,27-28,32)理二三(4,7,9,19-20,22)	
31124	金 2	後藤 佑樹	1102 教室	2 年 文科 理一(4,6-7,21-26)理二三(16-17,21,23-24)	
31125	金 2	内山 真伸	1108 教室	2 年 文科 理一(29-31,33-39)理二三(5-6,8,14-15)	

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31066	S	物質化学 (文科生)	渡辺 正	化学	木 4	1101 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	<p>化学の知恵をもとに、日常生活 (食品・体のしくみ・身近な製品・環境) を見つけ直す。          中学校理科と高校『化学基礎』程度の知識をもとに、命や暮らしと化学のかかわりをつかむ。          原子・分子のミクロ世界を想像する力をつけ、生命のしくみや、暮らしを支える多彩な製品の特性、環境中で進む出来事の素顔を (エネルギーの出入りにも注目しつつ) 理解する。          カタカナの化学用語や物質名、英語の化学用語に関心をもつ姿勢も養う。</p>						
評価方法	出席、中間テスト (期日は開講後に決定)、最終試験の総合で評価する。						
教科書	<p>中間テストと最終試験で問う中身のうち 3 割程度は、講義中の補足説明 (教科書にない事項) から採る予定。          次の教科書を使用する。          書名 教養の化学——暮らしのサイエンス          著者 (訳者) 渡辺 正 (訳)          出版社 東京化学同人          ISBN 978-4-8079-0953-7          その他 定価 2400 円 + 税</p>						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31649	S	基礎方程式とその意味	岡田 康志	理学部	木 5	109 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>基礎方程式とその意味を考える          物理学がもつ「基礎方程式」(基本法則といってもよい) を掘り下げその意味を考える。          本講義では現代物理学の大きな柱として、相対論と量子力学を扱う。          高校までの知識をもとに、それらの基本方程式を導くとともに、具体的な現象への応用例を通じて、方程式の背後にある物理的な意味の理解を目指す。          これらの基礎方程式は、これまでの古典的なイメージと大きくかけ離れたものであるが、          学生の皆さんの新しい知的冒険を始める一助となるものとしたい。</p>						
評価方法	レポートによって成績を評価する。						
教科書	教科書は使用しない。						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31650	S	分子化学概論	佃 達哉	理学部	月 5	521 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>分子化学概論          ナノテクノロジー、バイオテクノロジーなどの新しい技術の誕生・発展に伴って、物質や生体が機能を発現するメカニズムを分子レベルでとらえ、制御することができつつある。一方で、化学を基盤とした基礎・応用科学の急速な発展に伴って、高校の化学と専門課程の化学のギャップは大きくなる一方である。本講義では将来、化学のみならず生物科学や物質関連科学を志向する 1、2 年生にとって不可欠である最新の化学の考え方を理学部化学科の教員がわかりやすく解説する。分子イメージング、環境に調和した有機合成、機能性無機材料などを具体的なテーマとして取り上げ、学部初年のレベルから化学研究の最前線に至る道筋を明らかにすることを目標とする。</p>						
評価方法	出席および試験 (一部はレポートに替える場合あり) による。						
教科書	プリントを配布する。						
ガイダンス	第一回授業日に行う。 4/8/2019						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31615	S 1	化学薬学概論	阿部 郁朗	薬学部	木 5	1311 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ケミカルバイオロジー I (化学からみたケミカルバイオロジー) 医薬を創製し、人類の健康を守ることは薬学の大きな目標の一つである。この目標のために、薬学では、生体や疾患の仕組みを解明するための研究、薬や毒などの物質と生体との相互関係を解明するための研究、生体に有用な物質を創製するための研究などが、互いに連携をとりながら日夜進められている。本講義では、薬学研究の中から主として有機化学あるいは物理化学研究を取り上げ、これらの研究が新薬の創製にいかにか重要であるかを平易に解説する。					
評価方法 教科書 ガイダンス		レポート提出、授業態度 (出席等) 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30392	S	超分子化学	平岡 秀一	化学	火 2	511 教室	2 年 理科
講義題目 授業の目標概要		分子認識と自己集合：分子間相互作用 殆どの場合、分子は孤立して存在するというより、常に他の分子と相互作用している。特に溶液中では、必ず分子間における相互作用が存在する。このような分子間相互作用は分子骨格を形成する化学結合（共有結合）に比べても弱い、分子間相互作用が生命系の複雑な仕組みと深く関わり、秩序立ったシステムの形成・維持に寄与している。本授業では、ほぼ全ての分子間相互作用を扱い、さらに分子間相互作用の理解を深めるため、分子軌道により解釈される共有結合との比較も行う。 水素結合やファンデルワールス力は分子間相互作用の一つで、高校化学の教科書でも取り扱われている。しかし、分子間相互作用について、いくつもの基本的な疑問がある。水素結合はどのような元素間で形成されやすく、なぜそうなるのか？DNA の塩基対は水素結合で形成されているが、AT ペアより GC ペアの方が強いのはなぜか？単に水素結合の数だけで説明して良いのか？タンパク質はポリペプチドから形成され、アミド間の水素結合により一義構造へ折り畳まれるが、なぜアミド結合が選ばれたのか？なぜ水に溶けにくい物質は水を嫌って集合化するのか？また、水以外にこのような特性を示す溶媒は存在するのか？ファンデルワールス力は分子間相互作用の中で最も弱い、無視できるほど弱いのか？分子が自発的に集合し、秩序構造を形成する自己集合という現象は、生命システムの形成に欠かせないが、どうやって自己集合体が形成されるのか？自己集合も化学反応の一つだが、その反応機構は、一般的な化学反応と同じような考え方で解釈できるのか？ 本授業では、これらの問題について「分子間相互作用」というキーワードをもとに合理的に考え、結論を導き出していく。					
評価方法 教科書 ガイダンス		出席、定期試験による。 次の教科書を使用する。 書名 溶液における分子認識と自己集合の原理 著者 (訳者) 平岡秀一 出版社 サイエンス社 ISBN 978-4-7819-1403-9 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31627	S	物質・生命工学基礎 I A	竹中 充	工学部	火 2	109 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ナノ物理・情報エレクトロニクスの基礎 ナノテクノロジー、情報化社会、エレクトロニクス、電子技術という言葉聞いたことがあるだろう。これらの先端技術は、electron (電子) のもつ性質を自在に活用し、工学として人間社会に役立てるという考え方の上に成り立っている。エレクトロニクスや電子技術は、現代社会のあらゆる方面にわたって不可欠な基盤技術であり、21 世紀の高度情報化社会に向けてその重要性は増す一方である。この発展を支えているのは、トランジスタを多数組み合わせさせたプロセッサやメモリなどの集積回路(VLSI)であり、半導体レーザ、光スイッチ、光ファイバなどを用いた光エレクトロニクスである。半導体集積回路(VLSI)は、コンピュータなどあらゆる電子機器の心臓部であり高機能化をめざして活発な研究が続けられている。また、光通信や光情報処理技術の必要性が増すと共に、光ファイバ、半導体レーザなどの光エレクトロニクスデバイスも急速に発展しつつあり、グローバルな通信ネットワークを支えている。これらのシステムやデバイスの基盤となる半導体結晶や新しい光・電子材料の開拓など、ナノテクノロジーも含めた基礎物性の分野 (物性科学との境界領域) も重要である。特に次世代のデバイスは、ナノメートル(10 <sup>-9</sup> m)スケールの物理学 (ナノ物理) を理解することなしにありえない。本講義では、工学部電子工学科の教員が現代社会を支える情報エレクトロニクスの基礎をわかりやすく解説し、研究の最前線の状況についても紹介したい。					
評価方法 教科書 ガイダンス		A 半導体の基礎物性、B トランジスタ・電子デバイス、C 光エレクトロニクス・光通信、D 集積回路技術のトピックについてレポートを課して成績を決定する。定期試験は実施しない。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31628	S	物質・生命工学基礎 I B	古澤 明	工学部	水 5	164 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子コンピューター入門 量子コンピューターの研究は、微細加工技術が進歩し、情報処理を担う「素子」が原子レベルに近づきつつある今日、当然の流れと言えよう。「素子」が原子レベルに近づくと、その動作はニュートン力学ではなく量子力学という運動法則に支配される。そこでは、アインシュタインとボーアの論争に代表されるシュレーディンガーの猫状態や EPR 相関 (一種のテレパシー??) が実際に起こる。量子コンピューターでは、これらの摩訶不思議な「量子効果」を用いて、情報のやり取りや情報処理を行う。この講義では、量子コンピューターの原理と現状についての入門的な講義を行う。						
評価方法 教科書	前半、後半それぞれの課題に対するレポートおよび出席状況を考慮して評価を行う。 次の教科書を使用する。 書名 量子コンピュータ入門 著者 (訳者) 宮野健次郎、古澤 明 出版社 日本評論社 ISBN 978-4-535-78479-6						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31629	S	物質・生命工学基礎 I B	北森 武彦	工学部	金 2	1313 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	量子計測化学序論-化学を理解するための量子力学- 量子力学や量子化学に関する講義では、波動関数の基礎知識がないままいきなり s 軌道や p 軌道 (以上、原子軌道)、さらには分子軌道の内容が講義され、高校の化学とのギャップが大きく消化不良に悩むことも少なくない。そこで本講義では、数式の使用を極力避け、「色」などの身近な自然現象を取り入れ、波動関数や軌道などのイメージを掴むこと主眼を置く。量子力学や量子化学の理解の助けになるとともに、構造化学の講義への橋渡しとしても位置づけられる。						
評価方法 教科書	レポート、出席、場合によっては試験 次の教科書を使用する。 書名 北森武彦・宮村一夫 著者 (訳者) 「分析化学 II」 出版社 丸善 ISBN 基礎化学シリーズ						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30393	S	動物科学	道上 達男	生物	火 2	522 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	動物科学 本講義では、1 年生で履修した生命科学 I 及び II の内容を踏まえた上で、動物の機能・構造・分類などに関する内容を概説する。具体的には以下のような項目を予定している (順序や区切りは変更される可能性もあるので、初回の講義をよく聞くこと)。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主に定期試験によって評価するが、小テストも 1~2 回行う (小テストの成績は全体の評価には反映させない)。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31158	S	動物科学	大杉 美穂	生物	金 2	524 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	動物科学 動物個体の発生、構造、機能についての基礎的な内容を、どのような実験によって得られた知見であるかについて触れながら概説する。特に、受精・発生については哺乳類と他の脊椎動物との間にはどのような違いがあるかといった視点からの解説を行い、がんや生殖医療・再生医療など、日常生活で耳にする事柄についての動物科学的な理解も目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験により評価する 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30394	S	植物科学	和田 元	生物	火 2	512 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	植物科学 植物学の初歩を講義する。内容はほぼ以下の通りである。 1. 生物の系統 真核生物と原核生物、共生説、植物・動物・菌類 2. 植物の構造 細胞壁、原形質連絡、細胞間隙、液胞、分裂組織、維管束、根・茎・葉 3. 水と溶質の吸収と移動 吸水、移動、蒸散、気孔の構造と機能、同化物質の転流 4. 成長と分化 発芽・伸長と分裂の制御、組織培養法、分化の全能性、植物ホルモン 5. 生殖 花の構造、重複受精、自家不和合性 6. 環境応答 屈性、青色光反応、フィトクローム、ストレス応答、生体防御、 二次代謝 7. 窒素代謝 窒素同化、窒素固定、アミノ酸の合成、根粒形成 8. 光合成 光合成細菌、ラン藻、葉緑体の構造と機能、光化学系 I、II、 光リン酸化反応、 カルビン回路、C3 植物と C4 植物、光呼吸、ペルオキシゾーム						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31159	S	植物科学	阿部 光知	生物	金 2	533 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	植物の形作りを知る 植物の発生現象に関するさまざまな内容を理解することを目標とする。 植物特有の発生現象に焦点を当て、環境に応じて姿・形を変えていく植物の発生の面白さを学んでいく。単なる知見の紹介にとどまらず、研究の内容や歴史に触れながら講義を進めていく。						
評価方法 教科書 ガイダンス	試験に加えて、授業のたびに質問・感想を書いてもらい、平常点として評価する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30395	S	進化学	伊藤 元己	生物	火 2	1232 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	進化学 本講義は、生物進化の全貌を理解するために組まれている。適応進化と中立進化、有性生殖の進化、種分化と適応放散、系統解析、表現型可塑性と学習、生物多様性、系統進化の解明、生命の起源、光合成系の進化など、進化学の全貌がこの授業で解説される。本講義では、ガイダンスで自然界の生物を理解するには、一般性と多様性の両方の視点が重要であることを紹介する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31317	S 1	現代生命科学 I (文科生、理一生)	笹川 昇	生物	金 5	524 教室	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	ヒトを中心とした生命科学 われわれ人間にとって一番身近な生き物はヒトです。この講義ではヒトの話題を中心として、生命科学の現在の進展状況について概説していきます。総合科目の観点から、このくらいのことは知っておきたいという内容を授業で取り上げ、それについて科学的に論じられるようになることを目標とします。						
評価方法 教科書	試験を中心に評価しますが、最近では出席を取るようになりました。その場合は出席点も重要な評価対象となります。 次の教科書を使用する。 書名 現代生命科学 第2版 著者(訳者) 東京大学生命科学教科書編集委員会 出版社 羊土社 ISBN 978-4-7581-2091-3						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40226	S 2	現代生命科学 I (文科生、理一生)	坪井 貴司	生物	金 2	523 教室	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	人体の不思議をめぐる旅 生命科学は、どこまで進んでいるかという点について、私たちヒトを題材にして、講義を行います。遺伝子は何故必要なのか、精神異常は何が原因なのか、ホルモンは何故分泌されるのか、など、私たちに身近にある問題を例をにとり、最先端の生命科学がその問題に対して、どこまで理解出来ているのかについて、解説します。						
評価方法 教科書	定期試験によって、評価します。 次の教科書を使用する。 書名 みんなの生命科学 著者(訳者) 北口哲也、塚原伸治、坪井貴司、前川文彦 出版社 化学同人 ISBN 978-4-7598-1811-6						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
40027	S 2	現代生命科学 II (文科生、理一生)	FERJANI Ali	生物	火 2	531 教室	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要	植物の不思議を考える 植物に関するさまざまな内容を幅広く理解することを目標とする。 植物特有の現象に焦点を当てながら、植物の形態、生理、生化学などを中心に取り扱う。特に、植物のからだの成り立ちとそれを構成する主要な器官の形態形成・発生制御の仕組みについて取り上げ、総合的に解説する。また、現代の植物生理学の中心となっているモデル植物「シロイヌナズナ」について詳説し、シロイヌナズナを利用することで、どのように遺伝子が持つ生理学的機能を明らかにできるかについて紹介する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	毎週の平常点と、課題レポート、および 期末試験。 具体的なことは講義の中で指示する。 プリントを配布する。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31651	S	現代生物学	入江 直樹	理学部	金 5	1321 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代生物学／Modern Biology 現代生物学の目標は、生命現象の基本原則（普遍性）と多様性がどのような仕組みで生み出され、また、それらがどのような過程を経て進化してきたのか、という問題について、本質的理解を得ることにある。このため多様な生命現象を対象として、分子・ゲノム、オルガネラ、細胞、組織、器官、個体、集団に至るさまざまなレベルで研究がなされている。本講義では、今まさに進展しつつある最先端の生物学について、その基礎と発展を学ぶ。具体的には、理学部生物学科で人類学・動物学・植物学の各分野を担当する教員が、それぞれの専門研究分野について概説した後、当該分野の最新の研究成果を紹介し、今後、解決されるべき重要課題について講義する。この講義を通じて生物学の面白さを見だし、人類発展における生物学の意義を考えてもらうことを期待している。						
評価方法	出席点を重視し、最後に試験を行う。試験問題は、13 回の各講義から 1 題ずつ出題し、任意の 4 題を選択して解答する。ノート・参考書・辞書などの持ち込み可。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。 4/5/2019						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31652	S	人類科学	井原 泰雄	理学部	火 5	525 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人間の本質にせまる科学 生物としてのヒトをあつかう自然人類学の視点から、人類の進化、ヒトの特異性、現代社会におけるヒトの科学について学習し、我々自身に関する理解を深める。						
評価方法	出席およびレポートにより評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31653	S	生物情報科学	黒田 真也	理学部	水 1	511 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生物情報科学 生命科学の最先端の分野である生物情報科学についての基礎をオムニバス形式で紹介する。生物情報科学研究に必要とされる生命科学と情報科学の双方の基礎的な知識と技術を習得する。						
評価方法	出席状況および定期試験により評価する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31616	S 1	生物薬学概論	富田 泰輔	薬学部	金 5	1311 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ケミカルバイオロジーⅡ (生物系薬学からみたケミカルバイオロジー) 医療が発達したといわれる現在においても、治療が難しいあるいは治療手段すらない病気が多く、これらの疾患に対する新しい医薬品の開発・創製 (創薬) が切望されています。創薬の出発点は治療標的の同定、すなわち病気の鍵となる標的分子の発見とその作用機序の解明にあります。この理解に基づき医薬品の候補となる化合物 (低分子有機化合物から生体高分子までを含む) を探索し、安全かつ有効な医薬品が開発されていきます。こうした研究には、「化学的観点あるいは化学的手法を用いて生命現象を解明すると同時に、生体機能を制御する学問分野」であるケミカルバイオロジーの視点が極めて重要です。 病気は身体の中で日常的に営まれている正常な生命活動の破綻により惹起されます。つまり病気の理解のためには正常な生命活動のメカニズムを十分に理解することが不可欠です。実際、生命科学研究の進展により新しい病気の発症機構が次々と明らかになっており、生命科学研究の最先端が薬学研究のフロンティアでもあります。本授業科目では、ケミカルバイオロジーの視点から、生物系薬学分野での最先端の研究結果を織り交ぜながら紹介し、創薬への貢献について解説します。						
評価方法 教科書 ガイダンス	授業への出席とレポートの提出による。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30280	S	惑星地球科学 I (理科生)	小宮 剛	宇宙地球	月 5	524 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	地球惑星科学概論 I 人類が生活する惑星地球の構成および進化の基本を理解する。地学の基礎を包括的に学ぶ授業として、惑星地球の全体像と進化を説明する。						
評価方法	定期試験を授業の最終日に行う。 出席を取る。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30902	S	惑星地球科学 I (理科生)	清水 久芳 川勝 均	宇宙地球	木 1	532 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	固体地球科学概論 固体地球および惑星を支配している物理化学的な枠組みを概説し、具体的な事象として火山と地震について学ぶ。						
評価方法	授業に出席し、4人の担当教員の出題するレポートを期限内 (原則として出題から2週間後: 具体的な締め切りは各担当者が指示) に提出することが単位取得の必要条件である。提出先は駒場アドミニ棟。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30110	S	惑星地球科学Ⅱ(理科生)	中村 尚 升本 順夫	教養学部(前期課程) 宇宙地球	月 2	1222 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>地球気候の形成・変動と大気海洋システム ノーベル平和賞に輝いた IPCC (気候変動に関する政府間パネル) から 2007 年に発表された評価報告書は、地球温暖化と環境変化に関する社会の大きな関心を生んだが、その後の経済状況の低迷や 2011 年の原発事故を経て、地球温暖化に関する社会の関心は一見低下したかのように見受けられる。その一方、2018 年夏に経験したように、社会に大きな影響を及ぼす猛暑・冷夏、暖冬・寒冬、豪雨・豪雪・早魃などの異常気象への関心は防災上の観点からも益々高まりつつあり、異常気象と地球温暖化との関連性が依然として指摘されている。こうした折、IPCC から評価報告書が 5 年前に発表され、地球温暖化への関心が再び高まりつつある。人間活動に伴い二酸化炭素など大気中の温室効果気体の濃度が増加し、地上気温に顕著な上昇傾向が見られるのは紛れもない事実である。IPCC 評価報告書に拠れば、今世紀末までには顕著な温暖化が予測されており、海面上昇や海氷域の顕著な減少、海洋の酸性化、中緯度大陸の乾燥化など、地球環境に及ぼす深刻な影響が懸念されている。温暖化対策の切り札の 1 つとして推進されてきた原子力発電事業が今後縮小される中、再生可能エネルギーへの移行が順調に進まない限り、温暖化リスクがさらに高まる可能性も否定できない。そのような中、2015 年末に「パリ協定」が締結され、地球温暖化に対する世界的な取り組みが開始された。</p> <p>このように、温室効果気体の排出や起こり得る環境変化に対して何らかの対策を採ろうとする動きが盛んであるが、そこにまず求められるのは地球気候の成り立ちとその過去から現在に至る変遷、さらには温暖化のメカニズムと予測される気候の将来変化に関する科学的理解である。本講義の目的は正にそれであって、地球温暖化を環境問題として社会倫理の観点から論じたり、温暖化の事実のみを盲目的に受け容れた上でその対策について論じたりすることでもない。将来平均状態として温暖化した大気海洋系も、内在する自然変動のために常に揺らぎ、天候変動が各地にもたらされ、異常気象が引き起こされる。また、最新の研究により、温暖化のシグナルがこうした自然気候変動パターンの変化として現れやすいこと、またそれ故に温暖化シグナルの地域予測にある程度の不確実性が不可避なこと、さらには 10 年規模の長期自然変動により、地球温暖化が加速したり停滞したりすることなどが示唆されている。よって、気候系の自然変動や天候変動のメカニズムの理解を深めることは、温暖化した将来の防災・社会適応上の観点からも重要である。本講義では、受講者が高校で地学を履修してこなかったことを前提とし、地球気候の成り立ちや大気・海洋の循環やその変動のメカニズムの基礎を解説したのち、地球温暖化やオゾンホールに代表される人為的気候変化のメカニズムや予測されている気候への影響について解説する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験により行なう。 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31654	S	地球惑星物理学入門	横山 央明	理学部	火 2	1311 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>物理で理解する地球惑星学 地球惑星でおこる多くの現象は、物理学的なアプローチで研究されている。たとえば、気象は流体力学、地球内部は固体物理学、宇宙空間はプラズマ物理学、惑星形成は天体力学などを基礎としてさまざまに展開している。本講義では、このような物理学について基礎方程式を示すとともにその背景にある物理的意味を詳説し、具体的にそれがどのように最新の地球惑星物理学研究の中で使われているかを講義する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席と定期試験。 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30245	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球	月 4 月 5	シラバス 参照	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>惑星地球科学実習 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通し体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 実習室の広さ、使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数(40 人)を超えた場合は、初回授業時に抽選等による選択を行います。 月曜日、火曜日の 2 回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は 4、5 限の 2 コマ続きで行います。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>実習・実験の参加状況、授業態度、レポートによります。 また、全出席が求められます。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。 4/8/2019 4 限 駒場 21KOMCEE EAST 5F 地球実習室</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30563	S	惑星地球科学実習	澤木 佑介	宇宙地球	火 4 火 5	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	惑星地球科学実習 科学は自然現象の観察、データ収集とその取り扱い、解釈という三つの過程を経て論じられ、発展してきました。特に、地球科学は野外実習を通して体験的に科学を学ぶことができ、それらを身近に体験することのできる学問です。本実習では野外観察・室内実験・実習とその議論を通して、地球科学のみならず、科学的なものの考え方を学びます。 実習室の広さ、使用する道具や材料の数に限りがあるので、受講者希望者数が予定数(40人)を超えた場合は、初回授業時に抽選等による選択を行います。 月曜日、火曜日の2回同じ授業を行うので、いずれかの曜日を選択して下さい。また、本授業は4、5限の2コマ続きで行います。						
評価方法	実習・実験の参加状況、レポートによります。 また、全出席が求められます。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。 4/8/2019 4限 駒場 21KOMCEE EAST 5F 地球実習室						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30024	S	宇宙科学Ⅰ (理科生)	鈴木 建	宇宙地球	月 1	531 教室	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	天文学・宇宙物理学の基礎的内容 宇宙における天体現象が、現代科学の手法を用いてどのように理解されているのかを、自ら噛み砕いて把握することが、本講義の目標である。						
評価方法	定期試験 (義務)+ 中間レポート (任意)						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30903	S	宇宙科学Ⅱ (理科生)	松原 英雄	宇宙地球	木 1	159 教室	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	宇宙の物質循環を理解するために使われる物理・化学・数学 様々な宇宙の現象の中から、特に可視光・赤外線・電波天文学の研究の現場である「宇宙の物質循環」に関係したテーマを幾つか掘り下げて学習する。これにより、大学の1、2年生で学ぶ基礎的な物理学・化学・数学が、最前線の宇宙科学(特にスペースからの赤外線天文学)の研究の現場でどのように使われているか、具体的な例を通じて習得し、基礎科学の学習の重要性を再認識することを目指す。						
評価方法	生まれたての星や銀河とその母胎である星間物質、原始惑星系円盤や系外惑星など、赤外線天文学の観測対象について学習するだけでなく、宇宙飛行体(天文衛星・探査機)やその運用・データ処理など、研究を遂行するために我々研究者が日々の研究や業務の現場で直面している課題についても紹介する。 中間レポートと定期試験の成績の合計で評価する。中間レポートの提出が無い場合、定期試験の受講が無い場合は不合格となる。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30246	S	宇宙科学実習 I	吉田 慎一郎	宇宙地球	月 4	シラバス 参照	1年 文科 理科 2年 文科 理科
31284					月 5 金 4 金 5		
講義題目 授業の目標概要		観測データの解析による宇宙科学実習 この授業では、国内外の天体望遠鏡、宇宙望遠鏡による天体の観測データを用い、受講者が実際に手を動かして天体の物理学的、天文学的情報を引き出す方法の基礎を学びます。 場所:KOMCEE5階 宇宙実習室					
評価方法 教科書 ガイダンス		レポートによる。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30833	S	宇宙科学実習 II	谷川 衝	宇宙地球	水 4	E41 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
31067					水 5 木 4 木 5		
講義題目 授業の目標概要		宇宙科学の問題に対するデータ処理と数値計算 情報教育棟の計算機を使い、観測によって得られた星、星団、銀河、宇宙の大規模構造などの天文のデータ処理や、天体の運動に関する数値計算を、自ら行うことにより、現在明らかになっている宇宙像を認識する。また、それに伴いプログラミング言語やグラフィックスの初歩を学習する。データ処理や数値計算に必要なプログラミング言語の予備知識は、特に要求しない。					
評価方法 教科書 ガイダンス		出席、実習課題、レポート課題によって行う。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30869	S	惑星地球科学 I (文科生)	磯崎 行雄	宇宙地球	水 5	K212	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要		地球科学の基礎：とくに地球表層環境の物質とその変遷史 地球表層環境の歴史は、固体地球の歴史と密接に関連している。約 40 年に及ぶ地球生命および環境の歴史を、固体地球の歴史と対比しながら解説する。人類が直面する地球環境問題を考える上での基礎知識の習得を期待する。					
評価方法 教科書 ガイダンス		定期試験、および各講義ごとに行う小テストにより評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30281	S	宇宙科学 I (文科生)	土井 靖生	宇宙地球	月 5	1101 教室	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要		天文学全般の基礎 現代科学による宇宙像の把握・天文現象の理解がどの様に進んでいるかを理解することを目標とする。					
評価方法 教科書 ガイダンス		定期試験により評価する。また任意のレポートを課す予定。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31644	S	微生物の科学	日高 真誠	農学部	金 5	1108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	微生物のバイオテクノロジー バイオテクノロジーは、ヒト以外の生物、特に微生物が保持する特別な能力を人類のために役立てることを目的とした科学技術であり、食糧生産、環境浄化、医薬品生産などを通じて現代社会を支える重要な科学技術である。バイオテクノロジーの代表的な技術として遺伝子組換えが特に注目された時期もあったが、現在では、その発展的な技術であるゲノム編集、タンパク質工学など、さまざまな技術が複合的に用いられている。そこで、バイオテクノロジーの中身を正確に理解してもらい、それをとおして現代の科学と社会との関係を知ってもらうことを目標にする。						
評価方法	本講義では、バイオテクノロジーを支える主要な学問である応用微生物学に主眼を据えて、これが食糧、医薬品などの生産、開発に果たしている意義を、私たちが現在行っている研究を例に挙げつつ講義する。 試験の成績を主とする。授業後のメールも補助評価に用いる。 試験は、11 人の教員が 1 問ずつ出題する中から、5 問を選択して解答する。試験では、自分のノート、授業で配布したプリントのみ持ち込みを許可する。 詳細は、第 1 回授業でのガイダンスで告知する。						
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31645	S	植物医科学	山次 康幸	農学部	水 5	106 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	植物医科学概論 私達は文明の急速な進歩と共に、豊かで便利かつ快適な生活を手に入れました。しかし、それと引き換えに資源の枯渇という問題に直面しています。約 72 億の人口は、2050 年には 90 億を突破する勢いです。一方で食糧生産の増加率は鈍り、人口増加率の半分にも満たないのです。ところが、世界の食糧生産のうち三分の一は微生物病や害虫病、雑草害、生理病、気象害などからなる「植物病」によって失われ、特に微生物病による損失は全食糧可能生産量の 12%にも達します。これは世界の飢餓人口 8 億人を養える量です。この危機的な状況を克服するには、植物を病気から守り、治療する研究を推進する必要があります。その重要な使命を担う学問分野が「植物医科学」です。植物医科学は 21 世紀になくはならない重要な研究分野であり、植物学や医学、微生物学とも密接に関わります。 植物医科学は「植物基礎医科学」と「植物臨床医科学」の二つの側面を持ちます。植物病を防ぐには「なぜ植物は病気にかかるのか」、「なぜ病原体はある特定の植物にしかかからないのか」、「抵抗性の植物は病原体からどのようなしくみで自身を守ることができるのか」といった基本的なメカニズムを明らかにする必要があり、これらを研究する学問領域が「植物基礎医科学」です。近年急速に進化した分子生物学や細胞生物学により、今日、生命現象は分子の言葉「DNA」で語ることができるようになり、これらの疑問が分子レベルで説明できるようになりました。 一方、我が国だけで 2 万種類以上もある植物病を診断し、治療・予防する学問領域が「植物臨床医科学」です。この分野では、生産現場で発生する植物の病気を診断し治療する「植物医師」に当たる国家資格「植物保護士」の養成が急ピッチで進んでいます。また、「植物臨床医科学」は、「植物基礎医科学」で得られた基礎的な知見を生産現場に活かすことを目的に、植物病の診断・治療・防除・予防のための高度先端臨床技術の開発も行います。具体的には病原体の制御技術を確立し、植物病に対する抵抗性や高収量・優良形質等の機能を付加する技術の開発を目指します。 本講義では、「植物医科学」という学問領域について、基礎から最先端にわたり易しくかみ砕いて紹介し、「植物医科学入門」の講義構成を心掛けました。また、植物・微生物・昆虫の関わりについて、分子レベルの課題から有機農業、バイオテクノロジーなど社会的課題に至るまで平易に紹介し、広く普遍的な生命現象を俯瞰できる重要な学問領域であることを理解していただけるように構成しています。この分野はこれまで触れたことのない方々が多いと思います。この講義を通じて皆さんが日頃見過ごしているに違いない身近にたくさんある植物の病気に興味をもって頂き、食糧・環境問題に植物の病気が深く関わっていることを知って頂きたいと考えています。						
評価方法	出席並びに試験による						
教科書	次の教科書を使用する。 書名 植物医科学 (上) 著者 (訳者) 難波成任 出版社 養賢堂 ISBN 978-4842504384						
ガイダンス	第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31647	S	応用動物科学 I	村田 幸久	農学部	木 5	523 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		動物生命科学へのいざない 哺乳動物が持つ複雑で雑多な生命現象、新たなバイオテクノロジーについて最新の情報を含め、オムニバス形式で解説する。授業内容は、哺乳類生殖学・感染症学・ペットの問題行動・発生工学・記憶と学習・アレルギーの科学・栄養学・RNA 学・ワクチンの科学などが挙げられ、広範な話題が提供される。					
評価方法 教科書 ガイダンス		毎回の講義中（後）に小テストを実施し、評価します。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31643	S 1	食の科学	佐藤 隆一郎	農学部	火 5	1108 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		食に関する生命科学 食はヒトの生命活動に不可欠であり、栄養素の供給のみならず香り、味覚を介して感覚を刺激し、さらに体内において疾病の発症を遅延・予防する機能性を発揮する。食の持つ機能を多面的角度から学ぶ。					
評価方法		各講義の終了前に、当日の講義内容に関する小テストを行う。7 回の小テストの結果を総合的に判断し、成績評価を行う。					
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31642	S 1	天然物の科学	高山 誠司	農学部	水 5	162 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		生命を支える生理活性物質 生物が作り出す分子の実体解明から天然物科学がスタートした。それらの中には、生殖、発生・分化、成長、恒常性維持などにおいて、きわめて微量で特有の作用を示すものがある。これらを総称して、「生理活性物質」と呼んでいる。農学部ではこれまで、最先端の精製・構造解析技術を取り入れることで、ビタミン、薬理活性物質、ホルモン、フェロモンなど様々な生理活性物質の発見に成功してきた。新たな生理活性物質の発見は、生命の理解を飛躍的に深化させると同時に、人類の生活の向上に大いに貢献する。そして今日では、生物に関するゲノム情報など多彩な情報の蓄積に伴い、生理活性物質の探索は新たな局面を迎え、従来では全く想定されなかった分子が次々と発見されるに至っている。本科目では、新たな生理活性物質の発見に挑戦している教師陣による講義を通じて、生理活性物質化学の考え方と研究の現状について学ぶ。					
評価方法 教科書 ガイダンス		出席とレポートにより行う。 教科書は使用しない。 特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31648	S 1	生物素材の科学	齋藤 継之	農学部	木 5	158 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		バイオマスの科学 「バイオマス」とは、動植物などから生まれた生物 (bio) 資源 (mass) の総称で、再生可能素材・再生可能エネルギーの原料として、近年急速に注目が集まっています。地球温暖化対策、循環型社会の構築、農山村の活性化、地域環境の改善など様々な方面での活用が望まれており、化石資源の乏しい我が国において次世代社会での利用が期待されている重要な資源です。 本講義では、高校までの勉強で触れられることがなかったバイオマスに関する基礎を学ぶことができ、さらに地球上に存在する様々なバイオマスの化学的・生物学的変換に関する最新の研究およびバイオマスを材料として利用するための最先端の技術などに関して知識を深めることを目標としています。					
評価方法 教科書 ガイダンス		試験により評価します。試験は最終週（第 7 回講義）に、授業と同時限および同教室で行います。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31646	S	森の生物学	久保田 耕平	農学部	金 5	1214 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>森の生物学：共存する森林生物 授業の目標、概要 森林は、生物多様性のもっとも高い生態系のひとつである。そこでは、多種多様な植物、動物、微生物が互いに影響（相互作用）し合いながら、それぞれを取り巻く環境条件に適応して繁殖し、共存している。 森林内の植物は、取り巻く光環境や水環境に自らを適応させ、光合成により有機物を生産して、森林全体の物質収支を支えている。動物は、その植物を食べて有機物を得ている。さらに、植物や動物の遺体を分解して有機物を無機化するのには、菌類などの微生物の役目である。分解された有機物は、やがて再び植物によって有機物へと合成されていく。こうして、森林内で主役を演じる三者の間を有機物が巡っていくが、有機物の受け渡しに平行して、三者の間では、様々な相互作用が起こっている。例えばナラ類は、異なる光条件下でそれぞれの環境に適するよう、生理機能や樹形を変化させる。また、ブナアオシャチホコやスギカミキリはブナやスギの葉や幹を餌にするが、樹木は摂食を防ぐ様々な仕組みを発動して危害を抑制する。森林内には、植食性動物だけでなく、動物や菌類を捕食したり寄生したりする動物も多数生息しており、それらの間でも多種多様な相互作用が繰り返されている。一方、林床の落ち葉や枯れ木には、腐朽菌が生息しており、有機物の分解を進めている。その他微生物には、マツタケのようにマツの根に共生して植物の生長を助けたり、逆にならたけ病菌のように様々な樹木に甚大な病害を与えたりして、直接的に樹木と相互作用するものもいる。 この講義では、このような森林で見られる樹木の環境への適応と植物-動物-微生物間の複雑な相互関係を、多面的に紹介し、解説する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>毎回の授業の終わりに授業内容に関する課題を与える。その課題に対するレポートを授業時間内に書いて提出する。さらに、最後の週に試験をおこなう。これら二つを合わせて評価をおこなう。 プリントを配布する。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31318	S	自然現象とモデル	長谷川 宗良	統合自然科学科	金 5	512 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>自然現象とモデル 授業の目標、概要：自然科学では様々な現象のモデル化を行い、観測結果とモデルに基づいた計算結果を比べることで、モデルの成否を判断し、良いモデルは科学理論として受け入れられる。本講義では、物質の性質、すなわち物性科学にテーマを絞り、自然現象がモデルによっていかに説明されるか学んでもらう。 例えば、リニアモーターカー、スーパーコンピューター、量子通信技術といった最先端の科学技術は、物質の性質、例えば電気伝導度、比熱、屈折率、磁性などを巧みに制御することによって機能している。これらの性質は、物質中の電子の応答の結果である。 しかし、物質中の電子は、莫大な数があり、直感の通じない量子の世界にあるため、物質の性質と電子応答を関係づけるのは困難である。このため、電子の応答を上手にモデル化し、また多数の粒子に特有な現象をモデル化することで、物質の性質と電子の応答の関係を解説する。 本講義は、統合自然科学科・物質基礎科学コースの物理・化学の教員により行われ、実験を専門とする教員は演示実験を取り入れ、理論を専門とする教員はエレガントな学問体系や理論モデル、コンピュータを利用した先端的な科学について分かりやすく解説する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>出席およびレポート 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31738	S	先進科学Ⅰα	野口 篤史	先進科学	月 5	E38 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	量子技術と量子コンピュータ (アドバンスド理科) 2019年1月に量子コンピュータの商品化の発表がなされ、夢のコンピュータである量子コンピュータを使える世界が近づいてきている。量子コンピュータが扱う量子情報を担う物理系は、分子や原子からなるものから、超伝導体の電気回路からなる人工的な素子まで様々なものが研究されてきた。この講義では、前提となる量子力学の基礎から、これら量子技術の発展を追うかたちで量子コンピュータの講義を行う。また講義の中では、IBM Q Experience が提供する超伝導量子コンピュータの実機が使用可能なクラウドサービスを利用し、量子コンピュータを用いた計算を演習として行う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に線形代数の基礎学力の確認と量子力学への理解や学習意欲に関する調査を行う。その結果、4 日以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を正門横掲示板に発表する。 学期中のレポートと出席状況、定期試験をもとに評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。 初回ガイダンス場所は 1225 教室						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31739	S	先進科学Ⅱα	市橋 伯一	先進科学	金 2	E38 教室	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要	生命進化概論 (アドバンスド理科) 「生物学は進化という観点が無いと何も理解できない」というのは進化生物学者のドブジャンスキーの言葉である。生物とは自然界で唯一進化する能力をもつ存在である。生物はおよそ 40 億年前に化合物の集まりとして誕生し、その後数億年を経て原核生物、真核生物、さらに多細胞生物へと進化し、ヒトが誕生した。そしてヒトの扱える技術やエネルギーの規模は拡大の一途をたどっている。なぜ生物は進化するのだろうか？ どこから来て、そしてどこへ行くのだろうか？ 生命とは何か？ なぜ死は不可逆なのか？ これらの答えを得るために、今現在も数多くの科学者が研究を続けている。本講義では、これまでに行われてきた生命進化の研究を紹介し、私たち人類が一体どこまで理解するに至ったのかを概説する。さらに進化を理解するための方法論を解説し、受講者に実際に進化の計算機シミュレーションを通じてその研究の一端を体験してもらう。						
評価方法 教科書 ガイダンス	本講義の前半では、まず生命とは何か、その誕生の謎と人類に至るまでの進化について説明する。そしてその進化過程には一定のパターンがあることを学ぶ。そのパターンから私たち生命の過去と未来を議論する。本講義の後半では、これまでに生命進化の研究で行われてきた方法論を学ぶ。受講者には実際に進化シミュレーションを行ってもらう。シミュレーションにはプログラミング技術が必要であるが、意欲さえあればこれまでの経験は問わない。必要な知識は授業中に身につけることができる。本講義により、進化という現象を計算機の中に再現できるようになる。これにより生命進化の何が当然で、何が奇跡だったのかを理解できるようになる。 なお、受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に生命科学の基礎学力の確認と学習意欲に関する調査を行う。その結果、4 日以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号を正門横掲示板に発表する。 毎回の小レポート 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。 初回ガイダンス場所は 1225 教室						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31740	S	先進科学Ⅲα	柳澤 実穂	先進科学	水 5	K301	1年 理科 2年 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>物理学による生命の記述 (アドバンスト理科)</p> <p>我々の身の回りには、食品、医薬品、プラスチック等の石油化学製品など、柔らかな物質郡で溢れている。これらの総称である「ソフトマター」という単語が、Pierre-Gilles de Gennes のノーベル物理学賞受賞講演において用いられ普及すると共に、ソフトマターの物理的研究が進展してきた。ソフトマター物理学のいわば究極の研究対象として、生物がある。ソフトマターという単語が普及する以前に、Erwin Schrodinger は名著 “What is life?” のもととなる講演を行い、生命現象の物理的面白さや複雑さを紹介している。それから今日までの三四半世紀に実現されてきた生命の物理的記述を紹介し、生命現象に見られる一貫性と多様性を理解する。</p> <p>本講義の前半では、ソフトという力学的性質の定義から、従来の気体・液体・個体とは異なるソフトマター全般の力学的性質について理解する。その後、生物細胞を題材に力学や熱力学、統計力学の知識を総動員しながら、生命を特徴付ける「生物の形、物質の移送、運動」といった現象について物理的に表現する。さらに、ソフトマターを用いた最先端の応用研究として人工細胞を用いた生細胞の再現や、非平衡定常系という考え方により明らかとなりつつある生命と非生命の境界に存在する未解決問題について学ぶ。</p> <p>受講者数を 20 名程度に制限するため、ガイダンス時に微分積分と線形代数に関する基礎学力の確認と、生物学と物理学の複合領域への学習意欲に関する調査を行う。その結果、4 日以内に、第 2 回以降の受講対象者の学生証番号を正門横掲示板に発表する。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポートと出席状況、定期試験をもとに評価する。</p> <p>教科書は使用しない。</p> <p>第一回授業日に行う。</p> <p>初回ガイダンス場所は 1225 教室</p>						

## 総合科目 F (数理・情報)

微分積分学続論		開講区分	S		
授業の目標・概要	多変数の微分積分学における様々な基本的手法を取り上げ、例を中心として必要な理論を学び、具体的な問題を扱えるようにする。数学・物理学はもちろんのこと、幅広い理学・工学で用いられる重要かつ有用な手法を取り扱うので、将来少しでも数学的道具を使うのであれば必須の内容である。				
成績評価方法	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。				
教科書	授業中に指示をする。				
関連ホームページ	<a href="http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/web/sugaku/advanced_calculus.html">http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/web/sugaku/advanced_calculus.html</a>				
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること					
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス	
30396	火 2	高山 茂晴	742 教室	2年 文科 理科	
30397	火 2	橋本 義武	722 教室	2年 文科 理科	
31082	木 5	権業 善範	512 教室	2年 文科 理科	
31083	木 5	高山 茂晴	522 教室	2年 文科 理科	

常微分方程式		開講区分	S	
授業の目標・概要		種々の量の時間発展は、多くの場合、常微分方程式を用いて記述できる。また、電柱の間にぶら下がった電線の形状や屈折する光の経路をはじめ、さまざまな曲線の幾何学的性質を常微分方程式によって特徴付けることができる。常微分方程式は、自然科学や工学、社会科学などの多くの分野で重要な役割を演じている。この講義では、常微分方程式の理論的基礎を学ぶとともに、幾つかの重要な具体例を取り上げ、それぞれの方程式の解法と解の性質について解説する。これらの内容の理解には、微分積分学、および線型代数学で学んだ固有値・固有ベクトルに関する基礎知識が必要となる。したがって、本講義はこれらの知識の総合的応用篇であるとともに、進んで偏微分方程式論を学ぶための入門篇でもある。		
成績評価方法		主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポート等を含めて評価する場合がある。		
教科書		授業中に指示をする。		
関連ホームページ		<a href="http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/web/sugaku/ode.html">http://www.ms.u-tokyo.ac.jp/web/sugaku/ode.html</a>		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTASを参照すること				
時間割コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30875	木 1	今井 直毅	721 教室	2年 文科 理一(1-10)
30876	木 1	河澄 響矢	724 教室	2年 文科 理一(11-17)
30877	木 1	坂井 秀隆	741 教室	2年 文科 理一(18-24)
30878	木 1	三竹 大寿	523 教室	2年 文科 理一(25-32)
30880	木 1	米田 剛	723 教室	2年 文科 理一(33-39)
30881	木 1	松尾 厚	511 教室	2年 文科 理二三(1-2,5,7-11,17)
30882	木 1	伊藤 健一	512 教室	2年 文科 理二三(3-4,13-16,18,21)
30883	木 1	時弘 哲治	513 教室	2年 文科 理二三(6,12,19-20,22-24)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30111	S	ベクトル解析	加藤 晃史	数学	月 2	521 教室	2年 文科 理科
30112			権業 善範		月 2	522 教室	
31160			清水 勇二		金 2	724 教室	
31161			三竹 大寿		金 2	723 教室	
講義題目 授業の目標概要	ベクトル解析 1年生で学んだ「微分積分学」において実数を値に持つ関数の微積分を扱ったが、自然科学では運動する点の速度のようにベクトルに値を持つ時間の関数や、各点の電荷密度のように空間上の関数などが、よくあらわれる。さらに電磁気学における磁場のように、空間上の関数であってベクトルに値を持つものが扱われることも多い。ベクトルに値をもつ関数はベクトル場と呼ばれ、実数に値をもつ通常の関数はスカラー場とも呼ばれる。そのような種々の関数があらわれ、微積分学的な性質とベクトルのもつ性質が組み合わさって重要な役割を演じる自然現象が、電磁気学や流体力学をはじめとして数多くの場面で見かけられる。本科目では自然現象の記述と考察に適用できるそのような数学的枠組みについて解説する。						
評価方法 教科書	主として定期試験によるが、小テストやレポートを含めて評価する場合もある。 加藤・権業・三竹：授業中に指示をする。						
ガイダンス	清水：次の教科書を使用する。 書名 基礎と応用 ベクトル解析 著者(訳者) 清水勇二 出版社 サイエンス社 ISBN 978-4-7819-1133-5 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30282	S	解析学基礎	金子 宏	数学	月 5	514 教室	1年 文科 理科
30870			岡崎 龍太郎		水 5	722 教室	2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	解析学基礎 解析学の要である無限操作を誤りなく扱うには深い理解が必要である。この講義では、実数の連続性と $\epsilon$ - $\delta$ 論法に基づき、数列や関数列の収束などの解析学の基礎となる概念をきちんと取り扱うことによって理解を深める。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30904	S	数理科学概論 I (文科生)	関口 英子	数学	木 1	521 教室	1年 文科 2年 文科
講義題目 授業の目標概要	数理科学概論 I 文科生向けに一変数関数の微分法の基本的な考え方から始めて、二変数関数の偏微分法の基礎と応用ならびに重積分に関する基礎的な内容を扱う科目である。社会科学に関連する題材を織り交ぜ、数学的な概念を把握することに重点をおいて講義する。講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが、担当教員によって順序は異なることがある。この科目を履修した後に、より進んだ内容を理科学向け総合科目「微分積分学統論」で学ぶことができるが、そのためには「数学 II」「数理科学概論 II」もあわせて履修しておくことが望ましい。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30398	S	数理科学概論Ⅲ(文科生)	高木 俊輔	数学	火 2	723 教室	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	数理科学概論Ⅲ 一年生向けの微積分学の講義では、実数の構成には立ち入らないことが多い。この講義では、有理数の完備化として実数を構成し、構成した実数が微積分学の講義で学んだ性質を満たしていることを確認する。また有理数の別の完備化として $p$ 進数を構成し、 $p$ 進数の基本性質についても解説する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	講義中に指示する。 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30283	S	統計データ解析Ⅱ	吉田 朋広	数学	月 5	E41 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
30871			小池 祐太		水 5	E42 教室	
31084			小池 祐太		木 5	E42 教室	
講義題目 授業の目標概要	統計データ解析Ⅱ ビッグデータの時代と言われている。近年、データの計測およびストレージ技術の発達とともに、大規模データから適切に情報抽出し、それを意思決定に活用することが必須のリテラシーとなっている。いっぽうデータの形式と対応する解析法の変化は著しく、新しい方法を正しく利用するために、普遍的な統計科学の原理を理解することが重要である。基礎となる統計数理とともに、具体的な統計解析手法とその運用を、統計ソフトウェアによるデータ解析実習を通じて習得する。 統計データ解析Ⅱでは、統計ソフトウェア R の説明の後、高次元大規模データに潜む相関構造を発見し計量する多変量解析、および時系列データの基本的な解析法を学ぶ。統計手法の運用とデータハンドリングを実習することに加え、微積分学、線型代数学等の前期課程数学と連携し、数理科学的側面を意識しながら、実験を介して統計手法の合理性と体系を感得する。						
評価方法 教科書 ガイダンス	出席、および課題の発表あるいはレポートによる。 授業中に指示をする。 第一回授業日に行う。						

図形科学 B		開講区分	S	
<p>授業の目標・概要 3次元立体形状の図的表現および形状処理について、手描作図に基づいた図法幾何学を通して学び、立体形状の把握・伝達・構想能力を養う。 主な項目は以下のとおり。</p> <p>1. 投影法 1.1 投影—投影の原理,各種投影法 1.2 軸測投影,透視投影 2. 正投影による空間図形の表現と解析 2.1 点・直線・平面—主・副投影,直線の実長,平面の実形,交わり 2.2 基本的立体—多面体,(円)錐,(円)柱,球,その他の曲面 2.3 基本立体の交わり—切断,相貫</p> <p>※初回授業は 192 教室を利用する 【注意】この授業は、2014 年度以前入学の理科生には総合科目 F 系列 図形科学 I として、文科生には総合科目 F 系列 図形科学(文科生)として、それぞれ開講される。 出席点、講義期間中に課したレポートおよびセメスター末試験。 授業中に指示をする。</p> <p>成績評価方法 教科書</p>				
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること				
時間割 コード	曜限	担当教員	教室	対象クラス
30077	月 2	横山 ゆりか	184 教室, 192 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(5-6,8,29)理二三(1-3,6-9,20-22)
30332	火 2	金井 崇	184 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(12-14,38)理二三(5,12-13,16,18-19,24)
30773	水 3	奈尾 信英	184 教室, 192 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(10,15,18,21,23,27-28,30)
30805	水 4	椎名 久美子	184 教室, 192 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(7,11,16-17,19,24,36-37)
31004	木 3	腰原 幹雄、佐藤 淳	184 教室, 192 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(1-4,9,26,31-34,39)
31251	金 4	齋藤 綾	184 教室, 192 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理一(20,22,25,35)理二三(4,10-11,14-15,17,23)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30399	S	図形科学演習 I	館 知宏 梅館 拓也	情報・図形	火 2	166 教室 192 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	平面図形、立体図形、立体模型の製作 目標： 形状を用いた思考は、言語や数式を用いたものとは本質的に異なるプロセスで理解や創造を飛躍的に手助けする。また図や模型製作による表現は、設計（デザイン）・製造分野における共同作業に欠かせないコミュニケーション手段でもある。本授業では、手描き製図と模型製作を通じて諸概念の図形的理解を深め、設計および、形を通した諸科学現象の解明のための基礎技能を修得する。 概要： 1. 様々な物理現象に現れるポロノイ図について幾何学的理解を深め、平面図形のオフセット、二次曲線でできた Medial Axis の作図を行う。 2. 視覚における透視投影の仕組みについて理解し、実際に立体形状の透視図を作成する。 3. 線織面・可展面について学び、立体の切断と可展面の展開の作図、曲線折紙の設計・模型製作を行う。						
評価方法 教科書 ガイダンス	ポロノイ図、透視図、模型製作課題について評価を行い総合点で評価する 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30872	S	図形科学演習 II	山口 泰	情報・図形	水 5	E26 教室	2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 評価方法 教科書 ガイダンス	グラフィクスプログラミング Java プログラミングを通じて、2次元および3次元コンピュータグラフィクスの基礎について学習する。 基本的には課題(毎週全 12 or 13 回)で評価する予定である。 場合によって、学期末の筆記試験を実施する可能性もある。 次の教科書を使用する。 書名 『Java による 3D CG 入門』 著者(訳者) 山口 泰 出版社 朝倉出版 ISBN 978-4254122107 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30025	S	基礎統計	安藤 雅和	経済・統計	月 1	1323 教室	1 年 文科 理一(1-10) 理二三(1-6,8,13) 2 年 文科 理一(1-7,36-38) 理二三(6,8,13-14,16)
講義題目 授業の目標概要	基礎統計 統計学は、日常生活や社会で起こる様々な現象を観察し、そこから得られる数値データを分析（記述、検証など）して、その現象の法則性を探っていくことを目的としている。近年のコンピュータの普及に伴い、容易にソフトウェアを用いてデータ分析ができるようになってきたが、データの特性や分析の目的に応じた統計手法を用いるためには、統計学の基礎的概念を理解し、数値結果を適切に評価する能力を身につける必要がある。そこで、本講義では、統計学の基礎的概念と統計手法について解説し、どのように現実の問題に適用されているのかを身近な例を用いて説明する。通常、データには対象について知りたいと思う性質とは無関係な変動が加わる可能性があり、そのような偶然的な変動は、確率論の法則に従うものと考えられるため、確率論についても取り上げることにする。そして、確率論を背景にして体系づけられた統計的推測について、推定と仮説検定を通して学ぶ。受講後には、新たな問題に直面した時に自ら統計分析を行い問題解決ができるようになることを目指す。						
評価方法 教科書 ガイダンス	成績は、定期試験(70%)、レポート(30%)により総合的に評価する。括弧内は目安。 次の教科書を使用する。 書名 入門統計解析 著者(訳者) 倉田博史・星野崇宏 出版社 新世社 ISBN ISBN978-4-88384-140-0 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30284	S	基礎統計	来島 愛子	経済・統計	月 5	743 教室	1 年 文科 理一(26-33) 理二三(12,21-24) 2 年 文科 理一(23-27,29-30,39) 理二三(5,12,24)
講義題目 授業の目標概要		統計学入門 コンピュータの発達により非常に多くのデータを収集し、分析することが可能となった現在、自然科学や社会科学、多くの分野において統計学の考え方と統計的方法を正しく使うことが必要不可欠となっている。本講義では統計学の基礎となる概念、考え方を解説する。統計学において確率論も重要な基礎であり、記述統計(データの収集・要約)、推測統計(推定・検定)と合わせて扱う。大学の専門課程などにおいてデータを統計的に分析することができるように考え方を身につけることが目標である。					
評価方法 教科書		定期試験による。 次の教科書を使用する。 書名 入門統計解析 著者(訳者) 倉田博史・星野崇宏 出版社 新世社 ISBN 978-4-88384-140-0					
ガイダンス		第一回授業日に行う。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31068	S	基礎統計	小林 正人	経済・統計	木 5	1323 教室	1 年 文科 理一(13-17) 理二三(7,11,14-16) 2 年 文科 理一(20-21,31-35) 理二三(17-19)
講義題目 授業の目標概要		基礎統計 確率論や推定・検定などの統計的推論の基礎は、理系、文系を問わずデータを扱う学問・技術には不可欠であり、共通言語となっている。この講義では、社会に出た後や後期課程に進学してから必要な統計学の知識と技術を提供することを目標としている。数学的な取扱いは省略し、データを用いた推論の実際の手続きに限定して解説する。回帰分析については教科書の内容を超えた内容も講義をおこなう。					
評価方法 教科書		定期試験に加え、講義中の発言を考慮する。 次の教科書を使用する。 書名 まずはこの一冊から 意味がわかる統計学 著者(訳者) 石井俊全 出版社 ベレ出版 ISBN 4860643046					
ガイダンス		特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31162	S	基礎統計	倉田 博史	経済・統計	金 2	1106 教室	1 年 文科 理一(11-12,18-25) 理二三(9-10) 2 年文科 理一(8-10,12-14,28) 理二三(1-4,7,9-10)
講義題目 授業の目標概要		統計学入門 本講義では、初めて統計学を学ぶ学生を対象に、データ解析・統計学の考え方と実際について、その基本事項を解説する。対象は文理を問わない。専門学部で諸科学を学ぶ際に特に重要な、確率分布(=現象のモデル化)、独立同一分布性(=同一条件の下での繰り返し実験)、統計的推測(=データから母集団への推論)の考え方を理解することに焦点を当てる。					
評価方法 教科書		定期試験による。 次の教科書を使用する。 書名 入門統計解析 著者(訳者) 倉田博史・星野崇宏 出版社 新世社 ISBN 978-4-88384-140-0					
ガイダンス		特に行わない。					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31319	S	基礎統計	松浦 峻	経済・統計	金 5	1106 教室	1 年 文科 理一(34-39) 理二三(17-20) 2 年 文科 理一(11,15-19,22) 理二三(11,15,20-23)
講義題目 授業の目標概要	基礎統計 文理を問わず、あらゆる学問において、データを適切に解析・理解するスキルは重要であり、従って、統計学の素養を身に付けることは必須である。本講義では、(i)データを整理するための平均・分散・ヒストグラムなどの記述統計、(ii)データのふるまいを表す確率分布、(iii)記述統計と確率分布の両者を基礎としてデータを解析する統計的推測、それぞれの基本事項の修得を目標とする。						
評価方法 教科書	定期試験によって評価を行う。 次の教科書を使用する。 書名 入門統計解析 著者(訳者) 倉田博史・星野崇宏 出版社 新世社 ISBN 978-4-88384-140-0						
ガイダンス	特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30285	S	計算機プログラミング	山口 和紀	情報・図形	月 5	E42 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	プログラム構成論 本講義では、プログラミングの基礎となるデータモデルの考え方を理解し、代表的なデータモデル、例えば、リスト、スタック、キュー、集合、木、グラフ、論理などについては、活用できるようになることを目指す。 (プログラミングの経験があること。「アルゴリズム入門」を履修済みであることが望ましい。 この授業では Python を使用するが、これらの言語に慣れていない必要はない。 授業前に資料を読んだり、授業後に課題を解くための時間を十分に確保しておくこと。)						
評価方法 教科書 ガイダンス	演習への参加、課題レポートの完成度 教科書は使用しない。 特に行わない。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31656	S	計算機プログラミング	森 純一郎	理学部	月 5	E31 教室	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	データマイニング入門 ビックデータ解析技術、人工知能技術の利活用が社会で進む中で、それらの基礎となるデータ分析技術は情報処理技術を学ぶ上で重要となっている。本講義では、データ分析・データマイニングの基礎について学ぶとともに演習を通して実際にデータを分析するプロセスを学ぶ。本講義は、学部後期課程におけるデータサイエンス、人工知能、機械学習、自然言語処理などの関連講義との接続を念頭に、それらの基礎となる知識を習得することを目標とする。						
評価方法 教科書 ガイダンス	主に各回の課題ならびにミニプロジェクトのレポート内容によって評価する。 教科書は使用しない。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
30400	S 1	計算機システム概論	森畑 明昌 千葉 滋 須田 礼仁	情報・図形	火 2 金 2	521 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>計算機システム概論 計算機システムは現代の情報化社会の基盤となっています。本講義では、計算機システムについて、様々な側面から、それがどのように構成されているか、それを設計・利用する上で理解しなければならない基本原理は何か、ということ学びます。 具体的に扱うトピックは以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 計算機アーキテクチャと高速化技術</li> <li>2. Operating System</li> <li>3. データベースシステム</li> <li>4. 分散・並列処理</li> <li>5. 科学技術計算</li> <li>6. 人工知能</li> <li>7. セキュリティ</li> </ol>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>定期試験によって評価する。 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31655	S	計算の理論	今井 浩 小林 直樹	理学部	火 5	512 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>計算の複雑さと形式的意味論 計算は、小学校で学ぶ四則演算から始まって、高校までに多項式・関数そしてその微分・積分など様々なものを学ぶ。高校では、教科情報でコンピュータによる計算も少し学び、プログラミングも経験しているだろう。大学では、より高次の計算を対象として学び、情報科学技術が社会基盤となった現代における基盤の学問として理工系分野ではどの分野でも、社会科学分野でもかなりの分野で勉学していくことになる。 本講義は、情報科学の立場から、計算を科学していく。計算とは、何らかの機構を用いて入力情報から所望の条件を満たす出力情報を得る過程であり、人間が自ら能動的に得ることができる操作である。その立場からは、自然界の種々のことも計算という観点で解釈して、新たな世界を開くこともできる。ここでの計算は、高校までのものと違い、理論として確固たる基盤をもつ対象であり、その神髄を知ることは次世代の情報科学技術を創出し、今とは違った情報社会を構築していくことにつながる。 講義は、大学1, 2年次の学生を対象に、このような計算の理論をわかりやすく講究し、人類が自ら操作して得る新たな科学としての情報科学を理解することを目指す。計算の理論を学ぶことにより、知能に関する研究も自らの視野に入れることができるようになり、そのような方向も示すことにより、初学者を計算と知能を最先端で研究する情報科学の理論にいざなう。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>レポート提出。 教科書は使用しない。 特に行わない。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31630	S	情報システム基礎 I	古関 隆章	工学部	金 5	1212 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	<p>情報システム基礎 I 「足からロケットまで---走る／飛ぶ／探る科学入門」 人や物を効率良く運ぶことが、文明社会の成立に欠かせず、移動手段を提供する技術が、我々の生活の基本を支え、そして生活を楽しく豊かにするために大切です。実際、日常の生活の中で、自動車や鉄道などの身近な交通は不可欠なものとなっていることを実感しているでしょう。人々は太古の昔から、速くて、快適で、便利な移動手段を求めてきました。近年は、これに加えて、安全性への意識も高まっており、環境への負担の少ない交通、高齢社会への移行に伴い「交通弱者でも移動の自由が奪われない」バリアフリーに対応した交通など、移動手段の「質」に対する要求もさらに高いものとなっています。このような様々な要求に応える「運ぶ」営みのために、電気や情報の技術が貢献できることは多く、交通における電気・電子・情報技術の役割はますます大きくなっています。 本講義では、このような視点から、電気エネルギーおよび情報通信や計算機技術を積極的に用いて人や物を「うまく」運ぶ方法論をオムニバス形式で解説します。高校や教養学部で習う物理や数学の延長上にどのようにこれらの技術が構築されているかをできるだけわかりやすく具体的に解説するとともに、最新の研究動向を紹介します。</p>						
評価方法 教科書 ガイダンス	<p>講義への参加状況と、期末レポート 教科書は使用しない。 第一回授業日に行く。</p>						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31631	S	モデリングとシミュレーション基礎 I	神原 淳	工学部	木 5	E21 教室	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	モデリングと未来予測入門 ～原子（マテリアル）から地球まで、1ピコ（1兆分の1）秒から100年先までを予測する～						
授業の目標概要	高効率なエネルギー利用や、地球温暖化、資源セキュリティなど、今日の日本は数多くの課題に直面しています。これら不確実な将来と向き合い、安全で快適なそして環境に優しい社会を構築していく必要があります。どんなに複雑な事柄であっても、それらをモデル化し、単純な数式で表現することで、将来起こりうる事がある程度の確度で予測することが可能になります。対象の大小、時間の長短に関わらず取り組む方法は基本的には同じです。						
評価方法	そこで、本講義は、身の回りで起きている様々な事象をモデル化してシミュレーションし、未来を予測する基本アプローチを実践的に修得することを目的とします。題材として、実験装置の中で起こる反応の原子・分子の動きから、実際の材料生産現場や台所での調理の際に制御している熱伝導現象、さらに地球規模での環境問題や市場発展など、1ピコ（1兆分の1）秒から数分、数10年の時間スケールを取り上げます。また、得られた結果をただ「見せる」だけでなく「魅せる」ためのプレゼン技術についても修得します。						
教科書	以上を通じて、文系理系を問わず多くの皆さんにモデル化と未来予測の全体像と楽しさと素晴らしさを学んでもらうことを目的としています。						
ガイダンス	講義への出席と、毎回の講義で出す課題に対するレポート提出にて評価。 プリントを配布する。 第一回授業日に行う。						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	教室	対象
31632	S 1	モデリングとシミュレーション基礎 I	菅野 太郎	工学部	火 2 金 2	K011	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目	コンピュータモデルで社会を観る－社会システムデザインのための科学的アプローチ						
授業の目標概要	社会問題の解決や社会制度設計に役立てるために、人の行動データやWEB上のビッグデータから統計、数理、認知科学、社会科学、計算機科学などの原理に基づいて様々な人間集団や社会のモデルを構築し、エージェントシミュレーション、ネットワークシミュレーション、インタラクティブシミュレーションなどのコンピュータシミュレーション技術を用いてその振舞いをダイナミックに予測、解析する手法が注目されつつある。本講義では、こうした社会モデリングとシミュレーション技術を活用した社会システムデザイン・分析の代表例と最新の適用事例について紹介しその可能性について議論する。						
評価方法	1 「社会システムのモデリングとシミュレーションのための基礎知識」						
教科書	1.1 基本用語と社会システムデザインの概要						
ガイダンス	1.2 ヒューマンモデリング I (ヒューマンモデルとは)						
	1.3 ヒューマンモデリング II (チーム・組織・インタラクション)						
	1.4 コンピュータシミュレーションの使い方 (理解・予測と検証、発見と共創)						
	2 「基本モデルの紹介」						
	2.1 ライフゲームと創発性						
	2.2 社会心理モデルとゲーム理論 I						
	2.3 社会心理モデルとゲーム理論 II						
	2.4 社会心理モデルとゲーム理論 III						
	3 「応用例の紹介 (金融市場のモデリングとシミュレーション)」						
	3.1 金融市場の特徴と金融データの統計解析						
	3.2 金融市場のモデリング						
	3.3 金融市場のコンピュータシミュレーション						
	3.4 金融市場制度設計に向けて						
	4 「まとめ」						
	4.1 まとめ						
	出席と期末レポートによって評価						
	教科書は使用しない。						
	第一回授業日に行う。						